

令和3年度
区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査
〔18歳以上の区民の方が対象〕
〔中学生以上の区民の方が対象〕

【概要版】

令和4年2月
大田区

目次

| | | |
|-----|--------------------------------------|----|
| I | 調査の概要 | 1 |
| 1 | 調査の目的 | 1 |
| 2 | 調査の設計 | 1 |
| 3 | 報告書の見方について | 2 |
| II | 18歳以上の区民の方が対象 ～暮らし・保健・環境の分野など～ | 3 |
| 1 | 各種認知度について | 3 |
| 2 | 生涯学習について | 9 |
| 3 | スポーツ・運動について | 13 |
| 4 | 文化・芸術について | 17 |
| 5 | 観光について | 18 |
| 6 | 普段の生活について | 19 |
| 7 | 地域活動について | 19 |
| 8 | 健康づくりについて | 23 |
| 9 | 喫煙について | 24 |
| 10 | 医療について | 27 |
| 11 | 災害時について | 28 |
| 12 | 食品ロス・フードドライブについて | 29 |
| 13 | 環境問題について | 32 |
| III | 18歳以上の区民の方が対象 ～デジタル化・まちづくり・住まいの分野など～ | 33 |
| 1 | デジタル化について | 33 |
| 2 | 商店街について | 35 |
| 3 | キャッシュレスについて | 40 |
| 4 | まちづくりについて | 43 |
| 5 | 公共交通機関について | 45 |
| 6 | 空港臨海部について | 47 |
| 7 | 羽田空港跡地について | 48 |
| 8 | 耐震改修について | 53 |
| 9 | 空家について | 54 |
| 10 | 移住について | 55 |
| IV | 中学生以上の区民の方が対象 ～防災の分野・自転車の利用についてなど～ | 59 |
| 1 | 相談窓口について | 59 |
| 2 | バリアフリー・ユニバーサルデザインについて | 60 |
| 3 | 新型コロナウイルスワクチン接種について | 61 |
| 4 | 災害時の避難等について | 62 |
| 5 | 図書館について | 70 |
| 6 | 自然環境について | 73 |
| 7 | 自転車の利用について | 74 |

I 調査の概要

1 調査の目的

各種計画に掲げる施策の検証や、より効果的な政策立案に資することを目的とし、区内在住の区民を対象とした意識調査を実施する。

2 調査の設計

| | |
|-------|---|
| 調査地域 | 大田区全域 |
| 調査対象 | [18歳以上の区民の方が対象] 大田区内に居住する満18歳以上の男女個人（外国人を含む） [中学生以上の区民の方が対象] 大田区内に居住する満12歳以上の男女個人（外国人を含む） |
| 標本数 | [18歳以上の区民の方が対象] ～暮らし・保健・環境の分野など～：2,000人 [18歳以上の区民の方が対象] ～デジタル化・まちづくり・住まいの分野など～：2,000人 [中学生以上の区民の方が対象] ～防災の分野・自転車の利用についてなど～：2,000人 |
| 抽出方法 | 層化無作為抽出法 |
| 調査方法 | 配布は郵送方式、回答収集は郵送又は電子申請方式 |
| 調査期間 | 令和3年11月10日～令和3年12月6日 |
| 有効回収数 | [18歳以上の区民の方が対象] ～暮らし・保健・環境の分野など～：785件 (郵送569件+電子申請216件) [18歳以上の区民の方が対象] ～デジタル化・まちづくり・住まいの分野など～：837件 (郵送577件+電子申請260件) [中学生以上の区民の方が対象] ～防災の分野・自転車の利用についてなど～：863件 (郵送615件+電子申請248件) |
| 有効回収率 | [18歳以上の区民の方が対象] ～暮らし・保健・環境の分野など～：39.3% [18歳以上の区民の方が対象] ～デジタル化・まちづくり・住まいの分野など～：41.9% [中学生以上の区民の方が対象] ～防災の分野・自転車の利用についてなど～：43.2% |

3 報告書の見方について

- (1) 図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表している。
- (2) 調査結果の比率は、その設問の回答者数を母数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100%にならない場合がある。
- (3) 複数回答の設問は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- (4) 図表及び文章中では、選択肢を一部省略している場合がある。

Ⅱ 18歳以上の区民の方が対象 ～暮らし・保健・環境の分野など～

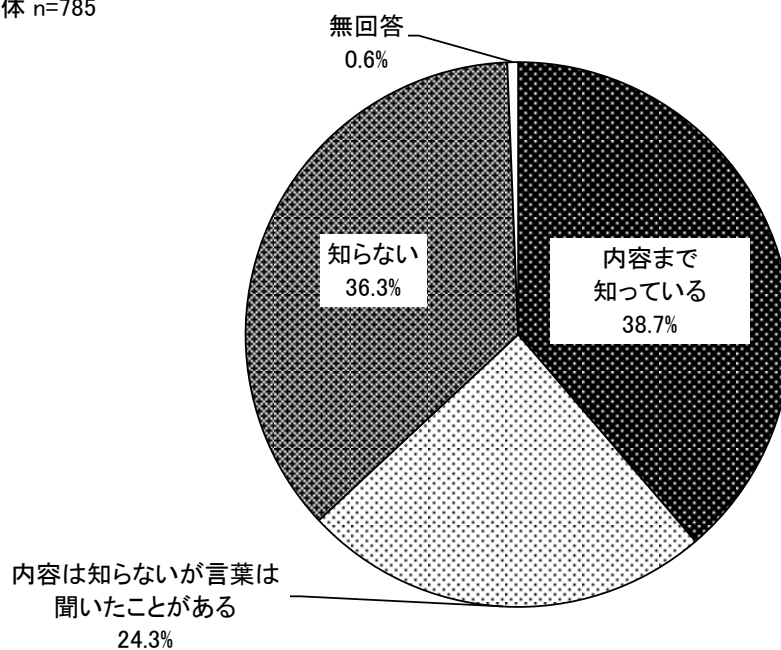
1 各種認知度について

(1) 「ワーク・ライフ・バランス」の認知度

問1 「ワーク・ライフ・バランス」とは、「仕事と生活の調和」を意味する言葉ですが、あなたはこの言葉を知っていますか。(1つのみ)

“ワーク・ライフ・バランス”の認知度については、「内容まで知っている」が38.7%で最も高く、次いで「知らない」が36.3%、「内容は知らないが言葉は聞いたことがある」が24.3%となっている。

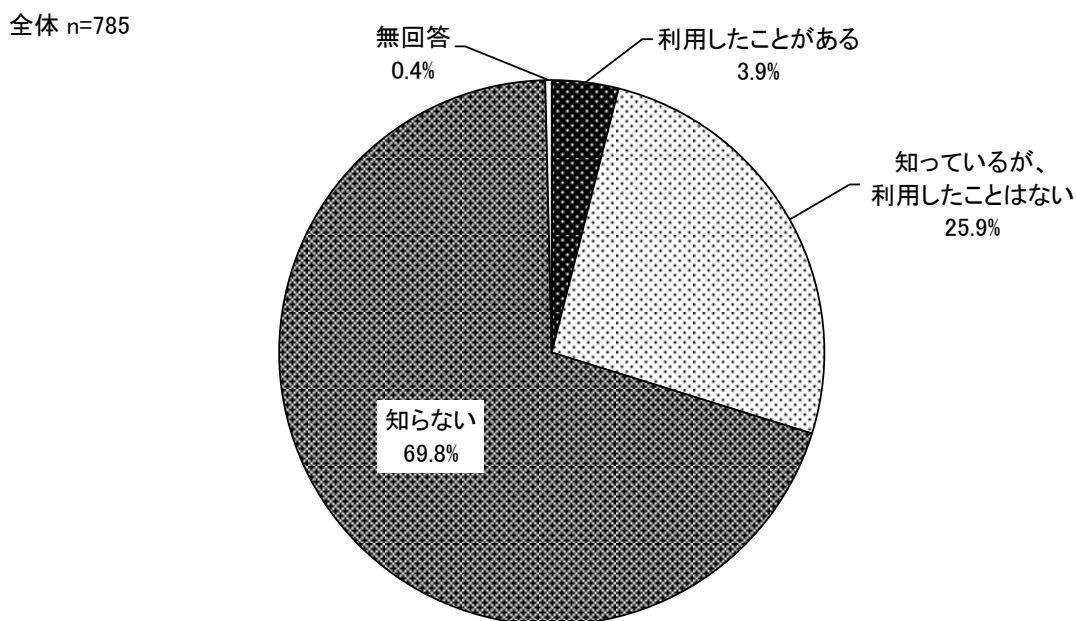
全体 n=785



(2) 「エセナおおた」の認知度

問2 区では、男女共同参画社会の実現に向けた取組として様々な講座や展示などの事業を実施しています。これらを主に実施している施設である、男女平等推進センター「エセナおおた」を知っていますか。(1つのみ)

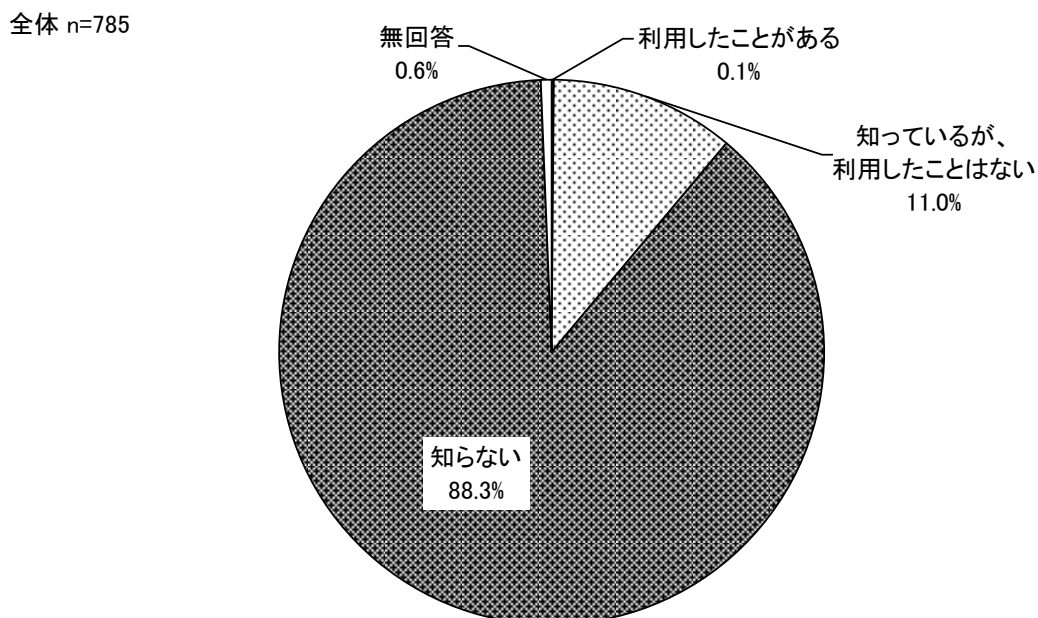
“エセナおおた”の認知度については、「利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」の合計値《知っている》は29.8%である一方で、「知らない」が69.8%と、「知らない」が40.0ポイント上回っている。



(3) 「女性のためのたんぽぽ相談」の認知度

問3 男女平等推進センター「エセナおおた」では、「女性のためのたんぽぽ相談」で女性の様々な悩みに関する相談を受け付けていることを知っていますか。(1つのみ)

“女性のためのたんぽぽ相談”の認知度については、「利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」の合計値《知っている》は11.1%である一方で、「知らない」が88.3%と、「知らない」が77.2ポイント上回っている。

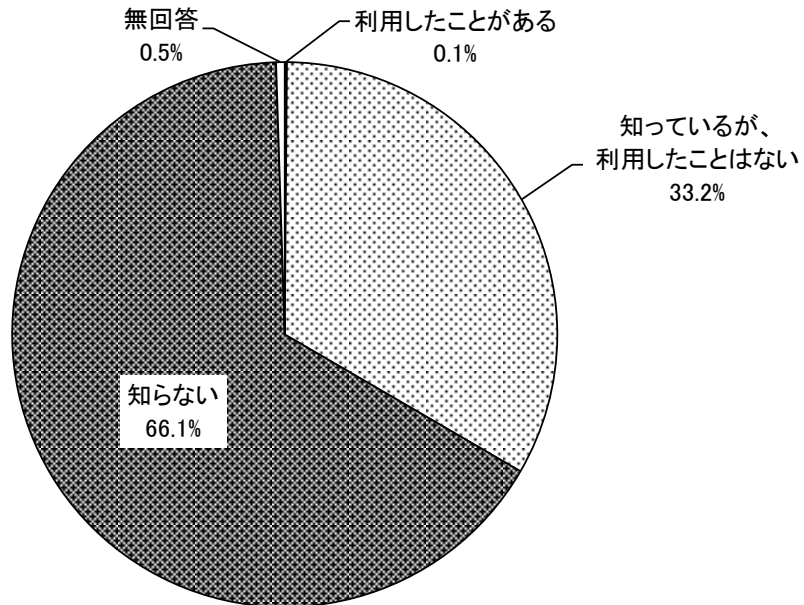


(4) 「大田区DV相談ダイヤル」の認知度

問4 区では、「大田区DV相談ダイヤル」を設置し、配偶者やパートナーからの暴力（ドメスティック・バイオレンス＝DV）に関する相談を受け付けていることを知っていますか。
（1つのみ）

“大田区DV相談ダイヤル”の認知度については、「利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」の合計値《知っている》は33.3%である一方で、「知らない」が66.1%と、「知らない」が32.8ポイント上回っている。

全体 n=785

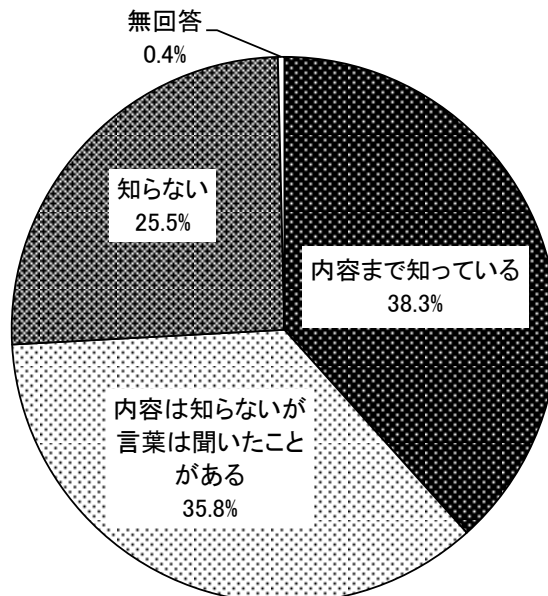


(5) 「成年後見制度」の認知度

問5 「成年後見制度」を知っていますか。（1つのみ）

“成年後見制度”の認知度については、「内容まで知っている」が38.3%で最も高く、次いで「内容は知らないが言葉は聞いたことがある」が35.8%、「知らない」が25.5%となっている。

全体 n=785

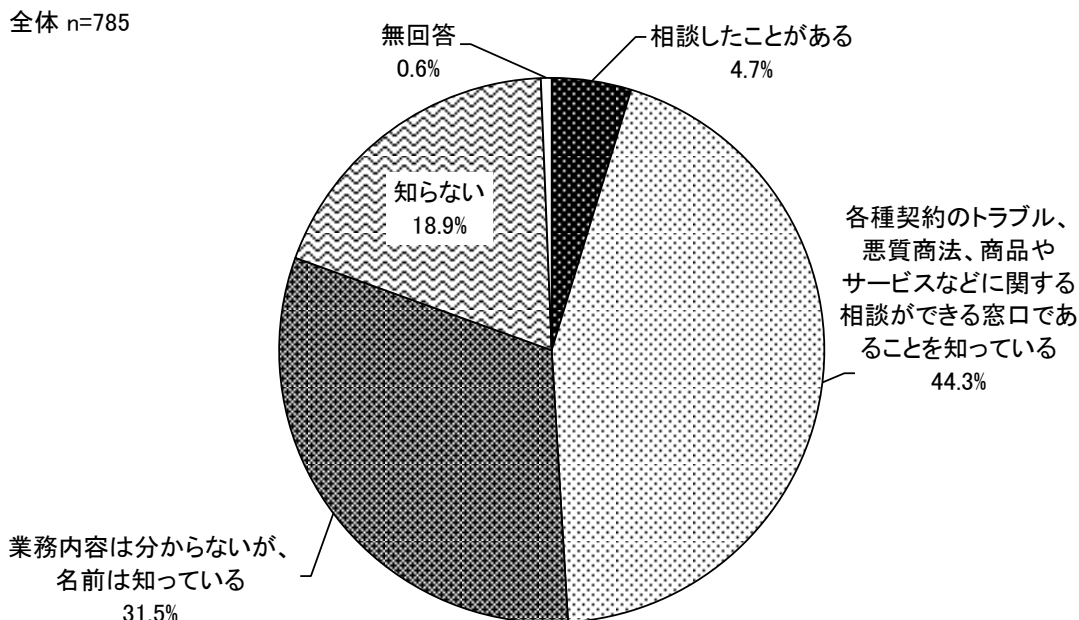


(6) 「大田区立消費者生活センター」の認知度

問6 大田区立消費者生活センターを知っていますか。(1つのみ)

“大田区立消費者生活センター”の認知度については、「各種契約のトラブル、悪質商法、商品やサービスなどに関する相談ができる窓口であることを知っている」が44.3%で最も高く、次いで「業務内容は分からないが、名前は知っている」が31.5%、「知らない」が18.9%となっている。

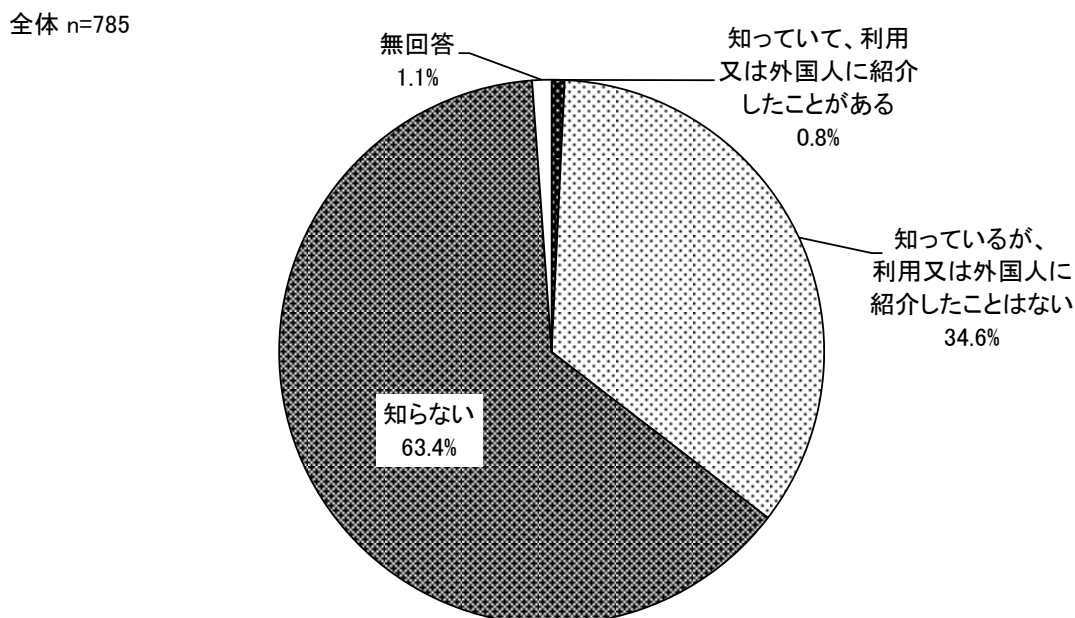
なお、「相談したことがある」は4.7%となっている。



(7) 外国語で生活相談ができる「多言語相談窓口」の認知度

問7 大田区に住む外国人向けに、外国語で生活相談ができる窓口(多言語相談窓口)があることを知っていますか。(1つのみ)

外国語で生活相談ができる“多言語相談窓口”の認知度については、「知らない」が63.4%で最も高く、次いで「知っているが、利用又は外国人に紹介したことはない」が34.6%、「知っている、利用又は外国人に紹介したことがある」が0.8%となっている。

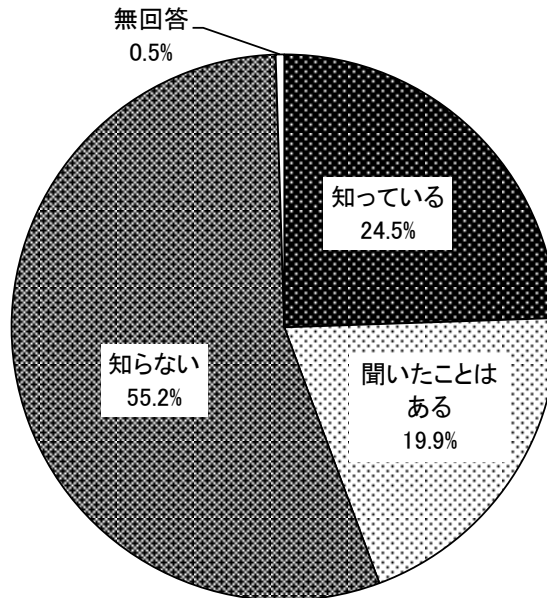


(8) 「ヘルプカード」の認知度

問8 「ヘルプカード（たすけてねカード）」を知っていますか。（1つのみ）

“ヘルプカード”の認知度については、「知らない」が55.2%で最も高く、次いで「知っている」が24.5%、「聞いたことはある」が19.9%となっている。

全体 n=785

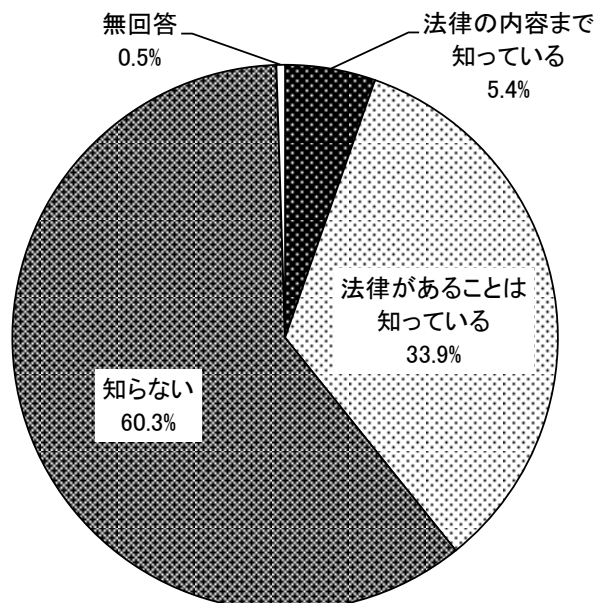


(9) 「障害者差別解消法」の認知度

問9 「障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）」を知っていますか。（1つのみ）

“障害者差別解消法”の認知度については、「知らない」が60.3%で最も高く、次いで「法律があることは知っている」が33.9%、「法律の内容まで知っている」が5.4%となっている。

全体 n=785

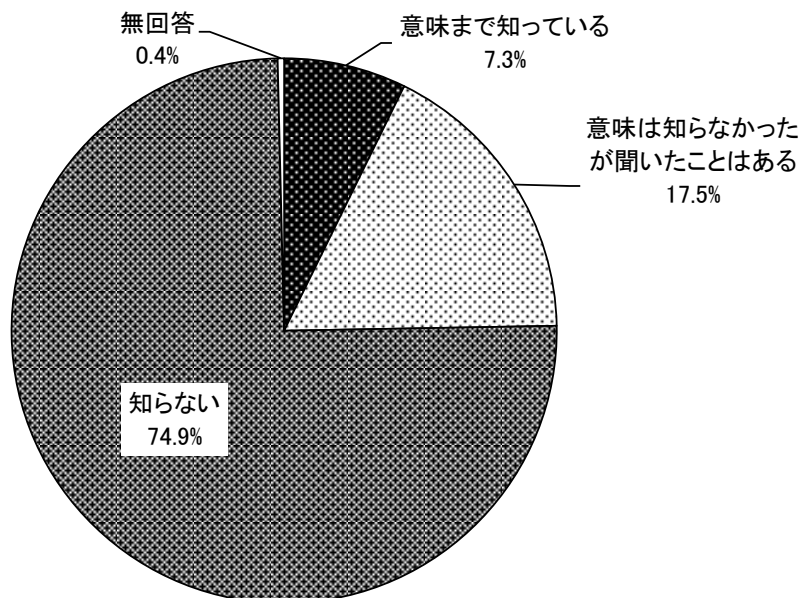


(10) 「社会的包摂」の認知度

問 10 大田区では、子どもたちを誰ひとり取り残さない社会の実現に向けて、社会的に包み込むような支援「社会的包摂」(ソーシャル・インクルージョン)に取り組んでいます。「社会的包摂」という言葉を知っていますか。(1つのみ)

“社会的包摂”の認知度については、「知らない」が74.9%で最も高く、次いで「意味は知らなかったが聞いたことはある」が17.5%、「意味まで知っている」が7.3%となっている。

全体 n=785



2 生涯学習について

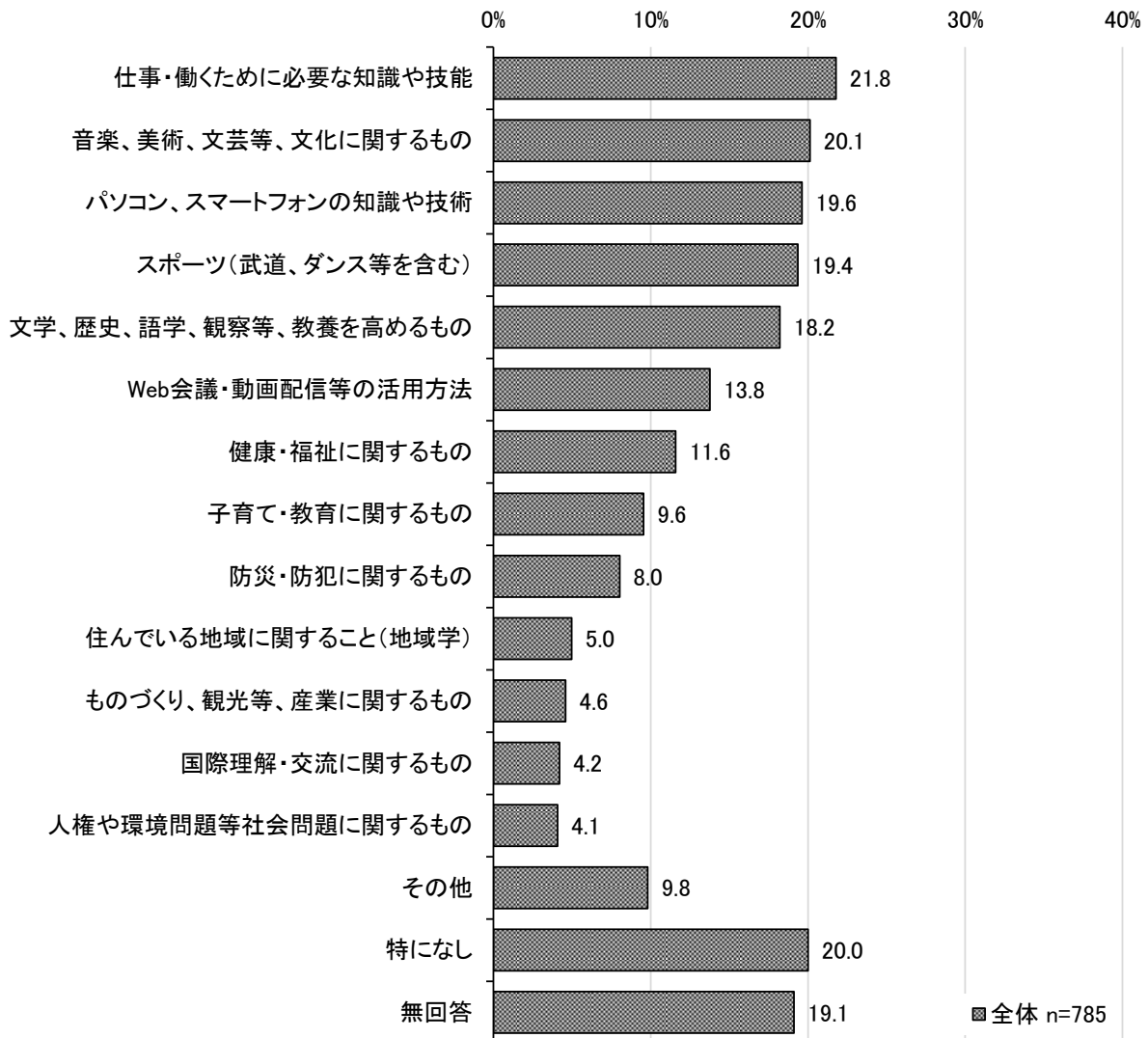
(1) 最近1年間の生涯学習の活動及び今後行いたい活動

問 11 あなたは、最近1年間にどのような生涯学習を行いましたか。また、今後行いたい生涯学習はありますか。

※①「最近1年間で行ったこと」、②「今後行いたいこと」のそれぞれに回答してください。
(それぞれいくつでも)

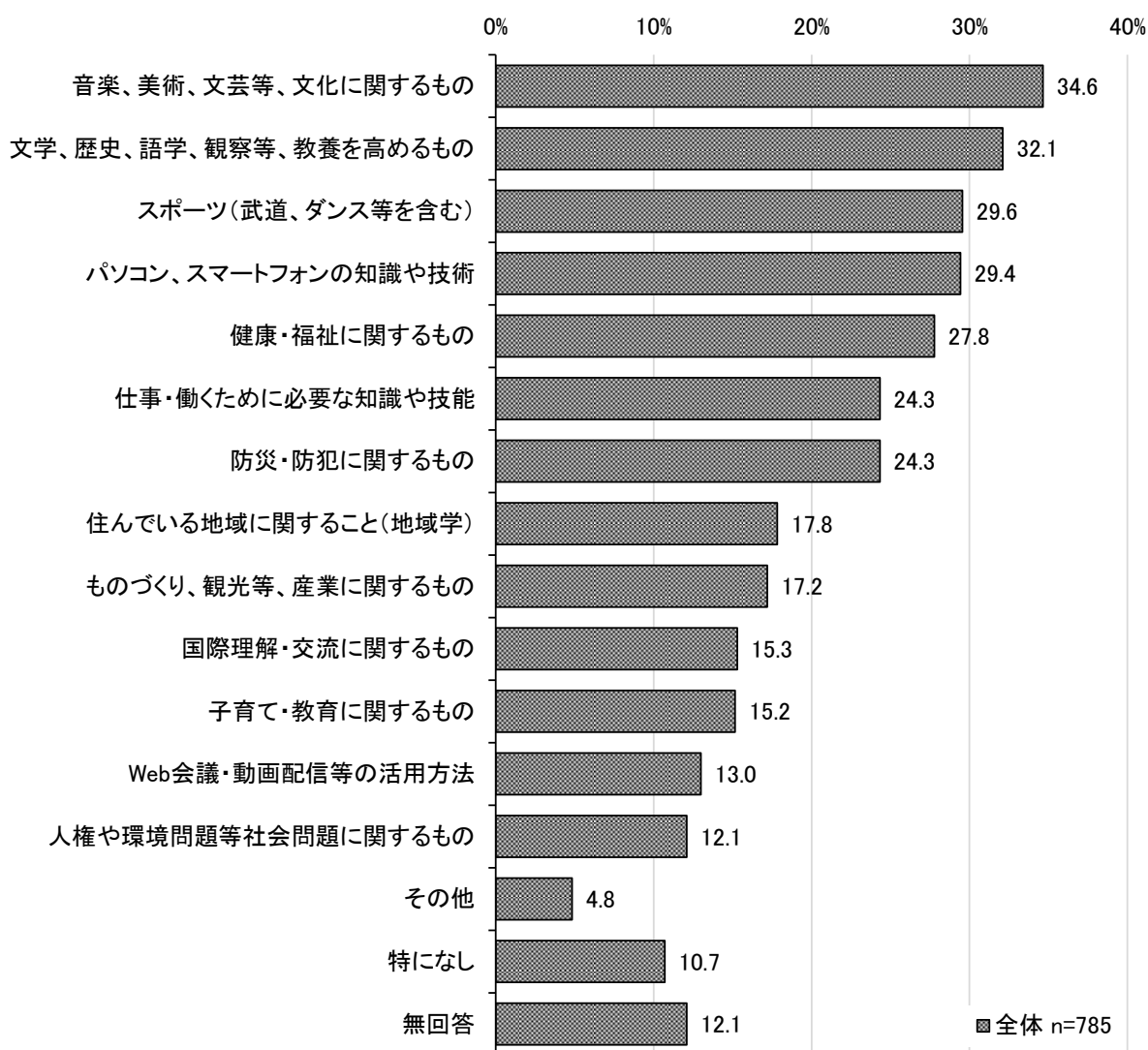
■最近1年間で行った活動

最近1年間で行った活動については、「仕事・働くために必要な知識や技能」が21.8%で最も高く、次いで「音楽、美術、文芸等、文化に関するもの」が20.1%、「パソコン、スマートフォンの知識や技術」が19.6%となっている。



■今後行いたい活動

今後行いたい活動については、「音楽、美術、文芸等、文化に関するもの」が34.6%で最も高く、次いで「文学、歴史、語学、観察等、教養を高めるもの」が32.1%、「スポーツ（武道、ダンス等を含む）」が29.6%となっている。

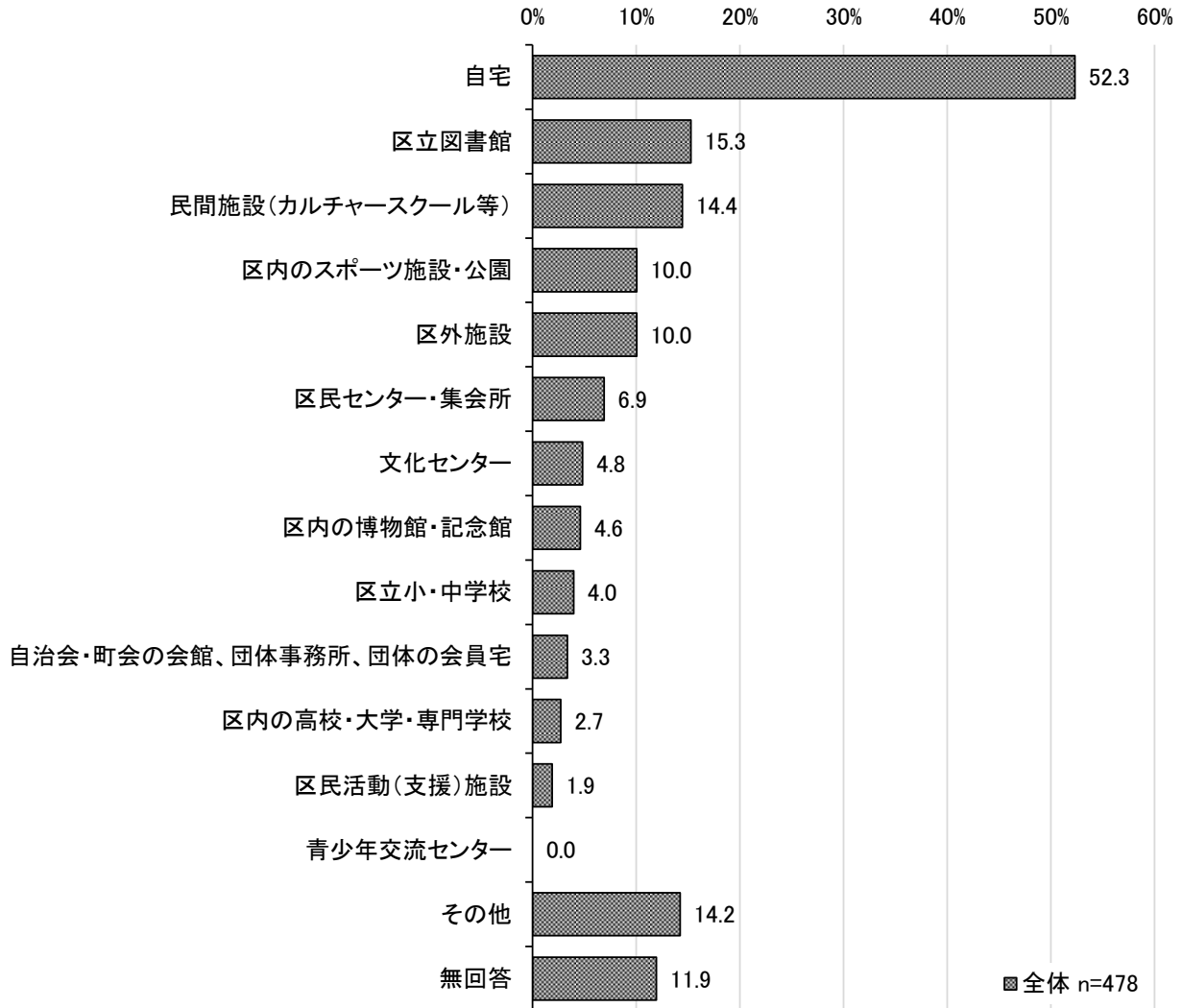


(2) 生涯学習の活動場所

【問 11 の①で「1」～「14」のいずれかに回答した方に伺います。】

問 11-1 あなたは生涯学習をどこで行いましたか。(いくつでも)

生涯学習の活動場所については、「自宅」が52.3%で最も高く、次いで「区立図書館」が15.3%、「民間施設(カルチャースクール等)」が14.4%となっている。



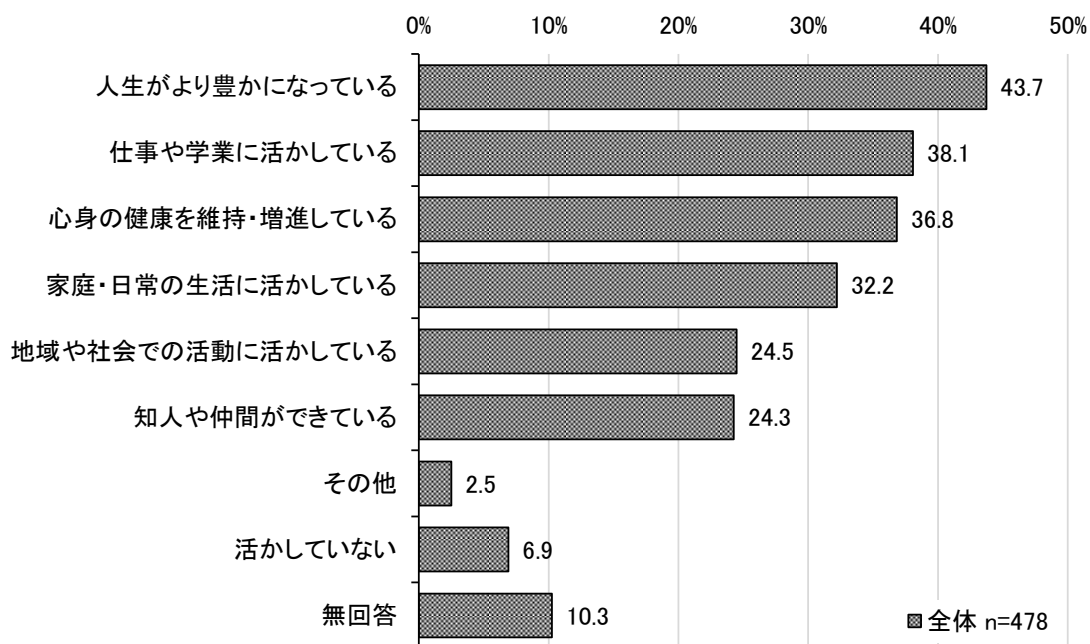
(3) 生涯学習で身に付けた知識・技能・経験を活かしていること

【問11の①で「1」～「14」のいずれかに回答した方に伺います。】

問11-2 あなたは、生涯学習を通じて身に付けた知識・技能・経験をどのように活かしていますか。(いくつでも)

生涯学習で身に付けた知識・技能・経験を活かしていることについては、「人生がより豊かになっている」が43.7%で最も高く、次いで「仕事や学業に活かしている」が38.1%、「心身の健康を維持・増進している」が36.8%となっている。

なお、「活かしていない」は6.9%となっている。



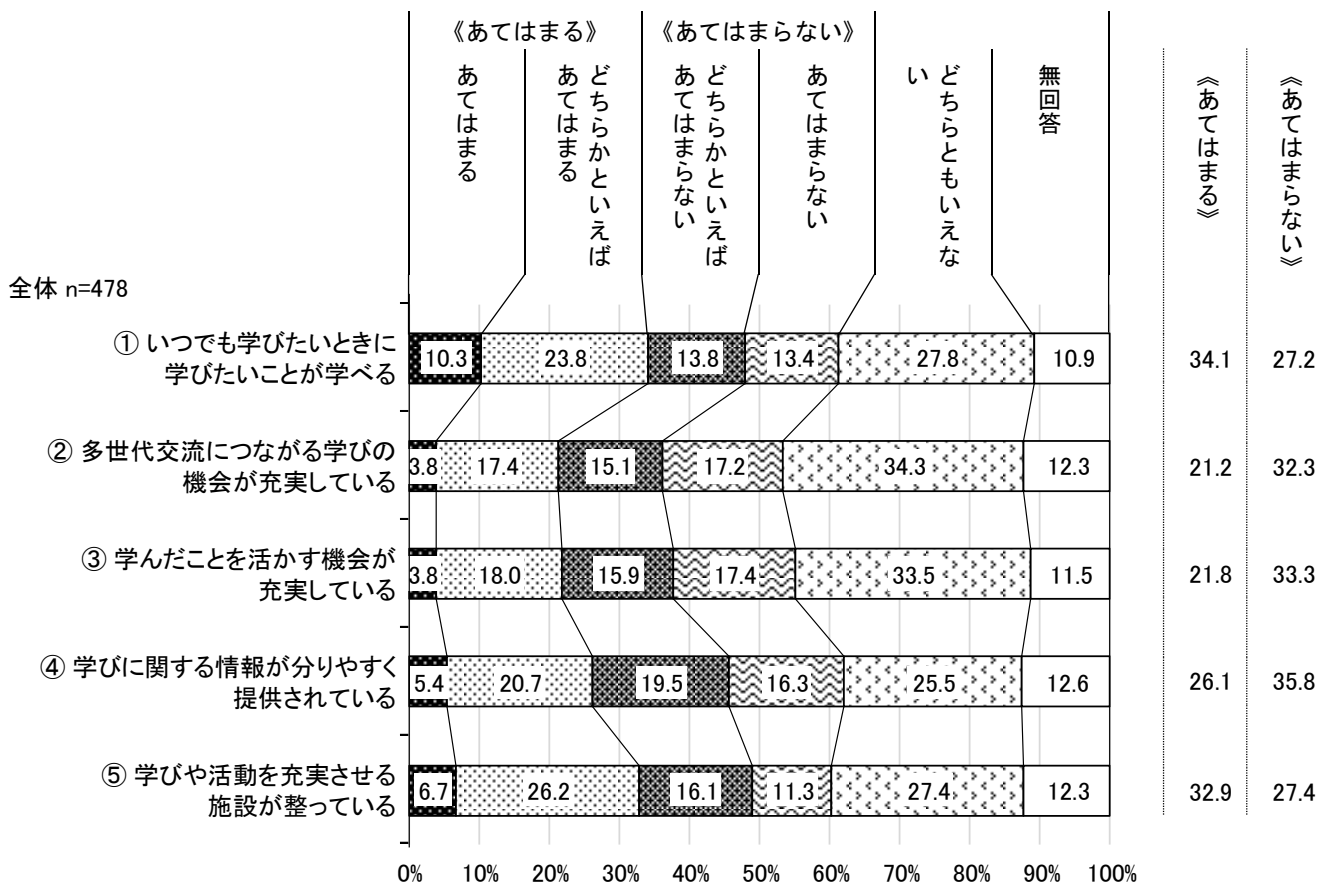
(4) 生涯学習の状況

【問 11 の①で「1」～「14」のいずれかに回答した方に伺います。】

問 11-3 現在の大田区の生涯学習について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

※「1」～「5」のそれぞれに回答してください。(それぞれ1つのみ)

生涯学習の状況については、「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計値《あてはまる》は『①いつでも学びたいときに学びたいことが学べる』が 34.1%で最も高く、次いで『⑤学びや活動を充実させる施設が整っている』が 32.9%、『④学びに関する情報が分りやすく提供されている』が 26.1%となっている。



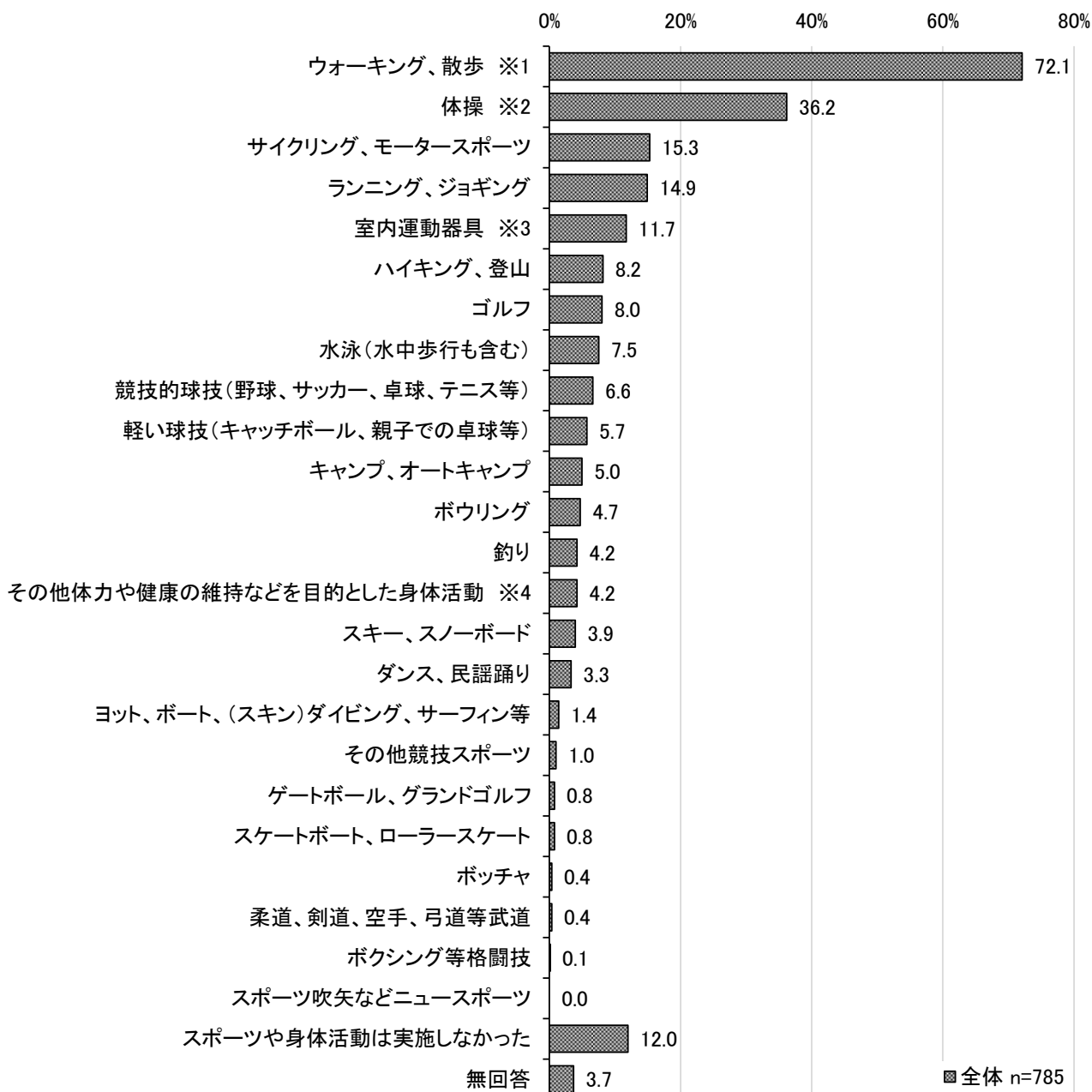
3 スポーツ・運動について

(1) この1年間に実施したスポーツ・運動

問 12 あなたがこの1年間に実施したスポーツや運動をすべてお選びください。(いくつでも)

この1年間に実施したスポーツ・運動については、「ウォーキング、散歩」が72.1%で最も高く、次いで「体操」が36.2%、「サイクリング、モータースポーツ」が15.3%となっている。

なお、「スポーツや身体活動は実施しなかった」は12.0%となっている。



※1 ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩などを含む)

※2 体操(ラジオ体操、職場体操、空いている時間のストレッチ、ヨガ、縄跳びを含む)

※3 室内運動器具(ウエイト、ランニングマシン、バランスボールを使った運動)

※4 その他体力や健康の維持向上、介護予防、ストレスの解消を目的としたスポーツ、身体活動

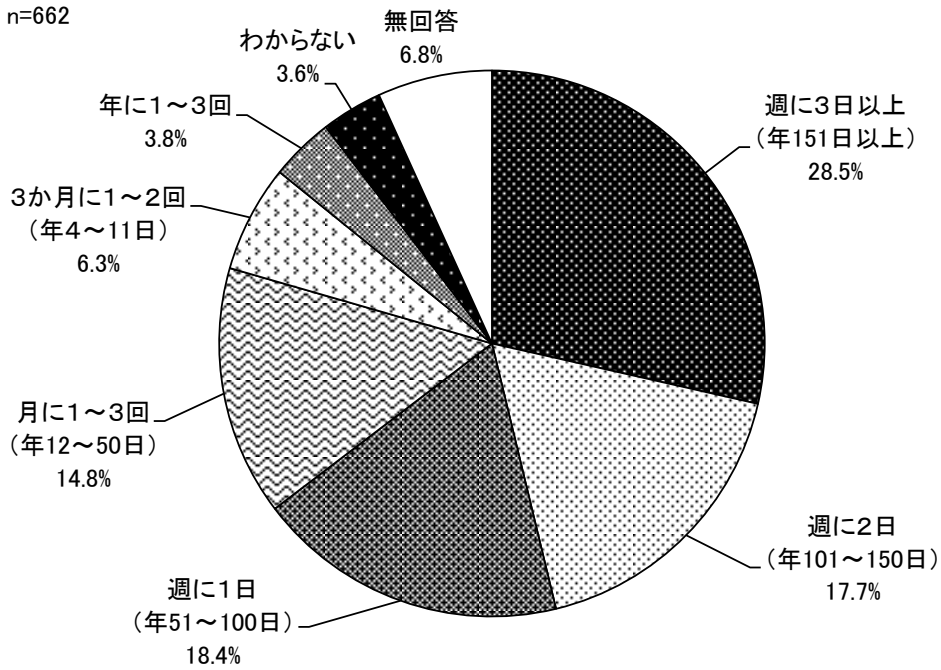
(2) この1年間のスポーツ・運動の活動頻度

【問 12 で「スポーツや身体活動は実施しなかった」「以外」を回答した方に伺います。】

問 12-1 この1年間にスポーツ・運動を実施した日数を全部合わせると、何日ぐらいになりますか。(週での換算日数) (1つのみ)

この1年間のスポーツ・運動の活動頻度については、「週に3日以上(年151日以上)」が28.5%で最も高く、次いで「週に1日(年51~100日)」が18.4%、「週に2日(年101~150日)」が17.7%となっている。

全体 n=662

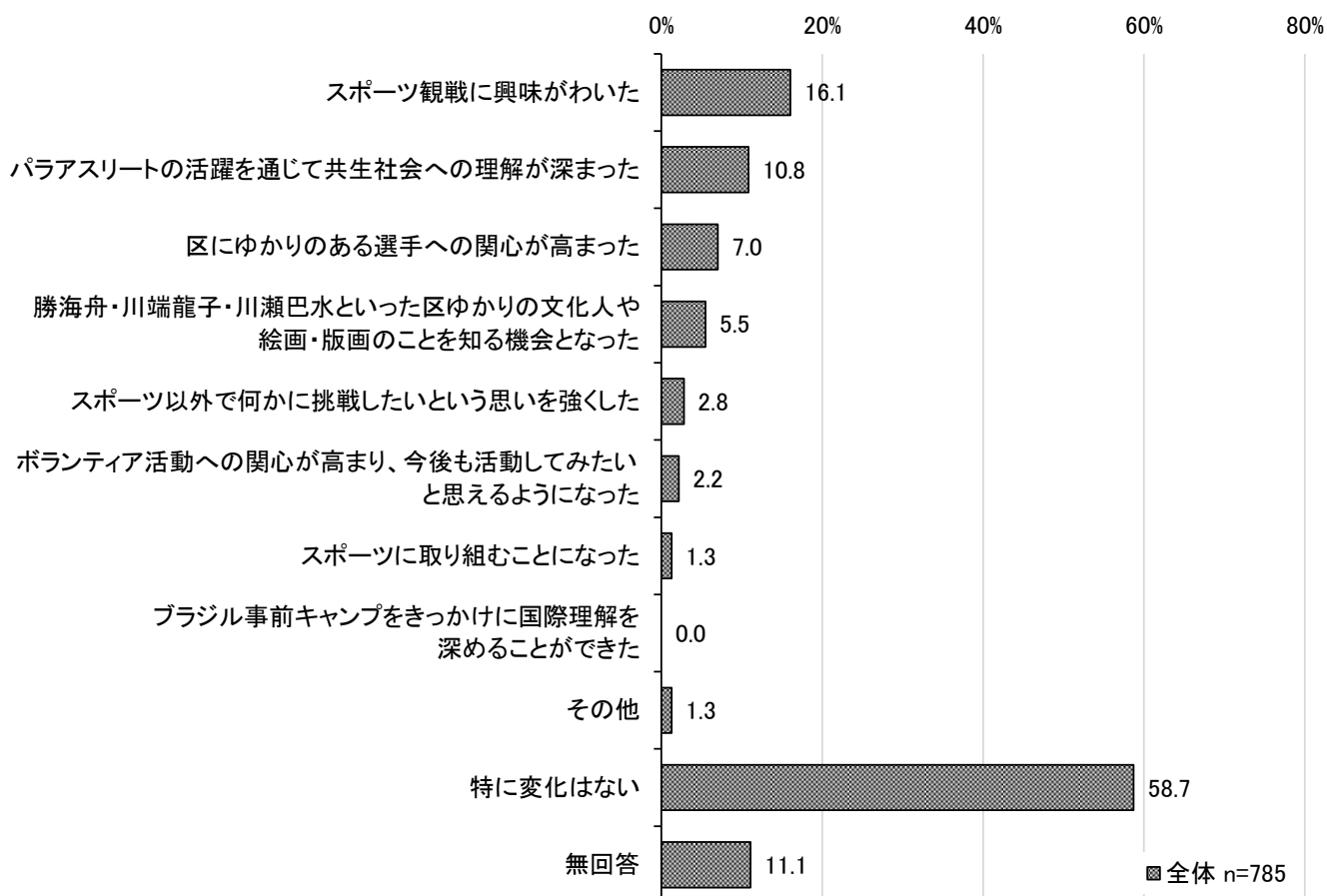


(3) 東京2020大会による意識の変化

問13 東京2020大会を契機に大田区の事業を知り、経験したことで、自身の行動や意識に変化はありましたか。(いくつでも)

東京2020大会による意識の変化については、「スポーツ観戦に興味があった」が16.1%で最も高く、次いで「パラアスリートの活躍を通じて共生社会への理解が深まった」が10.8%、「区にゆかりのある選手への関心が高まった」が7.0%となっている。

なお、「特に変化はない」は58.7%となっている。



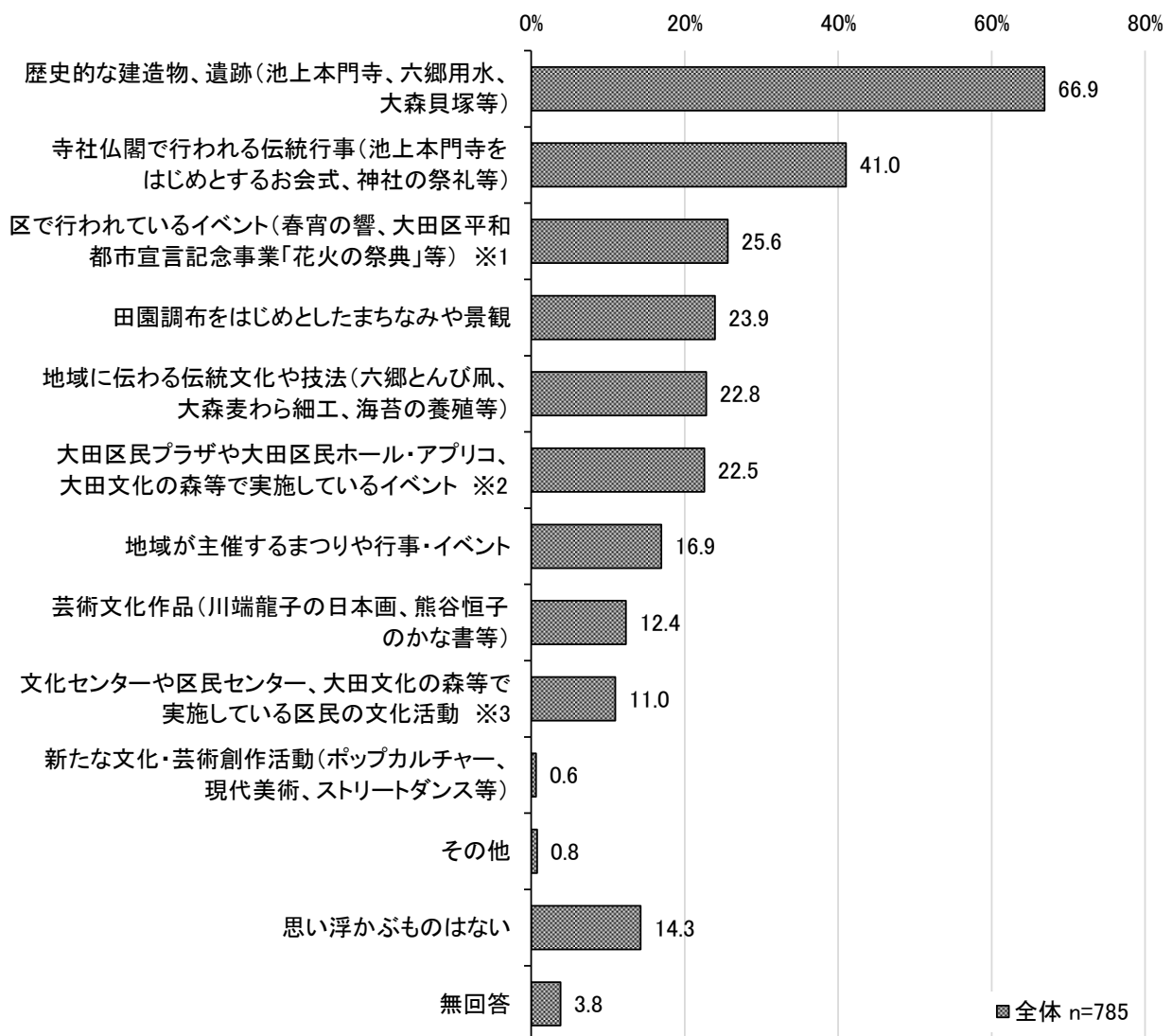
4 文化・芸術について

(1) 大田区の文化・芸術で思い浮かぶもの

問 14 大田区の文化・芸術として思い浮かぶものは、どのようなものですか。(いくつでも)

大田区の文化・芸術で思い浮かぶものについては、「歴史的な建造物、遺跡(池上本門寺、六郷用水、大森貝塚等)」が66.9%で最も高く、次いで「寺社仏閣で行われる伝統行事(池上本門寺をはじめとするお会式、神社の祭礼等)」が41.0%、「区で行われているイベント(春宵の響、大田区平和都市宣言記念事業「花火の祭典」等)」が25.6%となっている。

なお、「思い浮かぶものはない」は14.3%となっている。



※1 区で行われているイベント(春宵の響、大田区平和都市宣言記念事業「花火の祭典」、OTA ふれあいフェスタ等)

※2 大田区民プラザや大田区民ホール・アプリコ、大田文化の森等で実施しているイベント(下丸子 JAZZ 倶楽部、下丸子らくご倶楽部、アプリコみんなの音楽祭、大田区在住作家美術展等)

※3 文化センターや区民センター、大田文化の森等で実施している区民の文化活動(絵画、写真、書道、華道、合唱等)

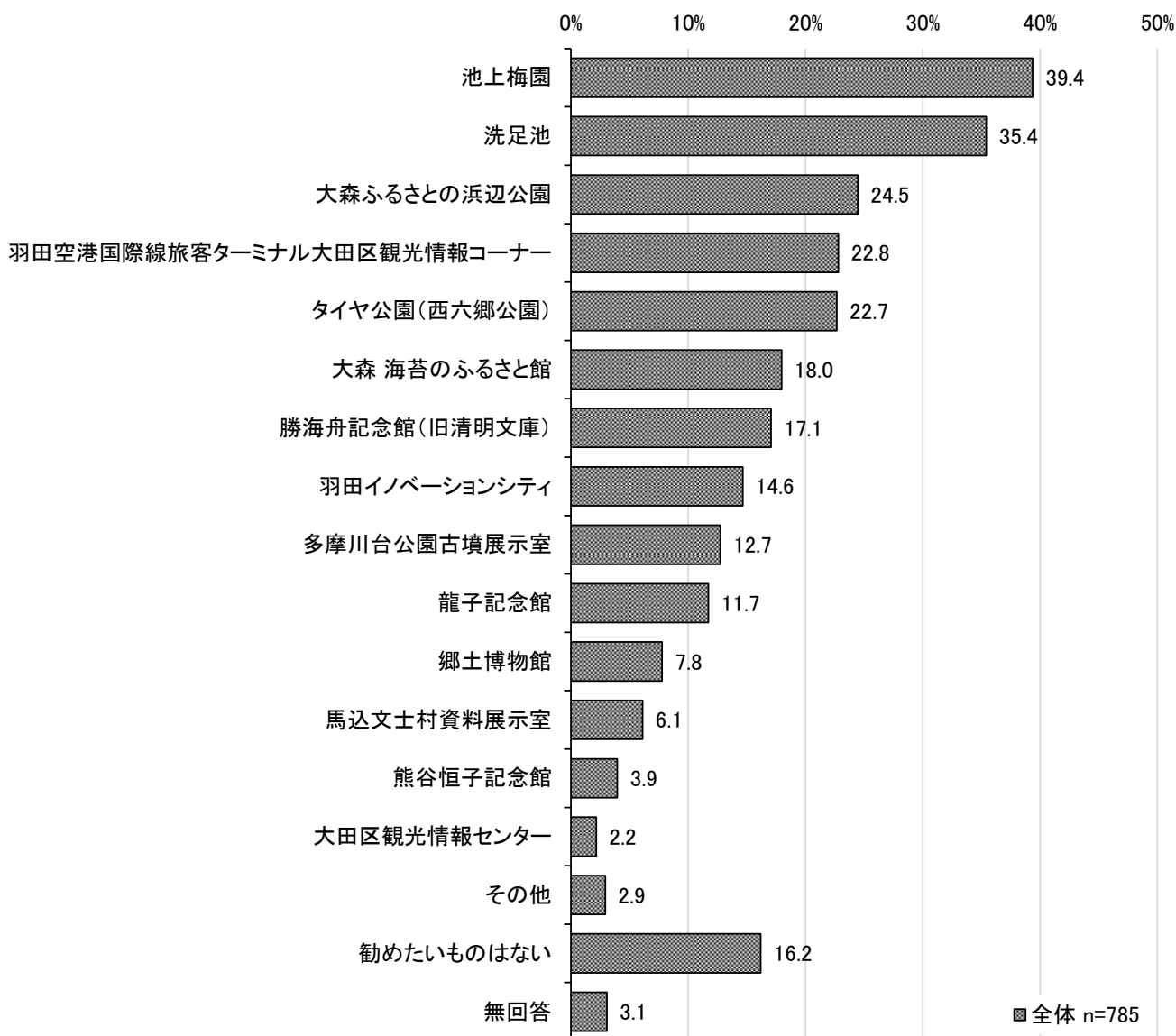
5 観光について

(1) 友人・知人に勧めたい大田区の観光資源

問 15 友人や知人にお勧めしたい大田区の観光資源はどれですか。(いくつでも)

友人・知人に勧めたい大田区の観光資源については、「池上梅園」が39.4%で最も高く、次いで「洗足池」が35.4%、「大森ふるさとの浜辺公園」が24.5%となっている。

なお、「勧めたいものはない」は16.2%となっている。



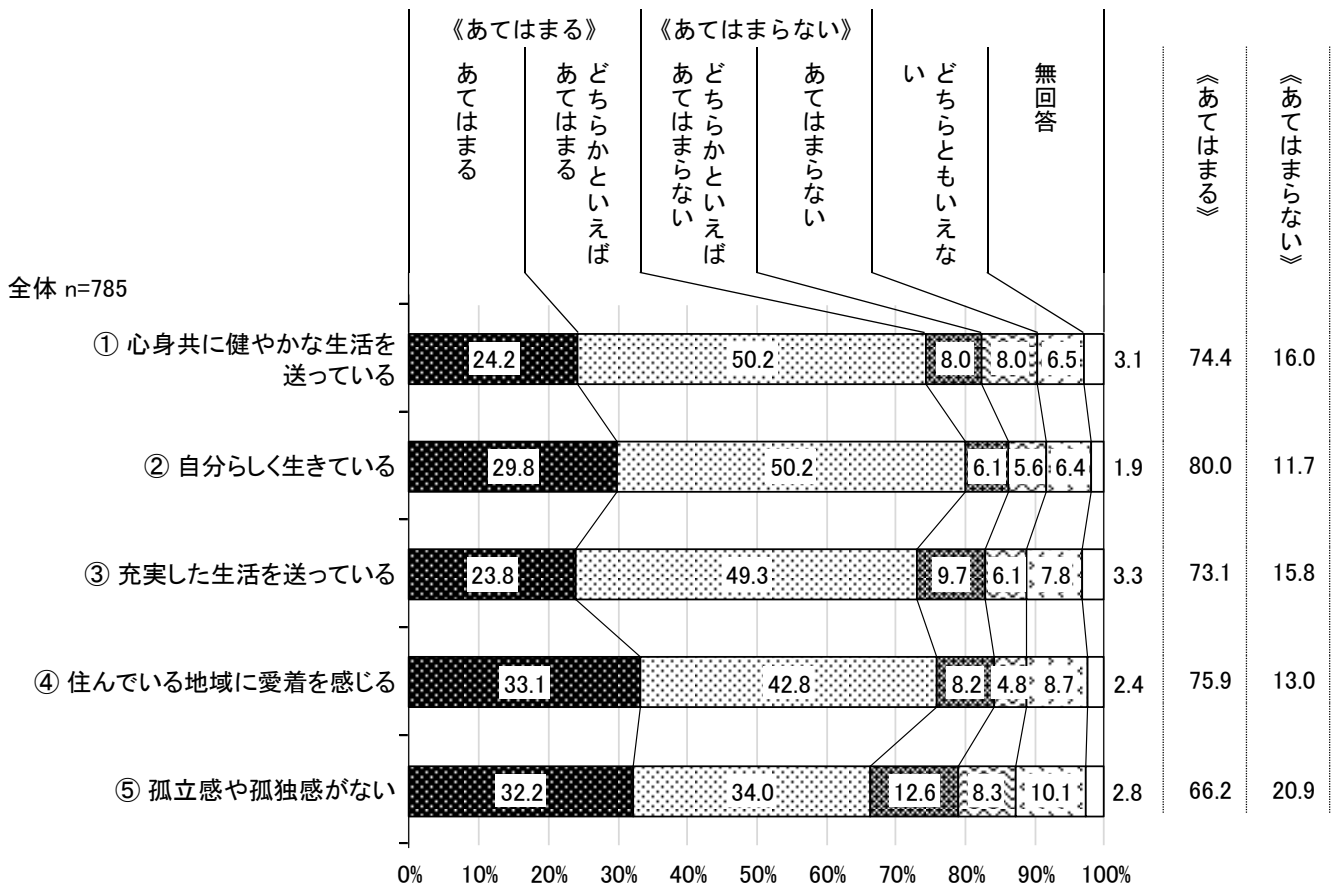
6 普段の生活について

(1) 普段の生活の状況

問 16 普段の生活について、以下の項目はどの程度あてはまりますか。あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

※「1」～「5」のそれぞれに回答してください。(それぞれ1つのみ)

普段の生活の状況については、「あてはまる」、「どちらかといえばあてはまる」の合計値《あてはまる》は『②自分らしく生きている』が80.0%で最も高く、次いで『④住んでいる地域に愛着を感じる』が75.9%、『①心身共に健やかな生活を送っている』が74.4%となっている。



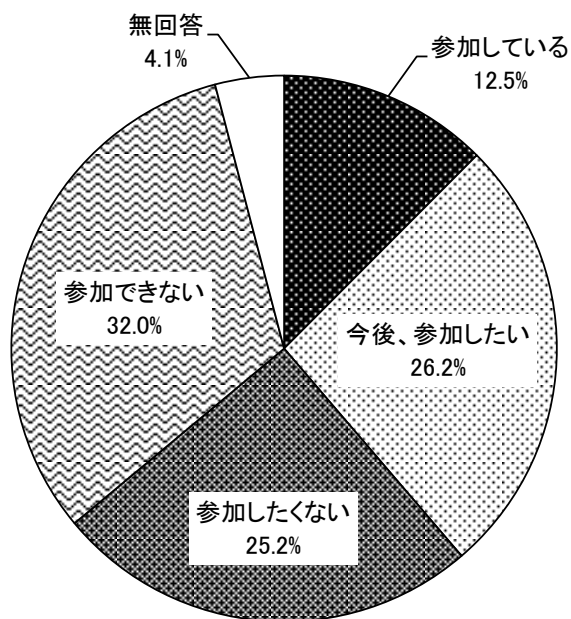
7 地域活動について

(1) ボランティア活動への参加状況

問 17 あなたは地域の行事やボランティア活動に参加していますか。(1つのみ)

ボランティア活動への参加状況については、「参加できない」が32.0%で最も高く、次いで「今後、参加したい」が26.2%、「参加したくない」が25.2%となっている。

全体 n=785



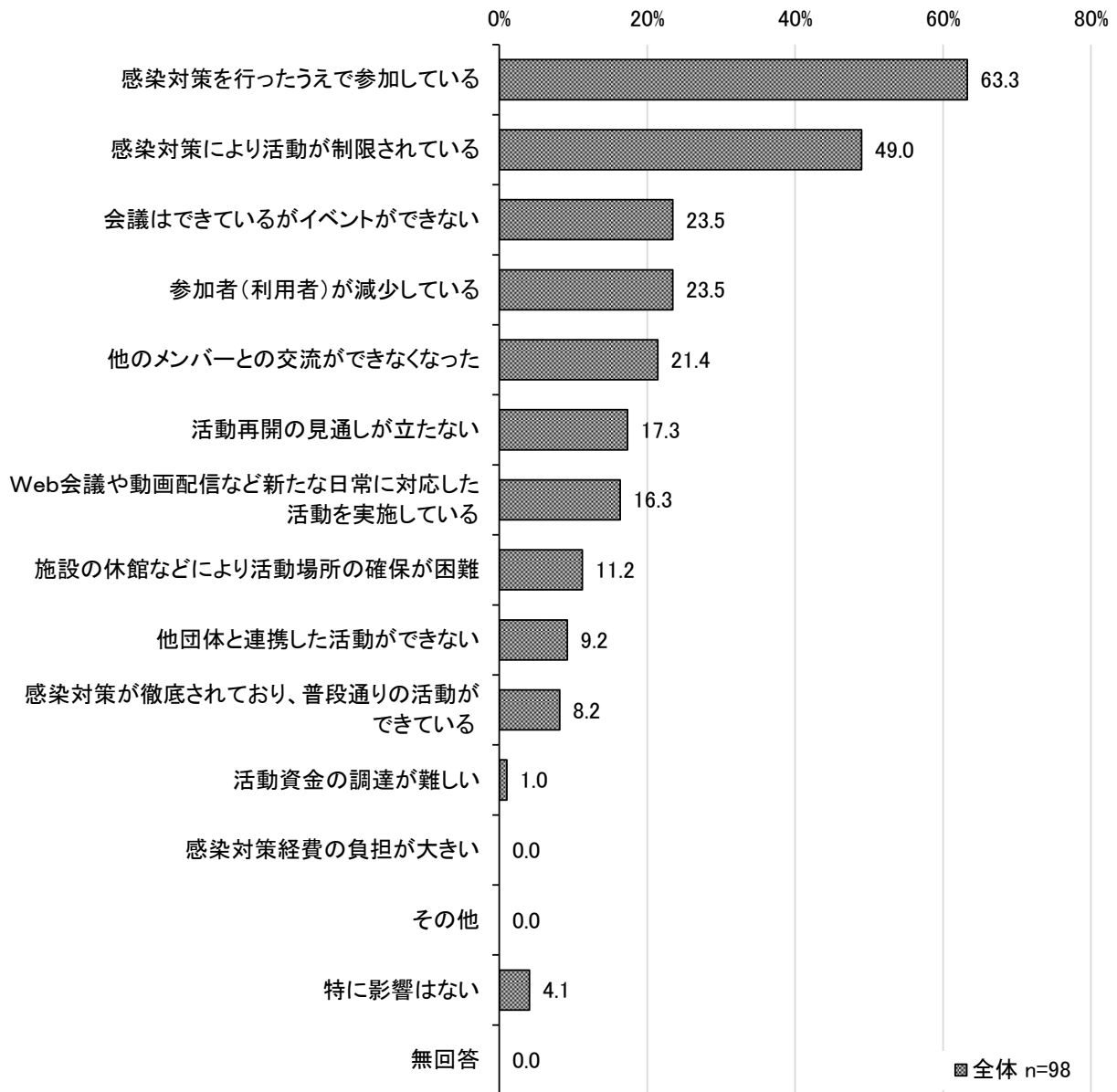
(2) 地域活動における新型コロナウイルス感染症の影響

【問 17で「参加している」と回答した方に伺います。】

問 17-1 参加している地域活動で、新型コロナウイルス感染症の影響はどのようなものがあると感じますか。(いくつでも)

地域活動における新型コロナウイルス感染症の影響については、「感染対策を行ったうえで参加している」が63.3%で最も高く、次いで「感染対策により活動が制限されている」が49.0%、「会議はできているがイベントができない」、「参加者(利用者)が減少している」がともに23.5%となっている。

なお、「特に影響はない」は4.1%となっている。

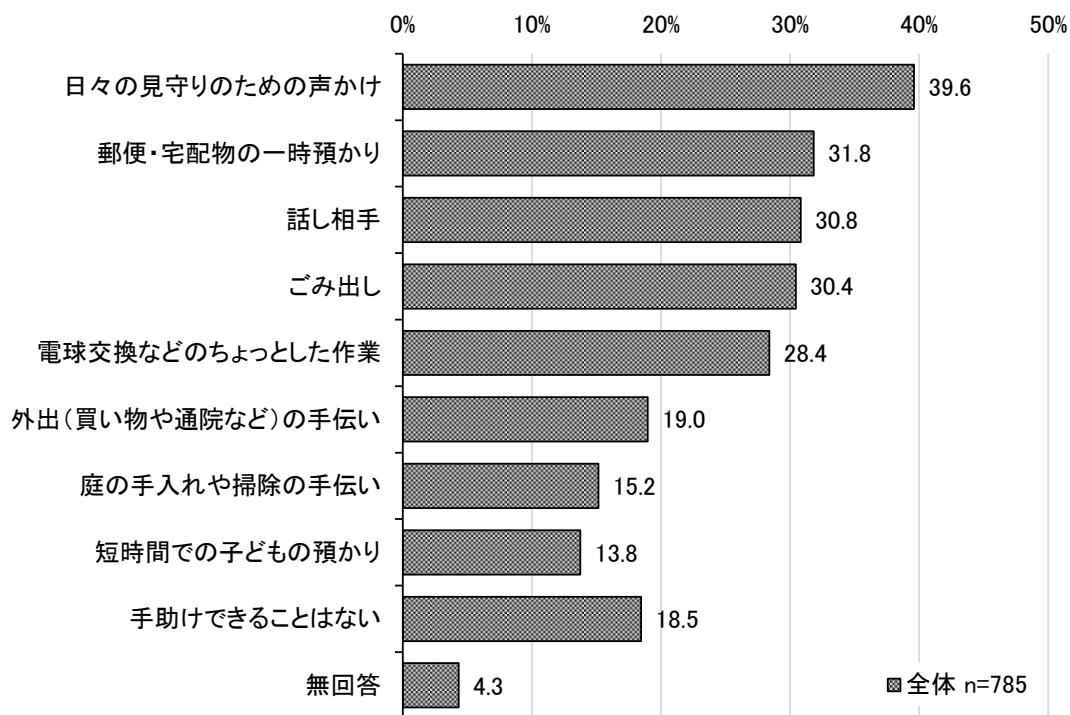


(3) 近所の方への手助けとしてできること

**問 18 あなたが近所の方から次のことを頼まれた場合、手助けできると思うことを教えてください。
(いくつでも)**

近所の方への手助けとしてできることについては、「日々の見守りのための声かけ」が39.6%で最も高く、次いで「郵便・宅配物の一時預かり」が31.8%、「話し相手」が30.8%となっている。

なお、「手助けできることはない」は18.5%となっている。



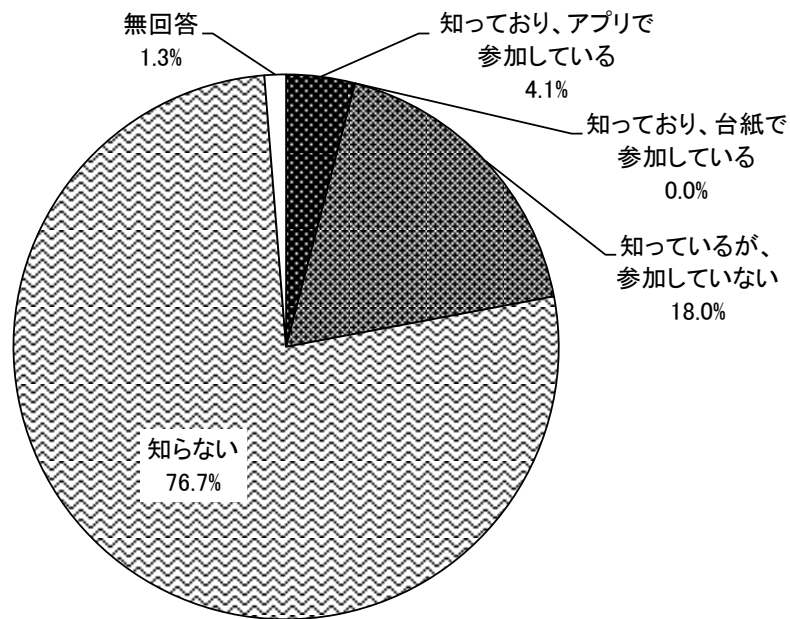
8 健康づくりについて

(1) 「はねびよん健康ポイント」の認知度

問 19 大田区の健康づくりポイント事業「はねびよん健康ポイント」を知っていますか。
(1つのみ)

“はねびよん健康ポイント”の認知度については、「知っており、アプリで参加している」、「知っており、台紙で参加している」、「知っているが、参加していない」の合計値《知っている》は22.1%である一方で、「知らない」は76.7%と、「知らない」が54.6ポイント上回っている。

全体 n=785



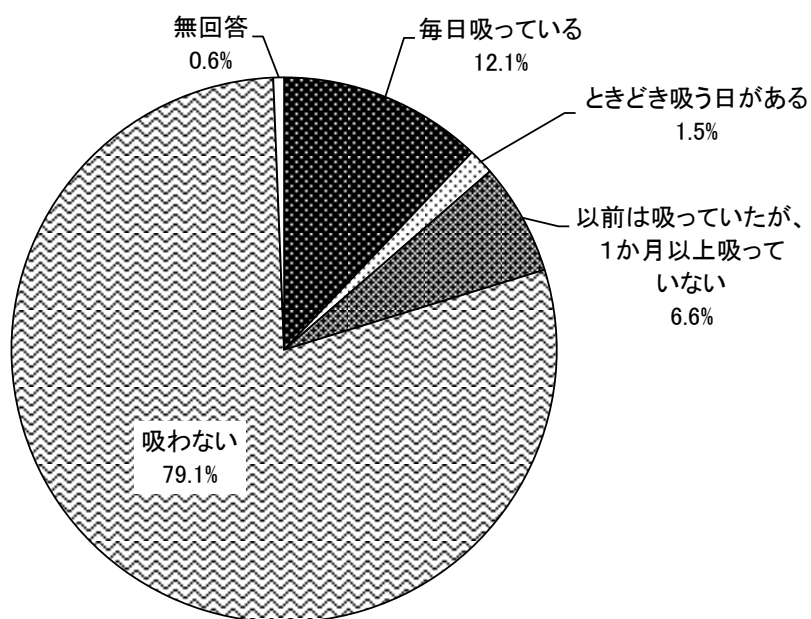
9 喫煙について

(1) 喫煙状況

問 20 あなたは、たばこを吸いますか。(1つのみ)

喫煙状況については、「吸わない」が79.1%で最も高く、次いで「毎日吸っている」が12.1%、「以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない」が6.6%となっている。

全体 n=785



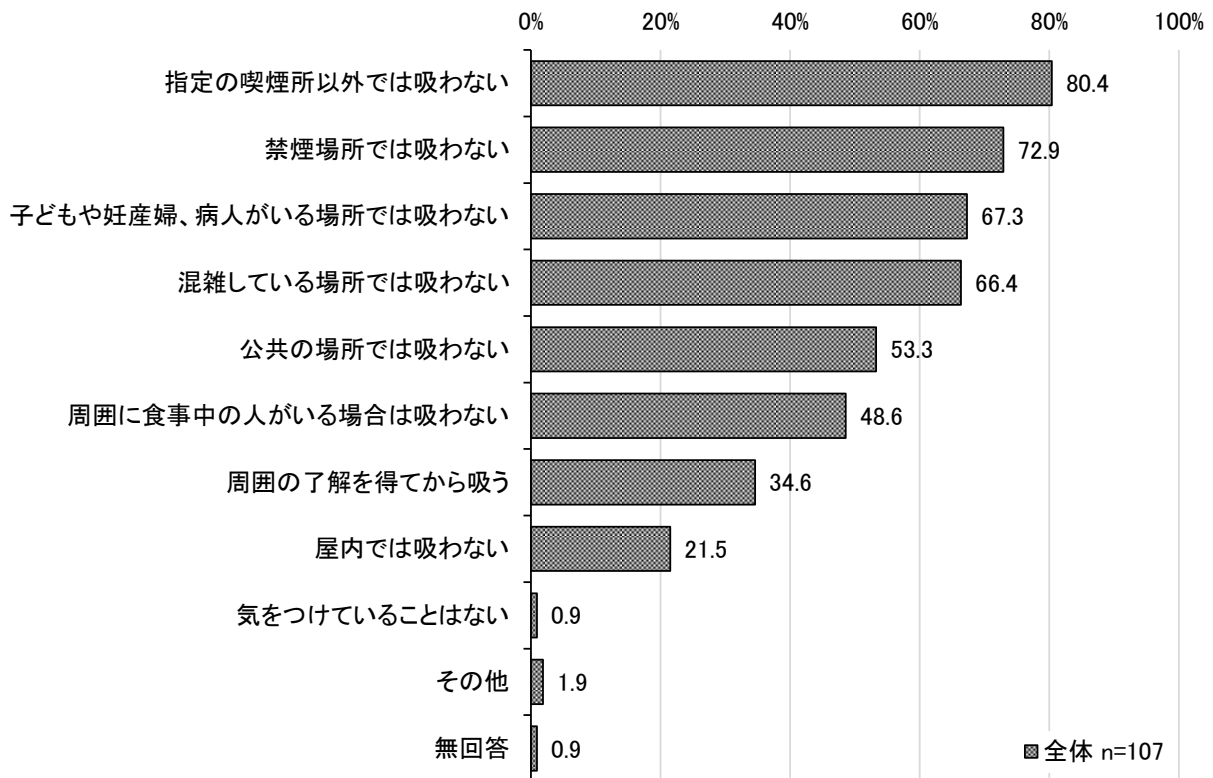
(2) 喫煙の際に気をつけていること

【問 20 で「毎日吸っている」「ときどき吸う日がある」と回答した方に伺います。】

問 20-1 たばこを吸うときに気をつけていることはありますか。(いくつでも)

喫煙の際に気をつけていることについては、「指定の喫煙所以外では吸わない」が80.4%で最も高く、次いで「禁煙場所では吸わない」が72.9%、「子どもや妊産婦、病人がいる場所では吸わない」が67.3%となっている。

なお、「気をつけていることはない」は0.9%となっている。

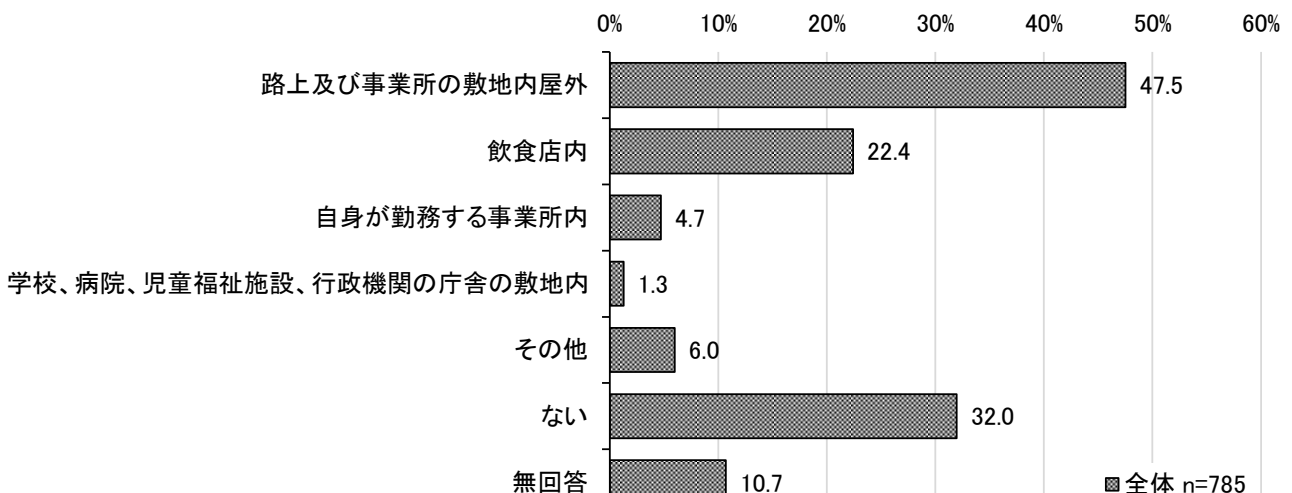


(3) 受動喫煙を経験した場所

問 21 1年以内に、受動喫煙を経験された場所があれば教えてください。(いくつでも)

受動喫煙を経験した場所については、「路上及び事業所の敷地内屋外」が47.5%で最も高く、次いで「飲食店内」が22.4%、「自身が勤務する事業所内」が4.7%となっている。

なお、「ない」は32.0%となっている。

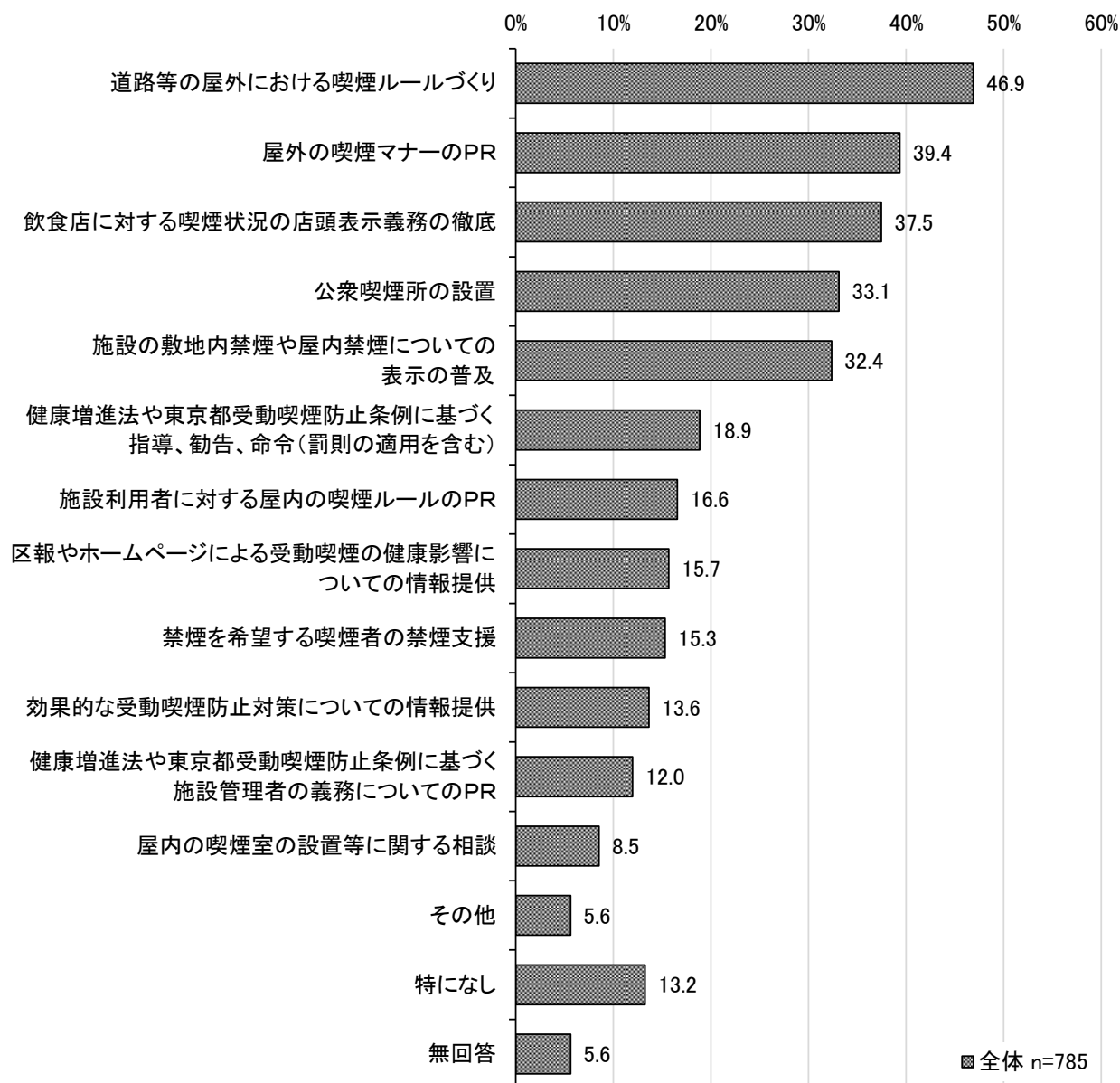


(4) 大田区が推進すべき、受動喫煙防止に向けた取組

問 22 受動喫煙防止のために大田区に望むことは何ですか。(いくつでも)

大田区が推進すべき、受動喫煙防止に向けた取組については、「道路等の屋外における喫煙ルールづくり」が46.9%で最も高く、次いで「屋外の喫煙マナーのPR」が39.4%、「飲食店に対する喫煙状況の店頭表示義務の徹底」が37.5%となっている。

なお、「特になし」は13.2%となっている。



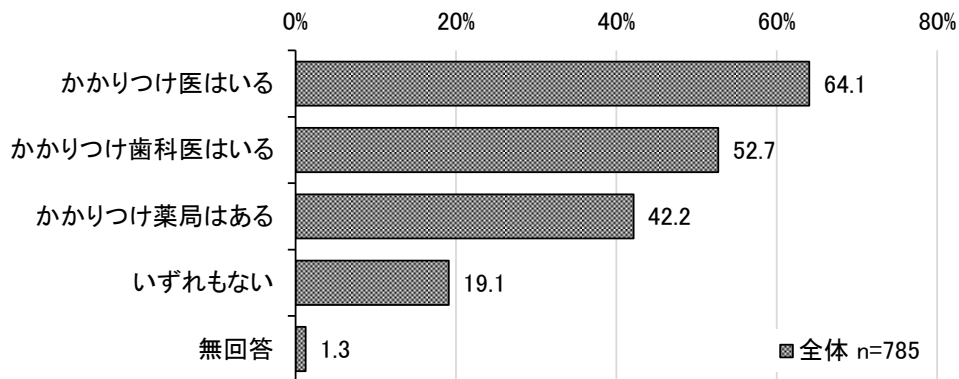
10 医療について

(1) かかりつけの医療機関

問 23 かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局はありますか。(いくつでも)

かかりつけの医療機関については、「かかりつけ医はいる」が64.1%で最も高く、次いで「かかりつけ歯科医はいる」が52.7%、「かかりつけ薬局はある」が42.2%となっている。

なお、「いずれもない」は19.1%となっている。

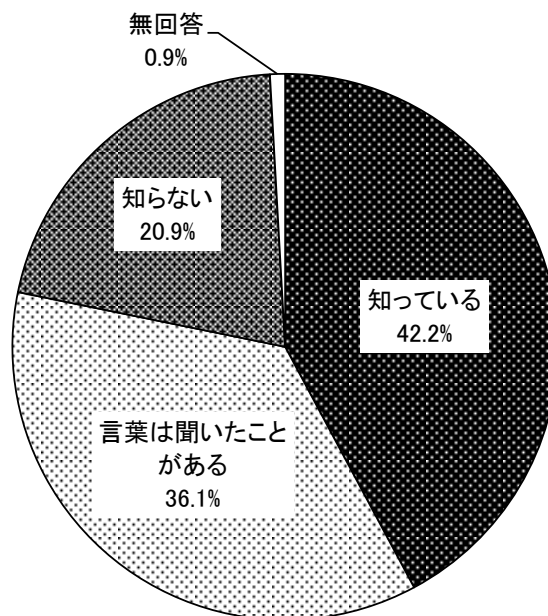


(2) 「在宅医療」の認知度

問 24 在宅医療の制度や仕組みについて知っていますか。(1つのみ)

“在宅医療”の認知度については、「知っている」が42.2%で最も高く、次いで「言葉は聞いたことがある」が36.1%、「知らない」が20.9%となっている。

全体 n=785

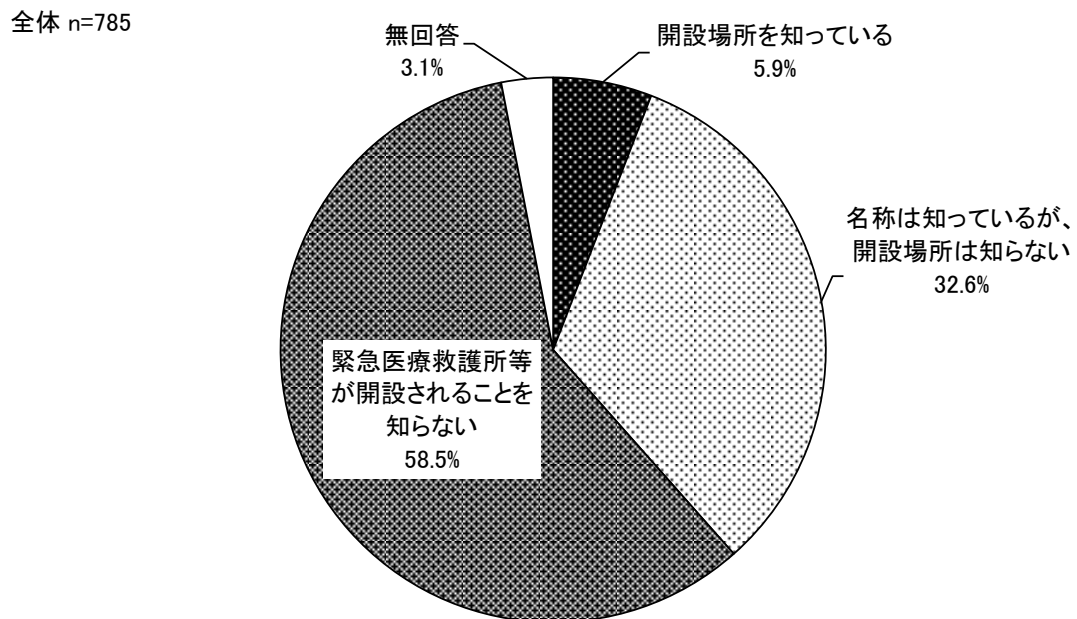


11 災害時について

(1) 災害時の緊急医療開設場所の認知度

問 25 区内で震度6弱以上の大地震が発生し、ライフラインが停止した場合、診療所等は休診し、緊急医療救護所（16か所）及び軽症者救護所（3か所）を開設することになっています。あなたは緊急医療救護所及び軽症者救護所の開設場所を知っていますか。（1つのみ）

災害時の緊急医療開設場所の認知度については、「緊急医療救護所等が開設されることを知らない」が58.5%で最も高く、次いで「名称は知っているが、開設場所は知らない」が32.6%、「開設場所を知っている」が5.9%となっている。

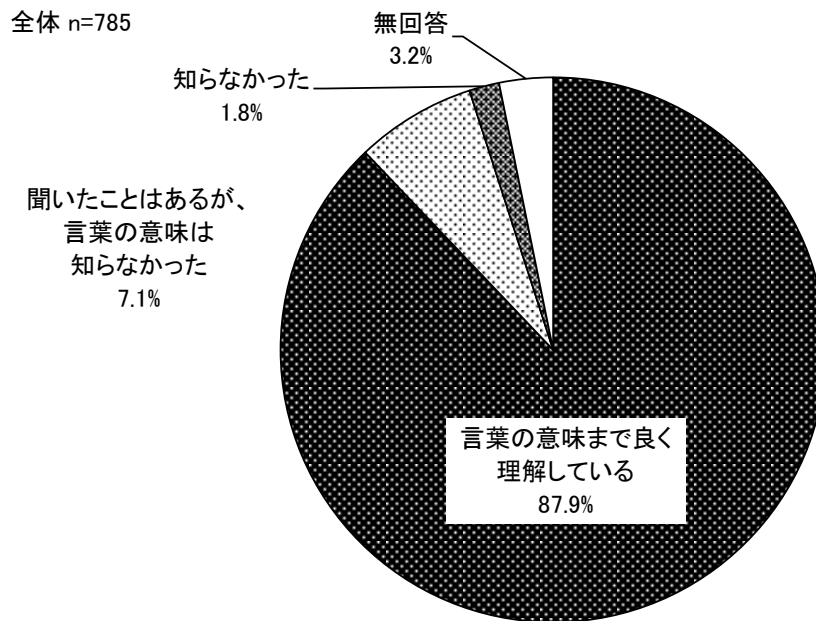


12 食品ロス・フードドライブについて

(1) 「食品ロス」の認知度

問 26 あなたは、「食品ロス」という言葉を知っていますか。(1つのみ)

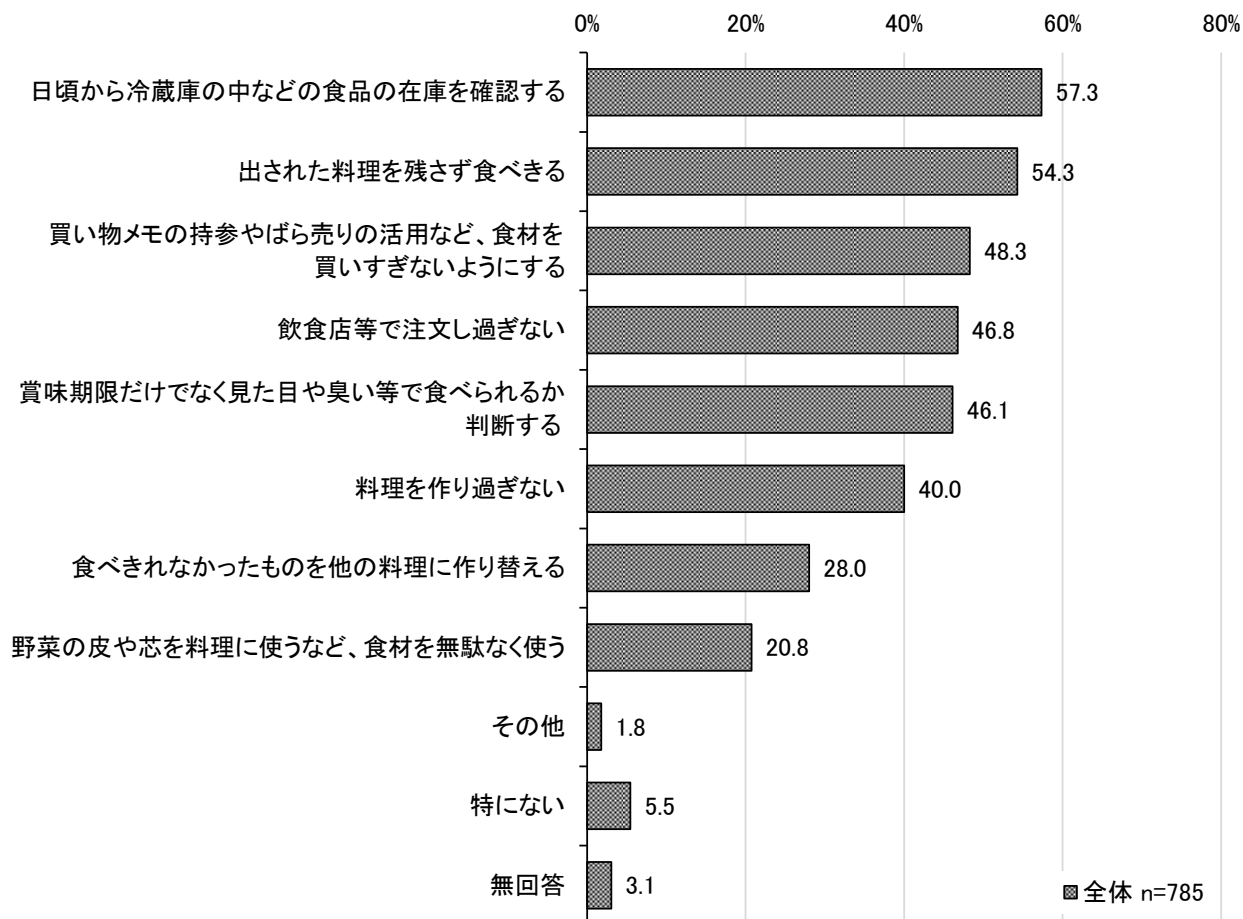
“食品ロス”の認知度については、「言葉の意味まで良く理解している」が87.9%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、言葉の意味は知らなかった」が7.1%、「知らなかった」が1.8%となっている。



(2)「食品ロス」を減らすための取組

**問 27 あなたは、生活の中で「食品ロス」を減らすために取り組んでいることはありますか。
(いくつでも)**

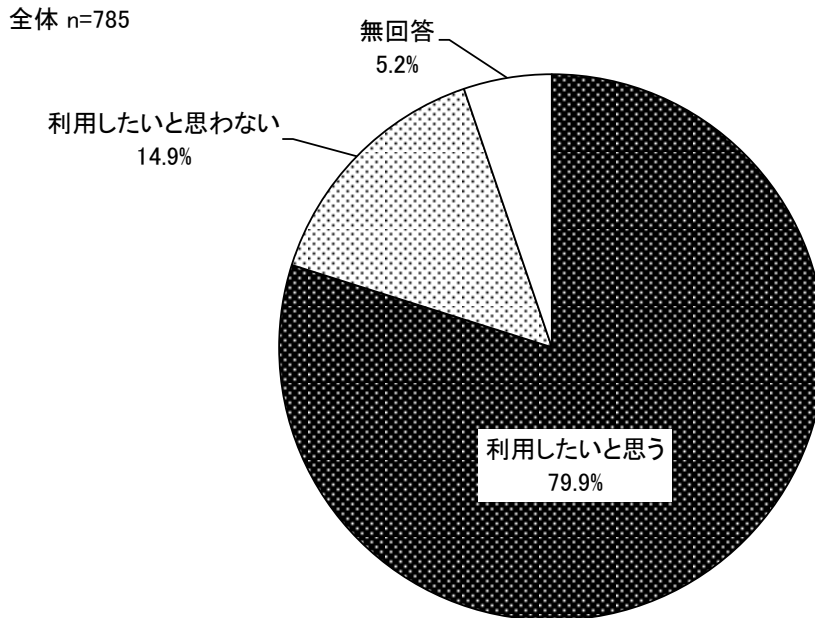
食品ロスを減らすための取組については、「日頃から冷蔵庫の中などの食品の在庫を確認する」が57.3%で最も高く、次いで「出された料理を残さず食べきる」が54.3%、「買い物メモの持参やばら売りの活用など、食材を買いすぎないようにする」が48.3%となっている。



(3) 「食品ロス」の削減に取り組む店舗の利用意向

問 28 食品ロス削減に取り組む飲食店や食料品小売店等の情報があれば、そのお店を利用したいと思いませんか。(1つのみ)

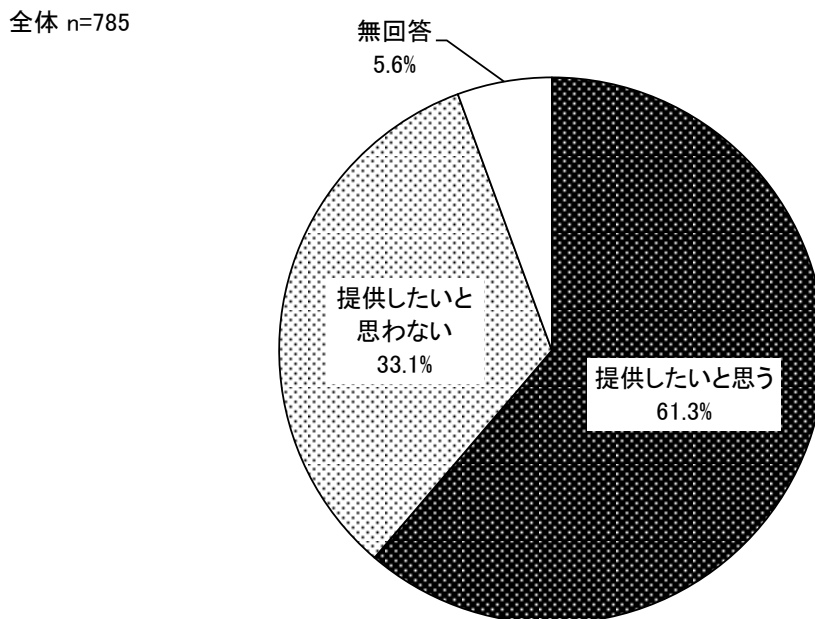
食品ロスの削減に取り組む店舗の利用意向については、「利用したいと思う」が79.9%、「利用したいと思わない」が14.9%と、「利用したいと思う」が65.0ポイント上回っている。



(4) 「フードドライブ」への提供意向

**問 29 ご家庭の未利用食品を集めて、必要としている団体等に提供する活動を「フードドライブ」といいます。
あなたの家で未利用食品が出た際、フードドライブに提供したいと思いませんか。(1つのみ)**

フードドライブへの提供意向については、「提供したいと思う」が61.3%、「提供したいと思わない」が33.1%と、「提供したいと思う」が28.2ポイント上回っている。



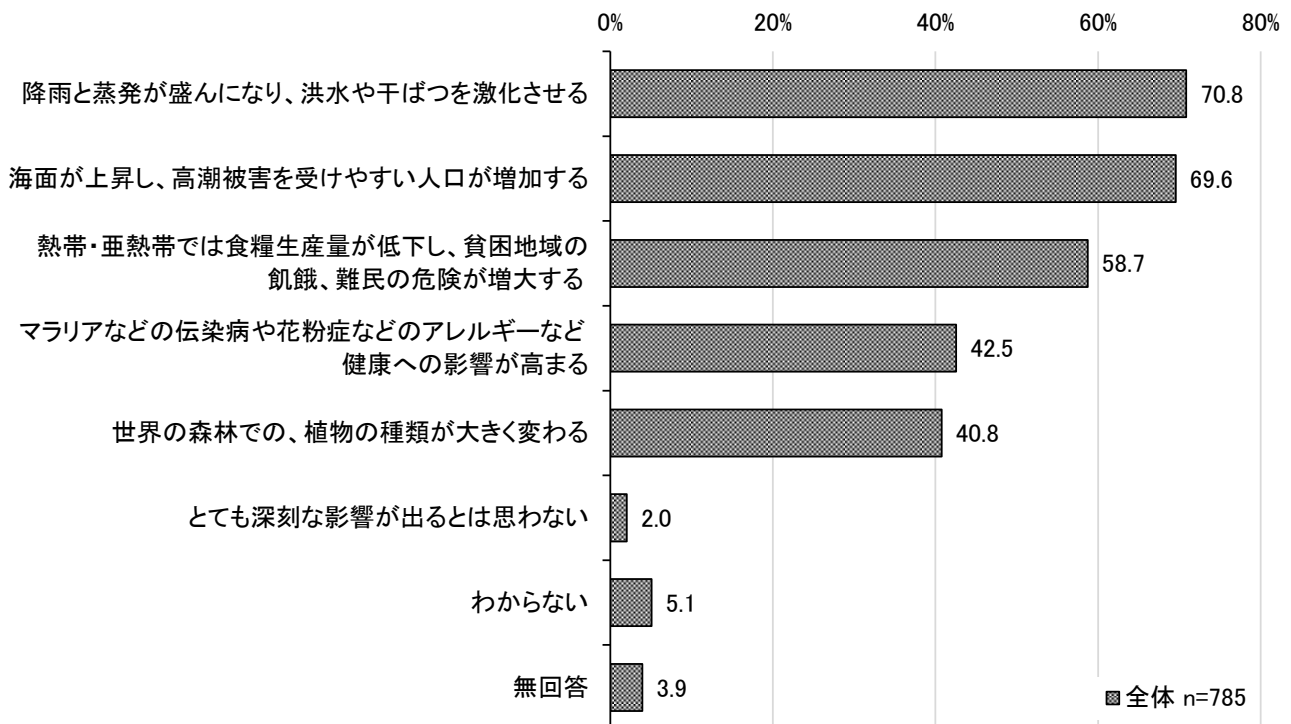
13 環境問題について

(1) 地球温暖化の問題意識

問 30 地球温暖化によって、自然界や人間生活に様々な影響が出ることが予測されています。あなたはどのようなことが問題であると考えますか。(いくつでも)

地球温暖化の問題意識については、「降雨と蒸発が盛んになり、洪水や干ばつを激化させる」が70.8%で最も高く、次いで「海面が上昇し、高潮被害を受けやすい人口が増加する」が69.6%、「熱帯・亜熱帯では食糧生産量が低下し、貧困地域の飢餓、難民の危険が増大する」が58.7%となっている。

なお、「とても深刻な影響が出るとは思わない」は2.0%となっている。



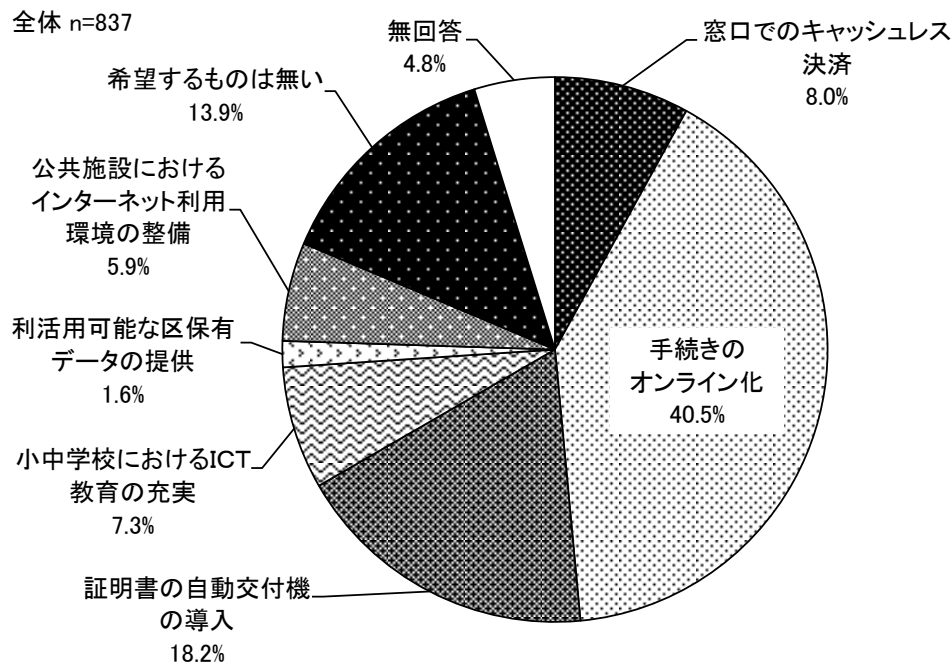
Ⅲ 18歳以上の区民の方が対象 ～ デジタル化・まちづくり・住まいの分野など ～

1 デジタル化について

(1) 区民サービスのデジタル化への希望

問1 区民サービスのデジタル化に関して、最も希望するものは何ですか。(1つのみ)

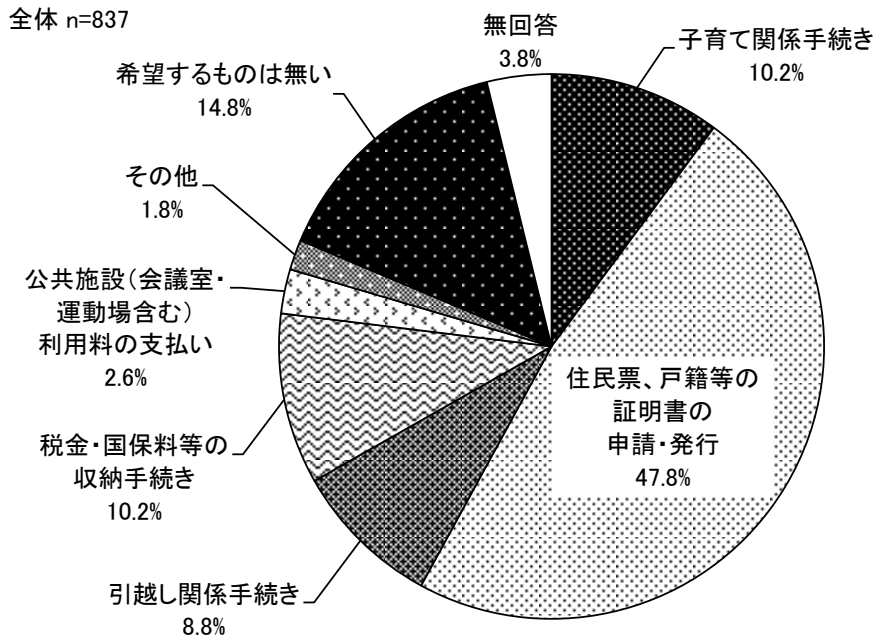
区民サービスのデジタル化への希望については、「手続きのオンライン化」が40.5%で最も高く、次いで「証明書の自動交付機の導入」が18.2%、「希望するものは無い」が13.9%となっている。



(2) オンライン化を希望する行政手続き

問2 行政手続きの中で最もオンライン化を希望するものは何ですか。(1つのみ)

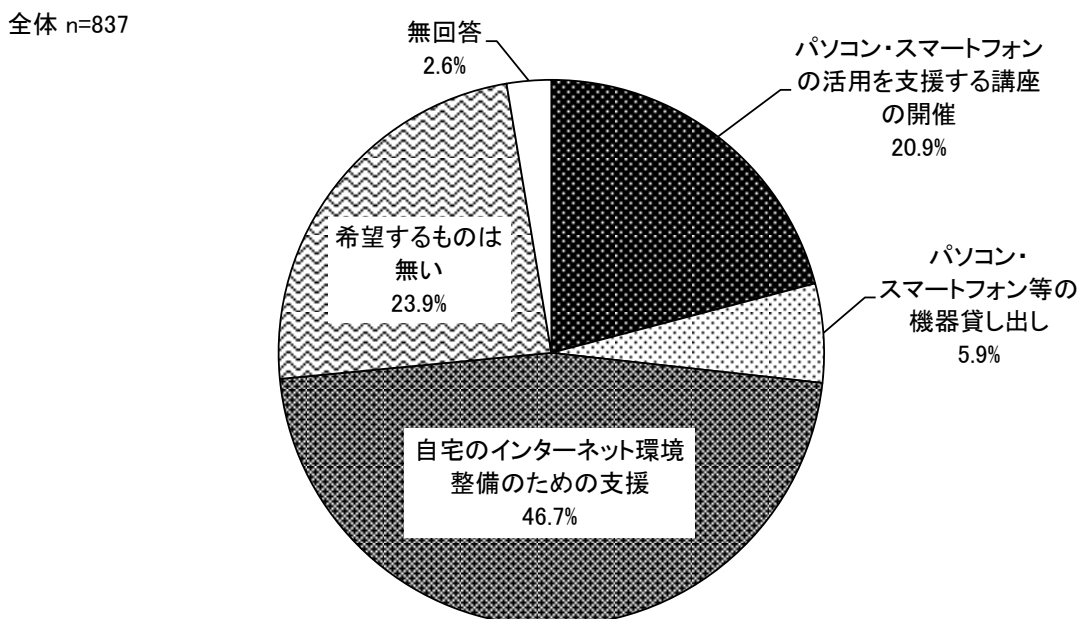
オンライン化を希望する行政手続きについては、「住民票、戸籍等の証明書の申請・発行」が47.8%で最も高く、次いで「希望するものは無い」が14.8%、「子育て関係手続き」、「税金・国保料等の収納手続き」がともに10.2%となっている。



(3) 「地域社会のデジタル化」への希望

問3 国が今後進めていくとしている「地域社会のデジタル化」にあたり、最も支援・配慮を希望するものは何ですか。(1つのみ)

“地域社会のデジタル化”への希望については、「自宅のインターネット環境整備のための支援」が46.7%で最も高く、次いで「希望するものは無い」が23.9%、「パソコン・スマートフォンの活用を支援する講座の開催」が20.9%となっている。



2 商店街について

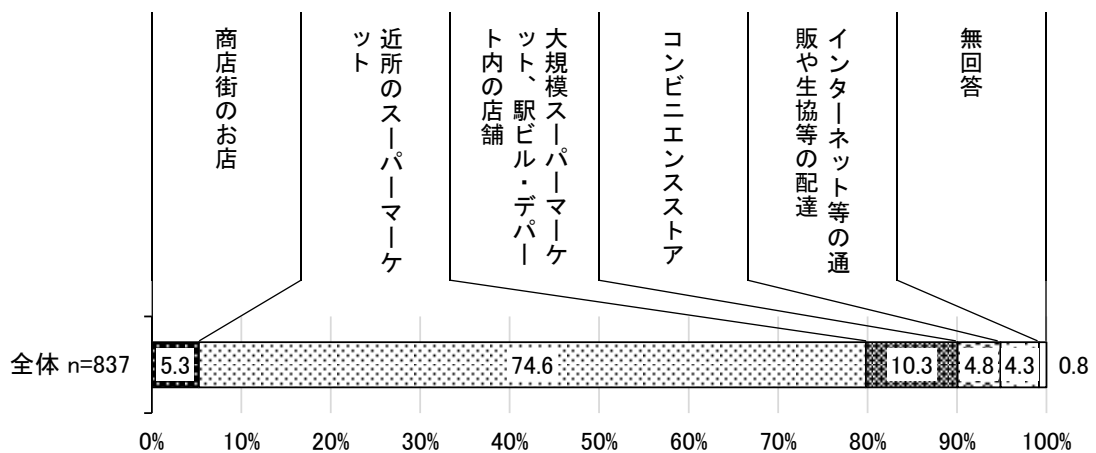
(1) 普段の買い物で利用する業態及び理由

問4 あなたが普段の買い物で利用するのはどのようなお店ですか。

項目ごとに最も多く利用する「①業態」と、「②その理由」を、選択肢の中からそれぞれ1つを選んで、四角の中に数字とアルファベットを記入してください。(それぞれ1つのみ)

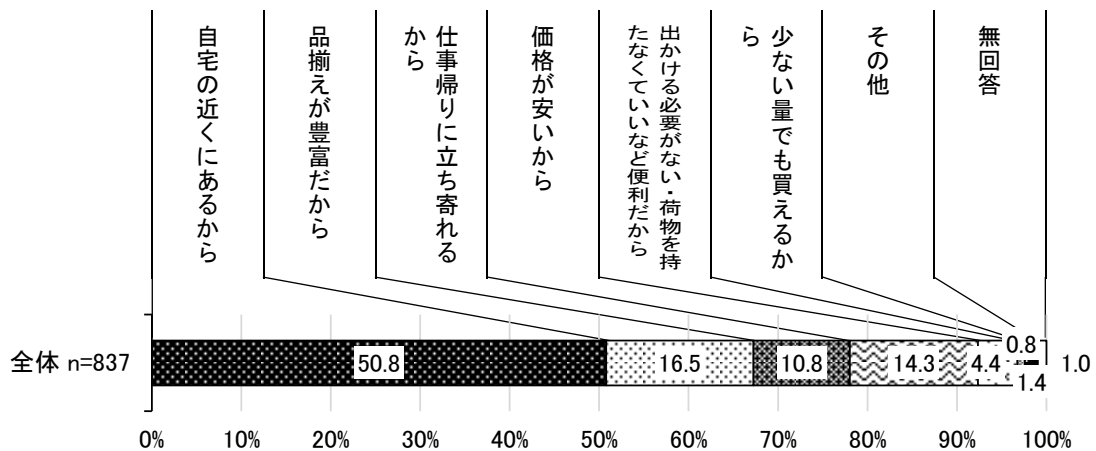
■食料品【業態】

食料品を購入するお店の業態については、「近所のスーパーマーケット」が74.6%で最も高く、次いで「大規模スーパーマーケット、駅ビル・デパート内の店舗」が10.3%、「商店街のお店」が5.3%となっている。



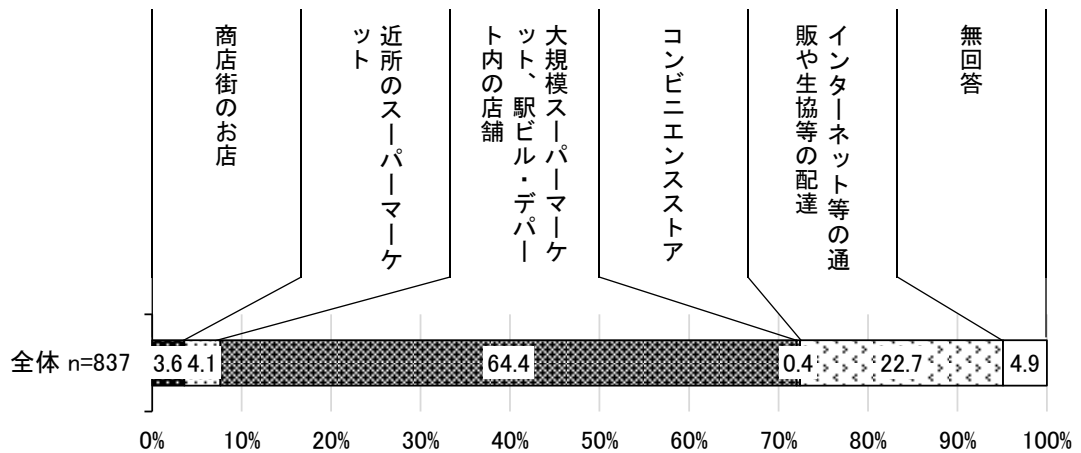
■食料品【理由】

食料品を購入するお店を選ぶ理由については、「自宅の近くにあるから」が50.8%で最も高く、次いで「品揃えが豊富だから」が16.5%、「価格が安いから」が14.3%となっている。



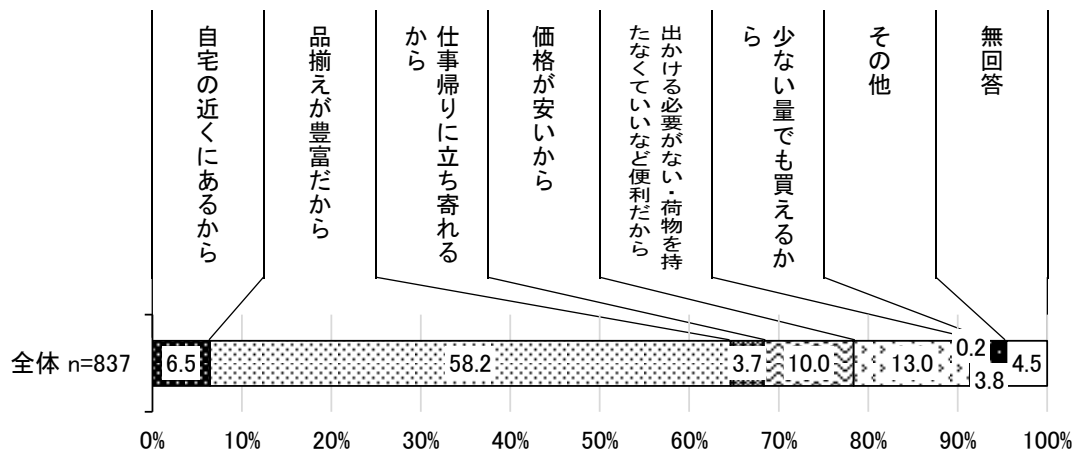
■衣類【業態】

衣類を購入するお店の業態については、「大規模スーパーマーケット、駅ビル・デパート内の店舗」が64.4%で最も高く、次いで「インターネット等の通販や生協等の配達」が22.7%、「近所のスーパーマーケット」が4.1%となっている。



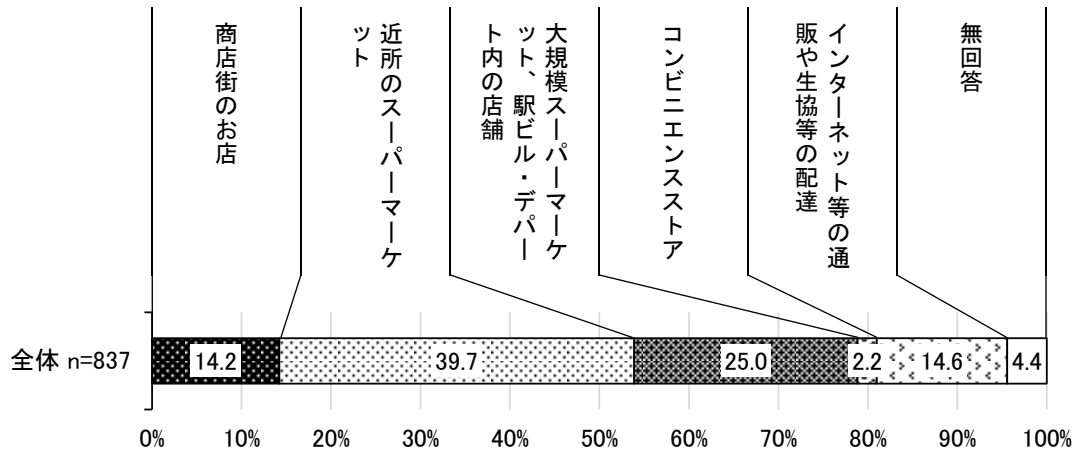
■衣類【理由】

衣類を購入するお店を選ぶ理由については、「品揃えが豊富だから」が58.2%で最も高く、次いで「出かける必要がない・荷物を持たなくていいなど便利だから」が13.0%、「価格が安いから」が10.0%となっている。



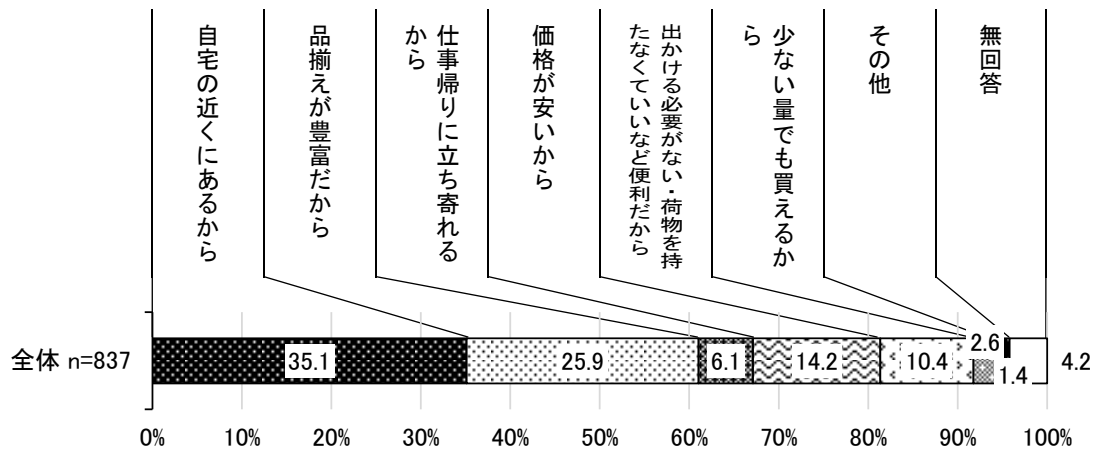
■ 日用雑貨【業態】

日用雑貨を購入するお店の業態については、「近所のスーパーマーケット」が39.7%で最も高く、次いで「大規模スーパーマーケット、駅ビル・デパート内の店舗」が25.0%、「インターネット等の通販や生協等の配達」が14.6%となっている。



■ 日用雑貨【理由】

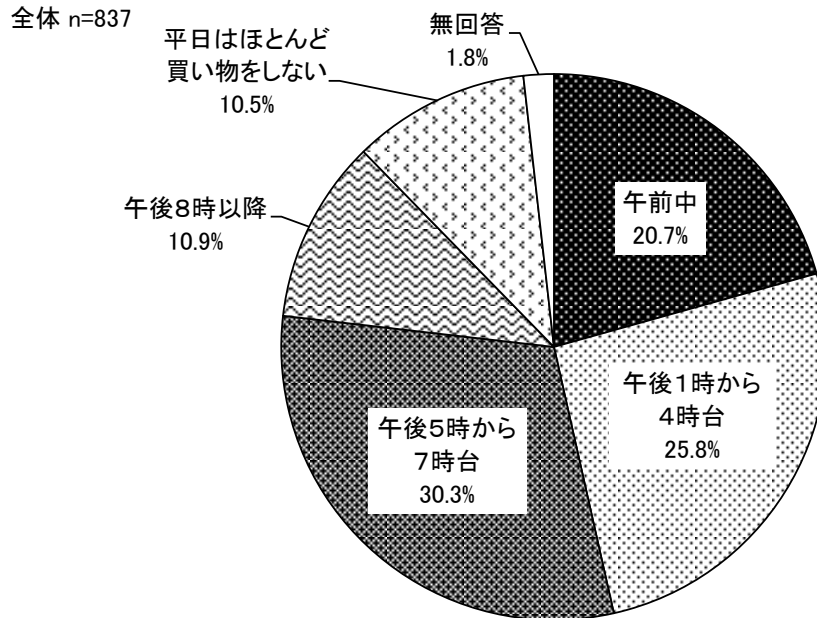
日用雑貨を購入するお店を選ぶ理由については、「自宅の近くにあるから」が35.1%で最も高く、次いで「品揃えが豊富だから」が25.9%、「価格が安いから」が14.2%となっている。



(2) 買い物をする時間帯

問5 平日に食料品や日用品の買い物をする主な時間帯はどれですか。(1つのみ)

買い物をする時間帯については、「午後5時から7時台」が30.3%で最も高く、次いで「午後1時から4時台」が25.8%、「午前中」が20.7%となっている。

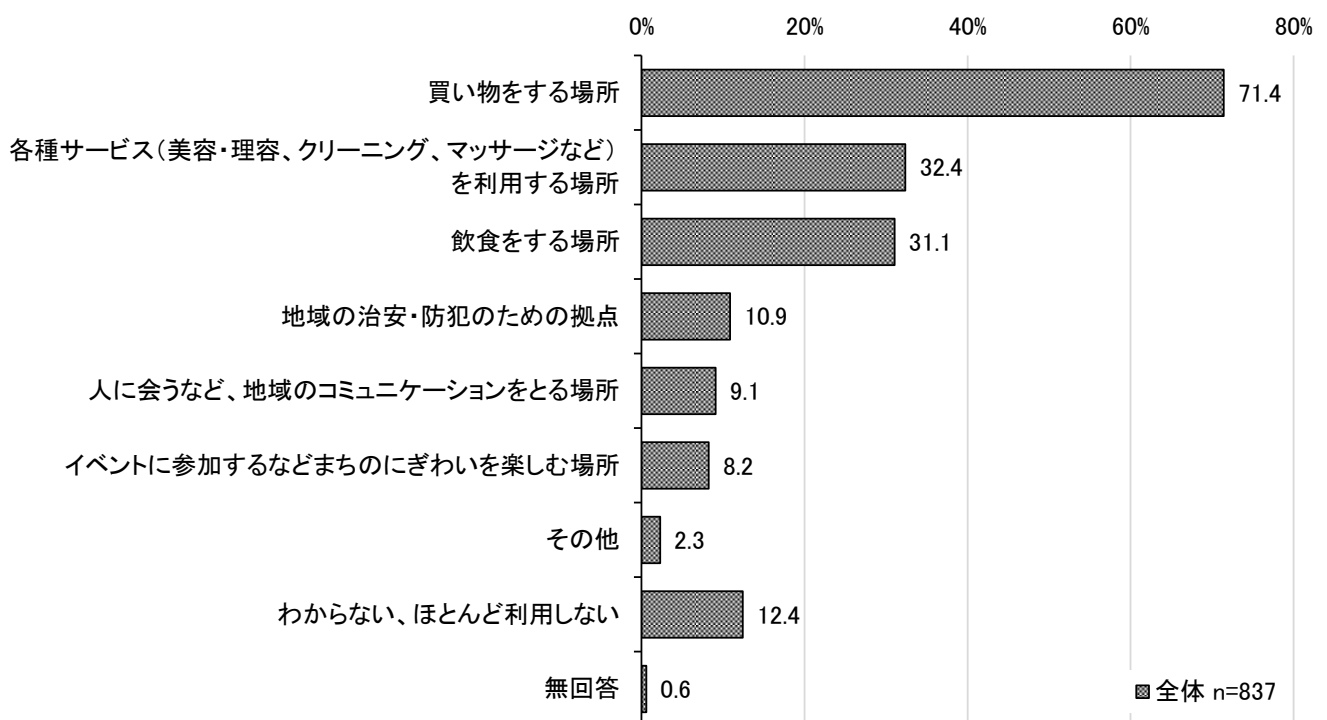


(3) 商店街への印象

問6 あなたにとって、商店街はどのような場所ですか。(いくつでも)

商店街への印象については、「買い物をする場所」が71.4%で最も高く、次いで「各種サービス(美容・理容、クリーニング、マッサージなど)を利用する場所」が32.4%、「飲食をする場所」が31.1%となっている。

なお、「わからない、ほとんど利用しない」は12.4%となっている。

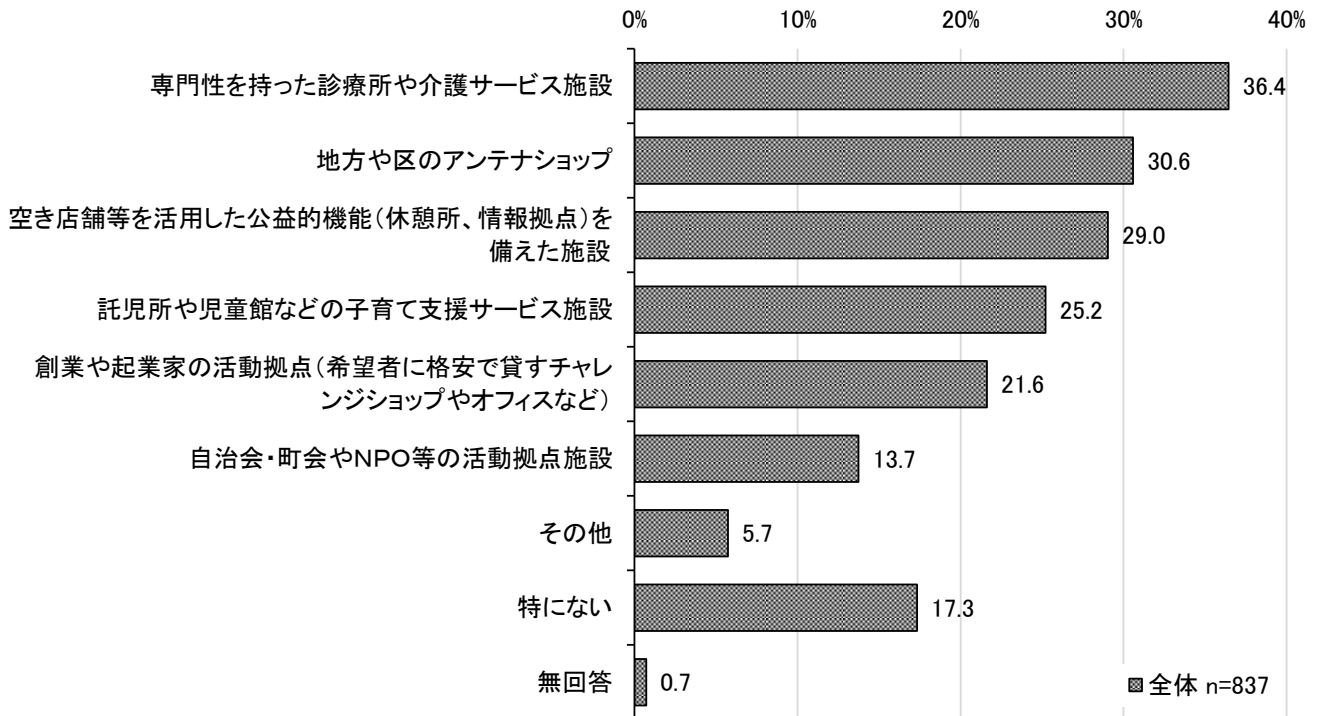


(4) 商店街に必要なと思う施設等

問7 あなたが商店街で必要だと思う施設等は何ですか。(いくつでも)

商店街に必要なと思う施設等については、「専門性を持った診療所や介護サービス施設」が36.4%で最も高く、次いで「地方や区のアンテナショップ」が30.6%、「空き店舗等を活用した公益的機能(休憩所、情報拠点)を備えた施設」が29.0%となっている。

なお、「特にない」は17.3%となっている。

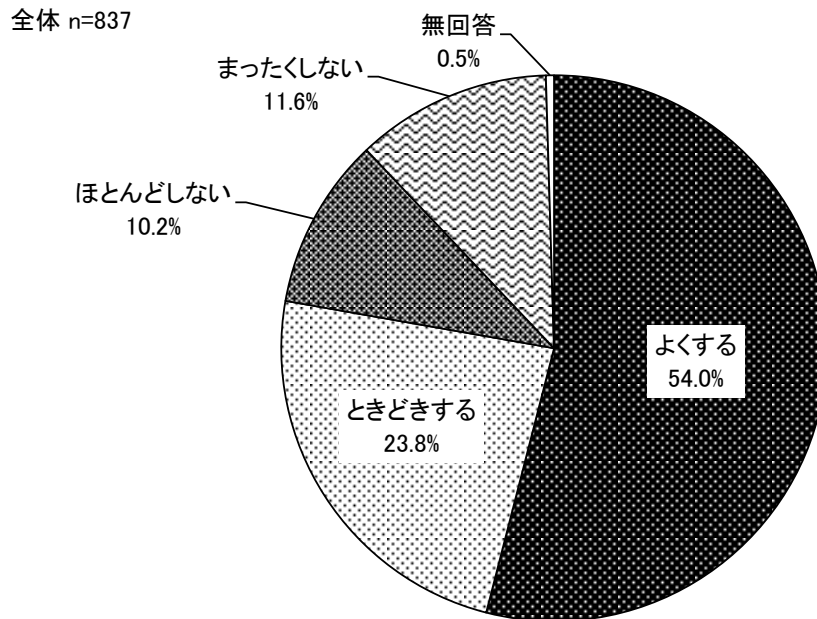


3 キャッシュレスについて

(1) キャッシュレスでの支払い

問8 あなたは普段の買い物でキャッシュレス（クレジットカード、電子マネー、プリペイドカードなど）による支払いをしていますか。（1つのみ）

キャッシュレスでの支払いについては、「よくする」が54.0%で最も高く、次いで「ときどきする」が23.8%、「まったくしない」が11.6%となっている。

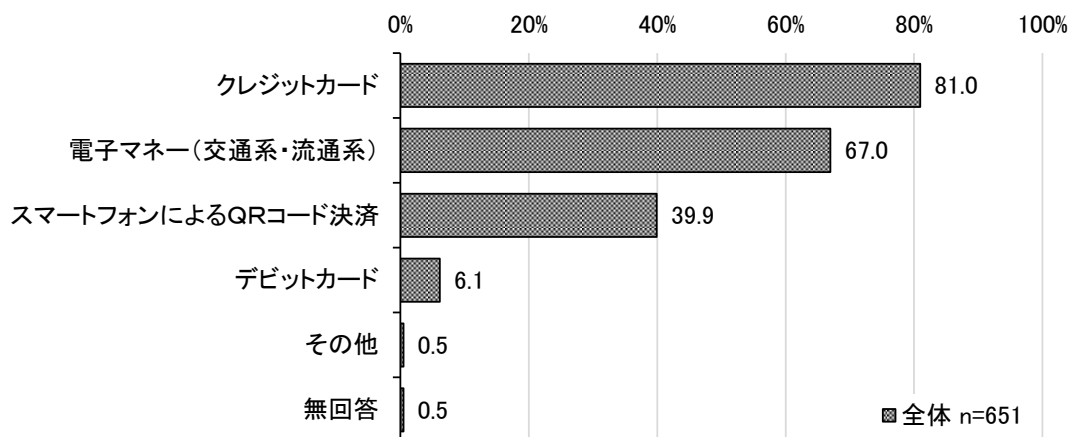


(2) キャッシュレスの支払いで利用している手段

【問8で「よくする」「ときどきする」と回答した方に伺います。】

問8-1 現在、活用しているキャッシュレスの支払い手段は何ですか。（いくつでも）

キャッシュレスの支払いで利用している手段については、「クレジットカード」が81.0%で最も高く、次いで「電子マネー（交通系・流通系）」が67.0%、「スマートフォンによるQRコード決済」が39.9%となっている。

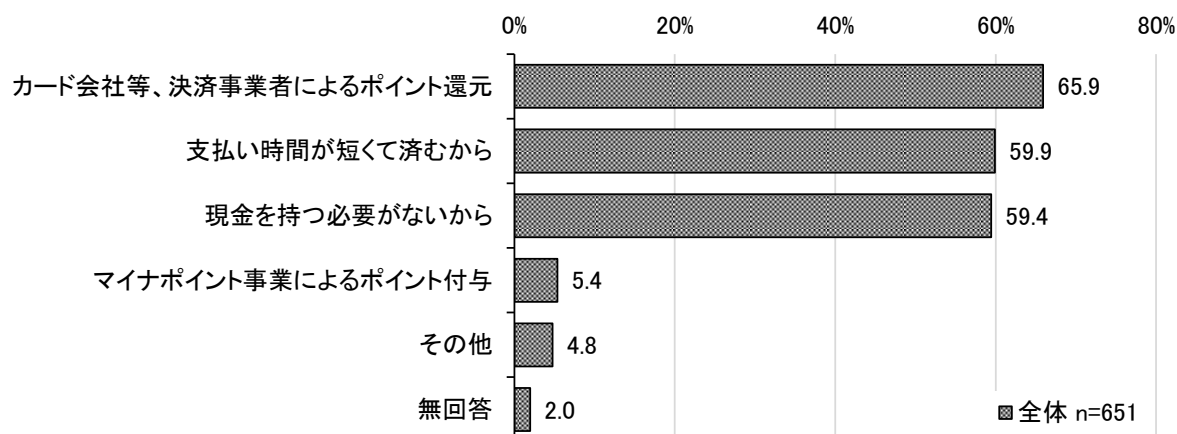


(3) キャッシュレスで支払いをする理由

【問8で「よくする」「ときどきする」と回答した方に伺います。】

問8-2 キャッシュレスで支払いをする理由は何ですか。(いくつでも)

キャッシュレスで支払いをする理由については、「カード会社等、決済事業者によるポイント還元」が65.9%で最も高く、次いで「支払い時間が短くて済むから」が59.9%、「現金を持つ必要がないから」が59.4%となっている。

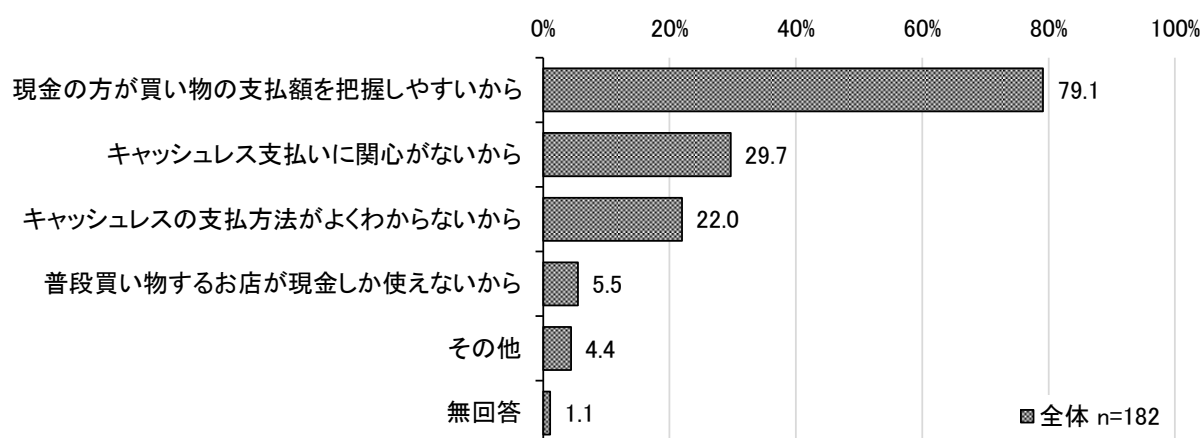


(4) キャッシュレスで支払いをしない理由

【問8で「ほとんどしない」「まったくしない」と回答した方に伺います。】

問8-3 キャッシュレスで支払いをしない(あまりしない)理由は何ですか。(いくつでも)

キャッシュレスで支払いをしない理由については、「現金の方が買い物の支払額を把握しやすいから」が79.1%で最も高く、次いで「キャッシュレス支払いに関心がないから」が29.7%、「キャッシュレスの支払方法がよくわからないから」が22.0%となっている。

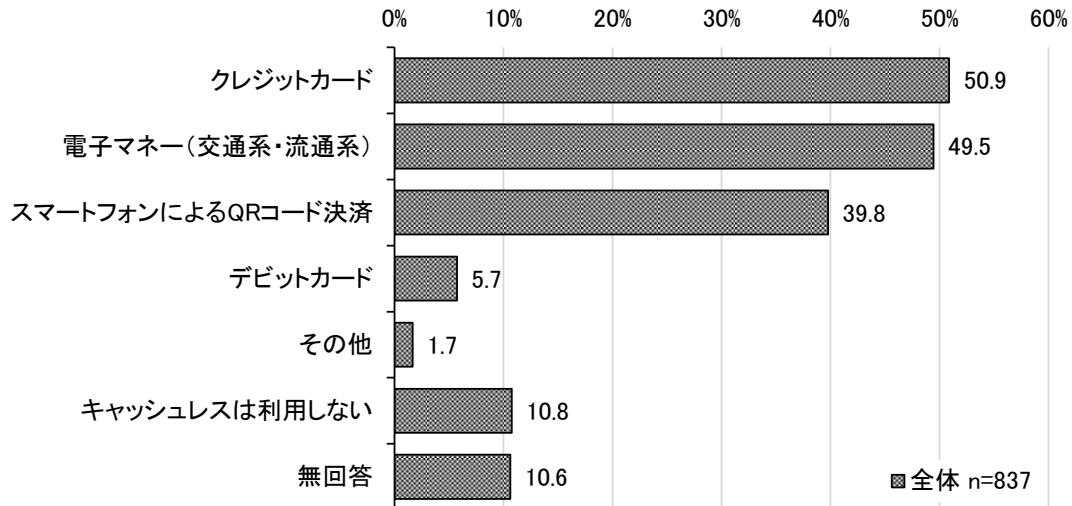


(5) 今後、活用したいキャッシュレスでの支払いの手段

問9 今後、活用したいキャッシュレスの支払い手段は何ですか。(いくつでも)

今後、活用したいキャッシュレスでの支払いの手段については、「クレジットカード」が50.9%で最も高く、次いで「電子マネー(交通系・流通系)」が49.5%、「スマートフォンによるQRコード決済」が39.8%となっている。

なお、「キャッシュレスは利用しない」は10.8%となっている。

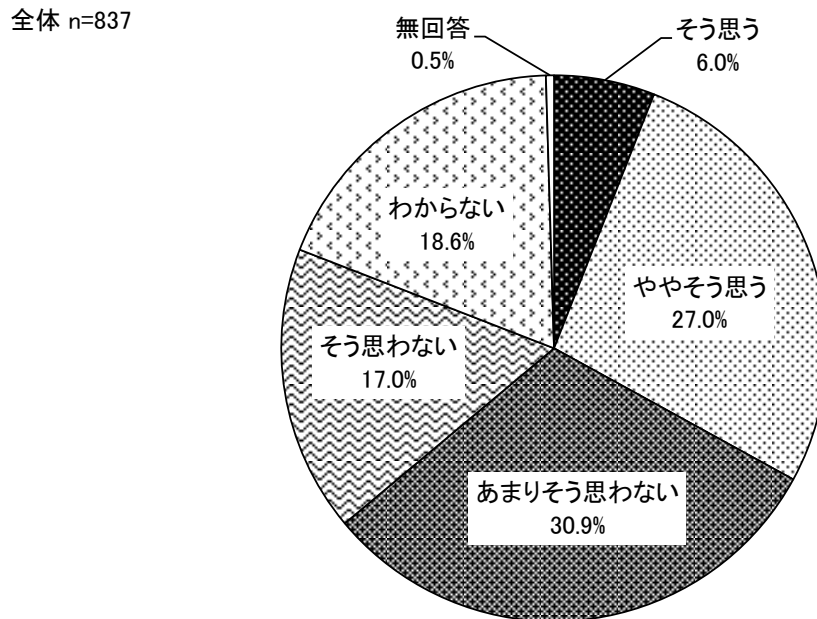


4 まちづくりについて

(1) 活力・国際性のある都市づくりの進捗状況

問 10 大田区では、活力・国際性のある都市づくりが進んでいると思いますか。(1つのみ)

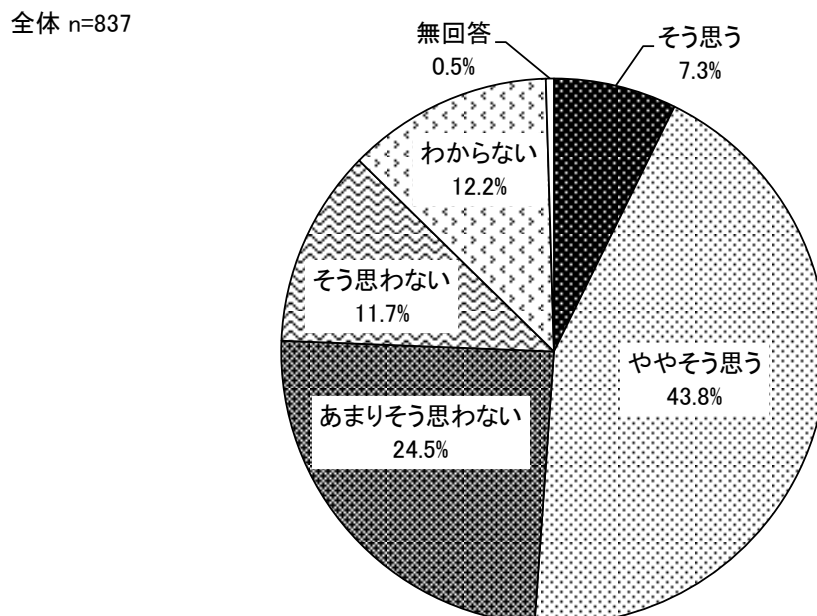
活力・国際性のある都市づくりの進捗状況については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計値《思う》が 33.0%である一方で、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が 47.9%と、《思わない》が 14.9 ポイント上回っている。



(2) 暮らしやすい都市づくりの進捗状況

問 11 大田区では、暮らしやすい都市づくりが進んでいると思いますか。(1つのみ)

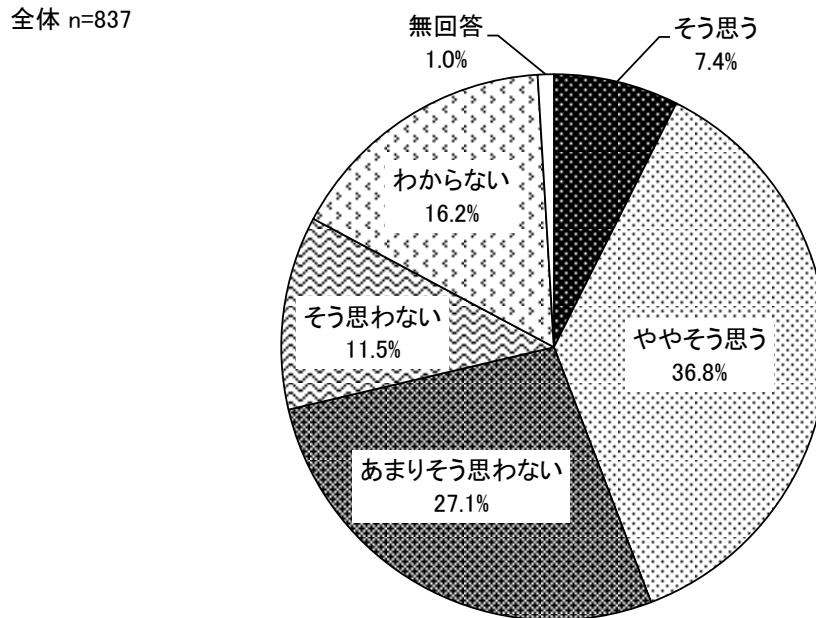
暮らしやすい都市づくりの進捗状況については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計値《思う》が 51.1%である一方で、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が 36.2%と、《思う》が 14.9 ポイント上回っている。



(3) 安全・安心な都市づくりの進捗状況

問 12 大田区では、安全・安心な都市づくりが進んでいると思いますか。(1つのみ)

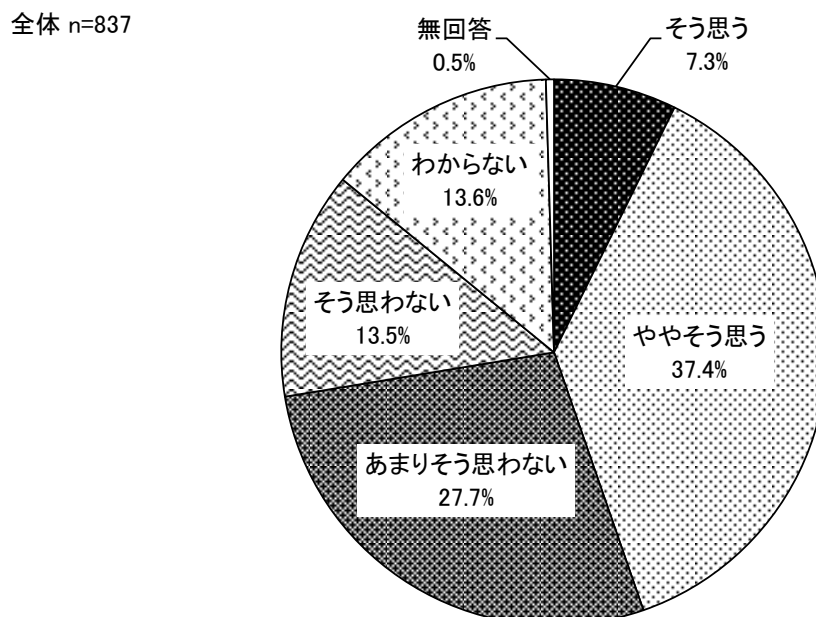
安全・安心な都市づくりの進捗状況については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計値《思う》が44.2%である一方で、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が38.6%と、《思う》が5.6ポイント上回っている。



(4) 環境に配慮した都市づくりの進捗状況

問 13 大田区では、環境に配慮した都市づくりが進んでいると思いますか。(1つのみ)

環境に配慮した都市づくりの進捗状況については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計値《思う》が44.7%である一方で、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計値《思わない》が41.2%と、《思う》が3.5ポイント上回っている。

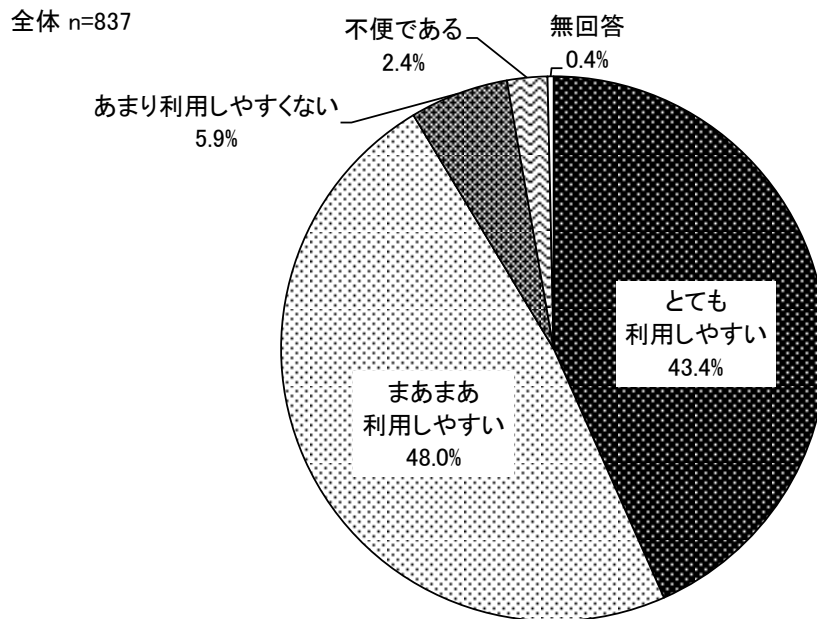


5 公共交通機関について

(1) 公共交通機関の環境

問 14 自宅の近くにバス停や駅があるなど、公共交通機関が利用しやすい環境ですか。(1つのみ)

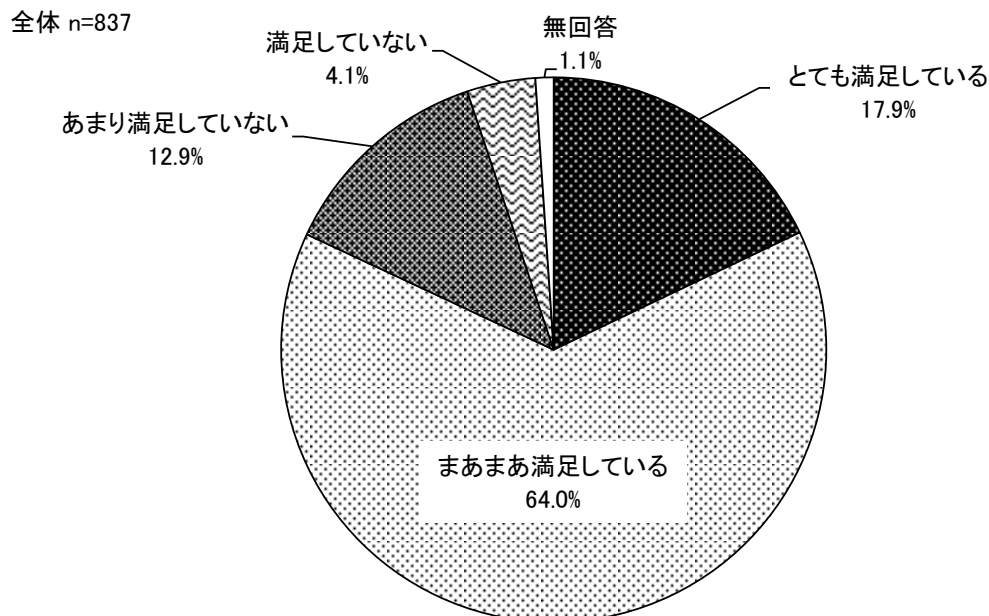
公共交通機関の環境については、「まあまあ利用しやすい」が48.0%で最も高く、次いで「とても利用しやすい」が43.4%、「あまり利用しやすくない」が5.9%となっている。



(2) 大田区内の公共交通網への満足度

問 15 大田区内の公共交通網に満足していますか。(1つのみ)

大田区内の公共交通網への満足度については、「とても満足している」、「まあまあ満足している」の合計値《満足している》が81.9%である一方で、「あまり満足していない」、「満足していない」の合計値《満足していない》が17.0%と、《満足している》が64.9ポイント上回っている。

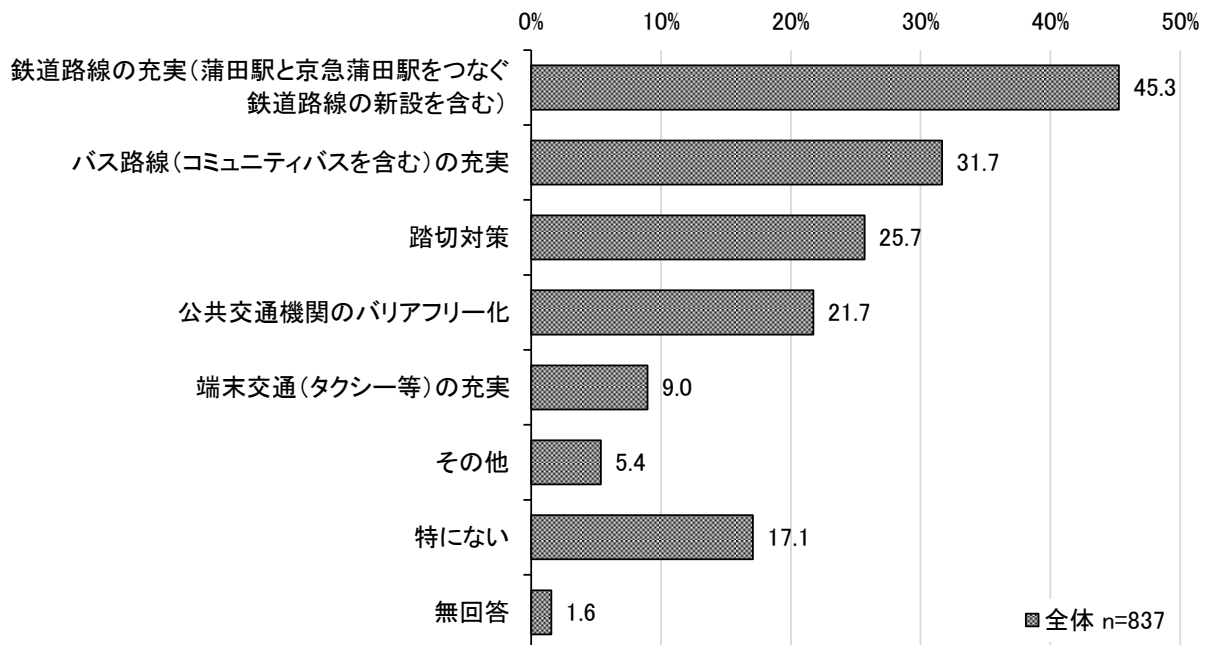


(3) 早期に実現してほしい大田区内の公共交通対策

問 16 アフターコロナにおいて、大田区内の公共交通対策の中で、早期に実現してほしいものはありますか。(いくつでも)

早期に実現してほしい大田区内の公共交通対策については、「鉄道路線の充実（蒲田駅と京急蒲田駅をつなぐ鉄道路線の新設を含む）」が45.3%で最も高く、次いで「バス路線（コミュニティバスを含む）の充実」が31.7%、「踏切対策」が25.7%となっている。

なお、「特にない」は17.1%となっている。



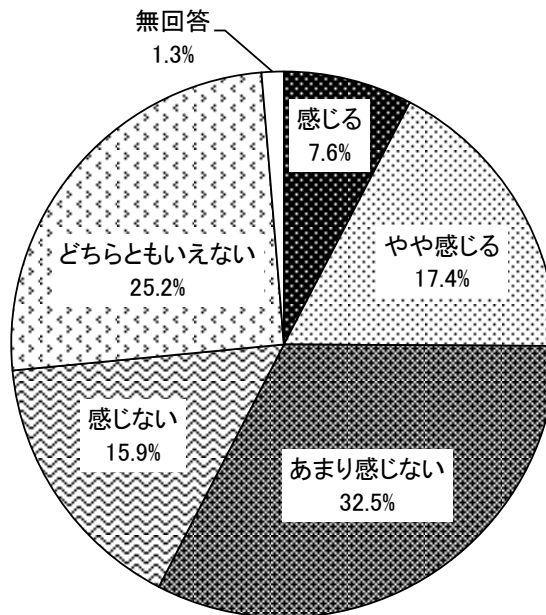
6 空港臨海部について

(1) 空港臨海部へのアクセス

問 17 バス、車、自転車等で空港臨海部の埋立島部（平和島、昭和島、京浜島、東海、城南島、令和島）へ訪れやすくなったと感じますか。（1つのみ）

空港臨海部へアクセスしやすいと感じるかについては、「感じる」、「やや感じる」の合計値《感じる》が25.0%である一方で、「あまり感じない」、「感じない」の合計値《感じない》が48.4%と、《感じる》が23.4ポイント上回っている。

全体 n=837

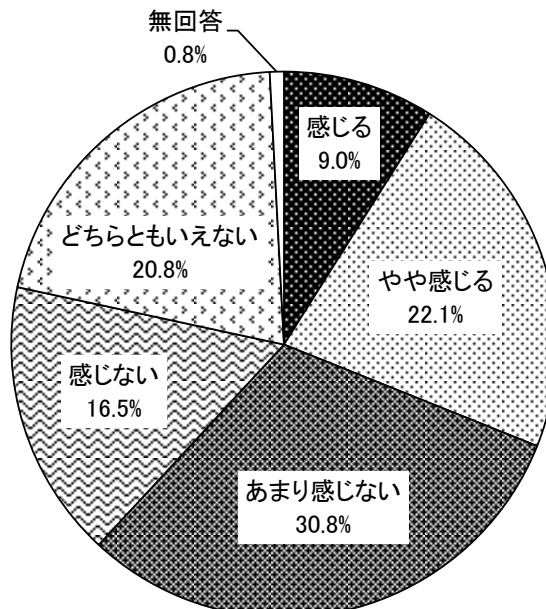


(2) 空港臨海部の魅力度

問 18 遊ぶ場所、働く場所として空港臨海部に魅力を感じますか。（1つのみ）

空港臨海部に魅力を感じるかについては、「感じる」、「やや感じる」の合計値《感じる》が31.1%である一方で、「あまり感じない」、「感じない」の合計値《感じない》が47.3%と、《感じる》が16.2ポイント上回っている。

全体 n=837



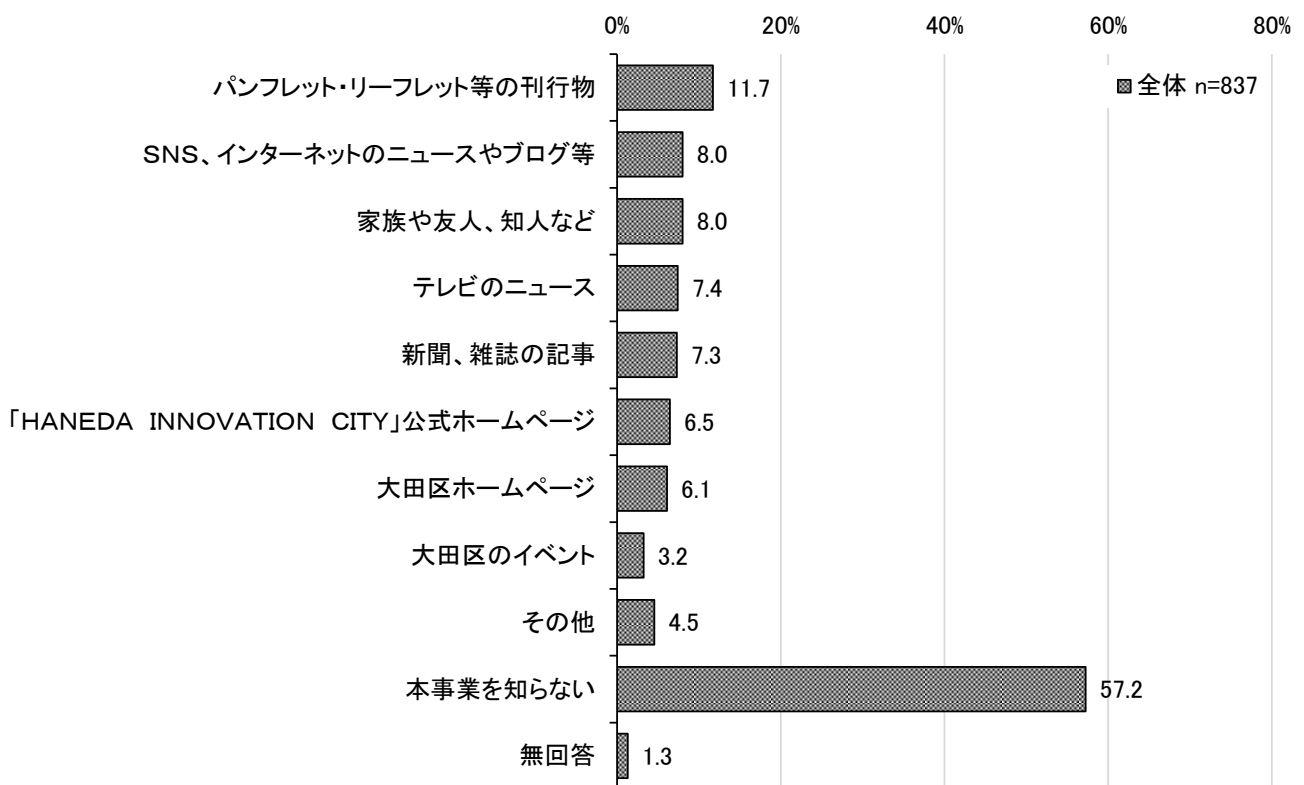
7 羽田空港跡地について

(1) 「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業」を認知したきっかけ

問 19 空港の沖合移転に伴い発生した天空橋駅周辺の羽田空港跡地のまちづくり「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業」が進められていることについて、どのように知りましたか。
(いくつでも)

“羽田空港跡地第1ゾーン整備事業”を認知したきっかけについては、「パンフレット・リーフレット等の刊行物」が11.7%で最も高く、次いで「SNS、インターネットのニュースやブログ等」、「家族や友人、知人など」がともに8.0%、「テレビのニュース」が7.4%となっている。

なお、「本事業を知らない」は57.2%となっている。

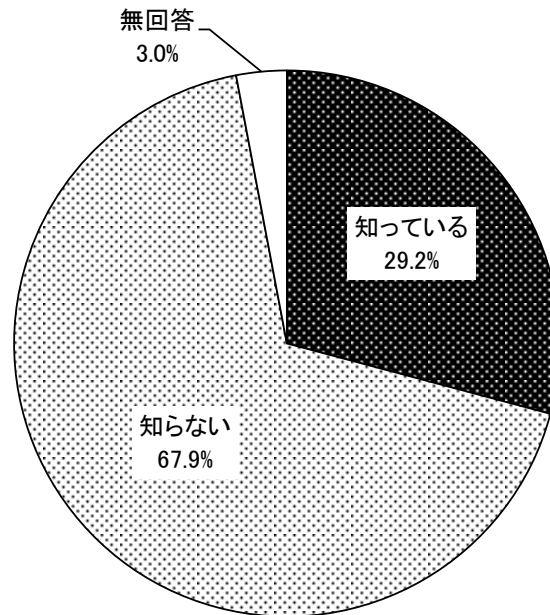


(2) 「羽田イノベーションシティ」の認知度

問 20 「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業」の第一期事業（羽田イノベーションシティ）について
知っていますか。（1つのみ）

“羽田イノベーションシティ”の認知度については、「知っている」が29.2%、「知らない」が67.9%と、「知らない」が38.7ポイント上回っている。

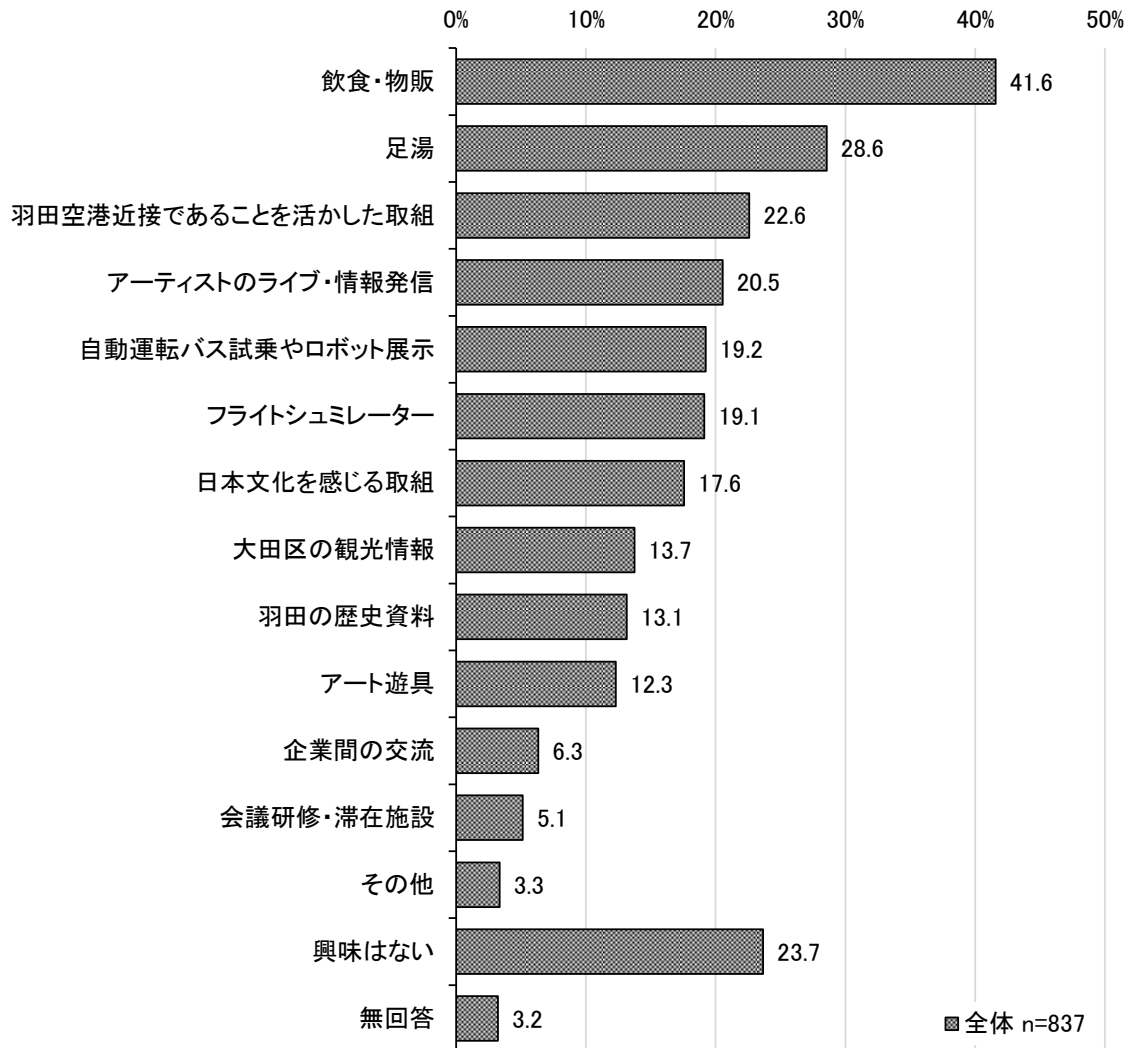
全体 n=837



(3) 「羽田イノベーションシティ」において興味があるもの

問 21 「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業」の第一期事業（羽田イノベーションシティ）のうち、興味があるものはありますか。（いくつでも）

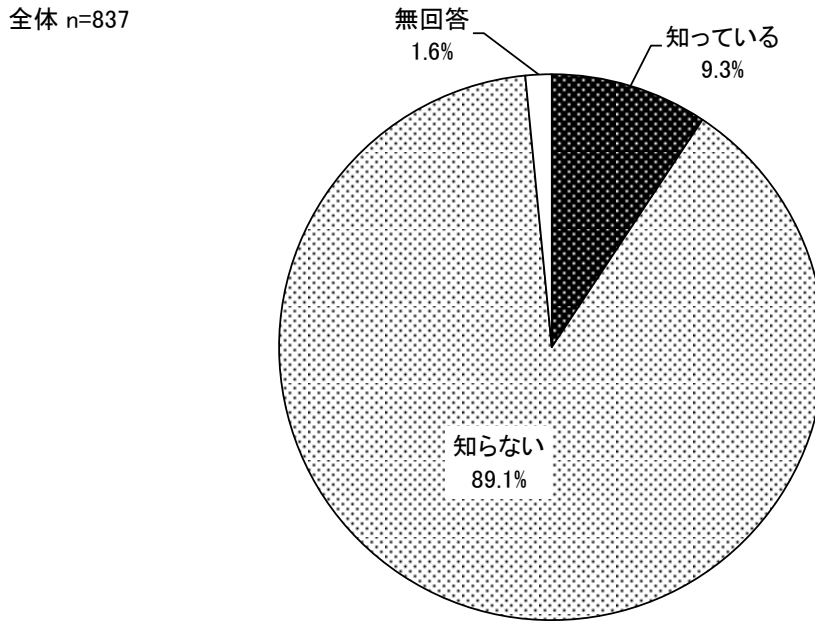
“羽田イノベーションシティ”において興味があるものについては、「飲食・物販」が41.6%で最も高く、次いで「足湯」が28.6%、「羽田空港近接であることを活かした取組」が22.6%となっている。なお、「興味はない」は23.7%となっている。



(4) 「羽田空港跡地第1ゾーンの公園整備」の認知度

問 22 羽田空港跡地第1ゾーンに公園(300m×70m程度)が整備される予定があることを知っていますか。(1つのみ)

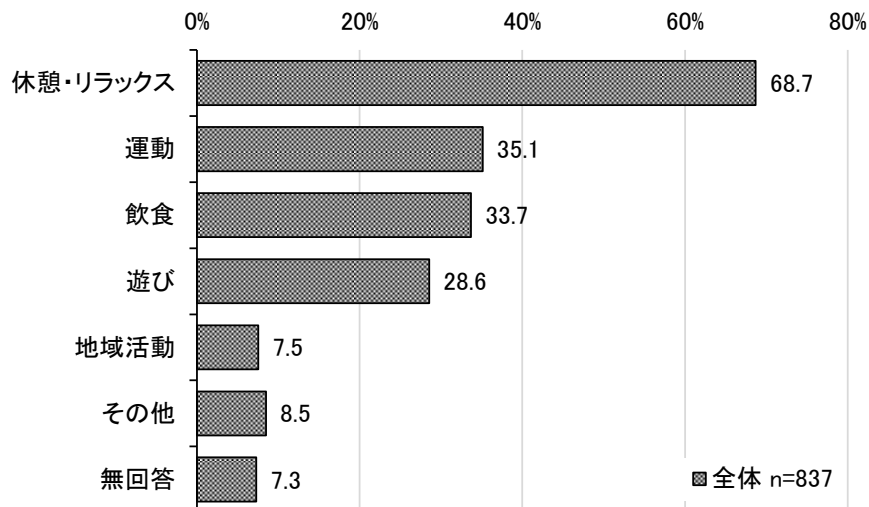
“羽田空港跡地第1ゾーンの公園整備”の認知度については、「知っている」が9.3%、「知らない」が89.1%と、「知らない」が79.8ポイント上回っている。



(5) 整備される公園でしたいこと

問 23 整備される予定の公園で、したいことはありますか。(いくつでも)

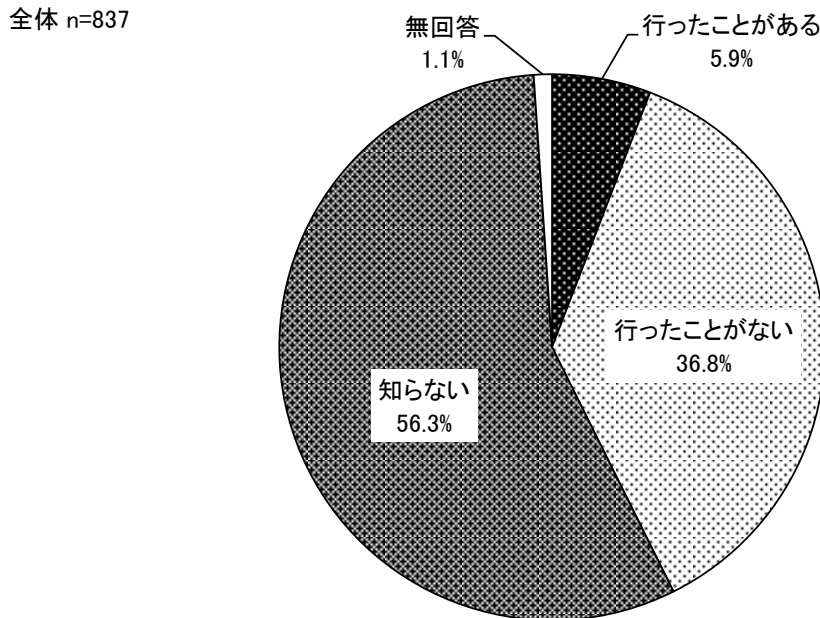
整備される公園でしたいことについては、「休憩・リラックス」が68.7%で最も高く、次いで「運動」が35.1%、「飲食」が33.7%となっている。



(6) 「ソラムナード羽田緑地」の利用状況

問 24 羽田空港跡地の多摩川沿い（第2ゾーン）に整備された「ソラムナード羽田緑地」（1,100m ×15m程度）に行ったことはありますか。（1つのみ）

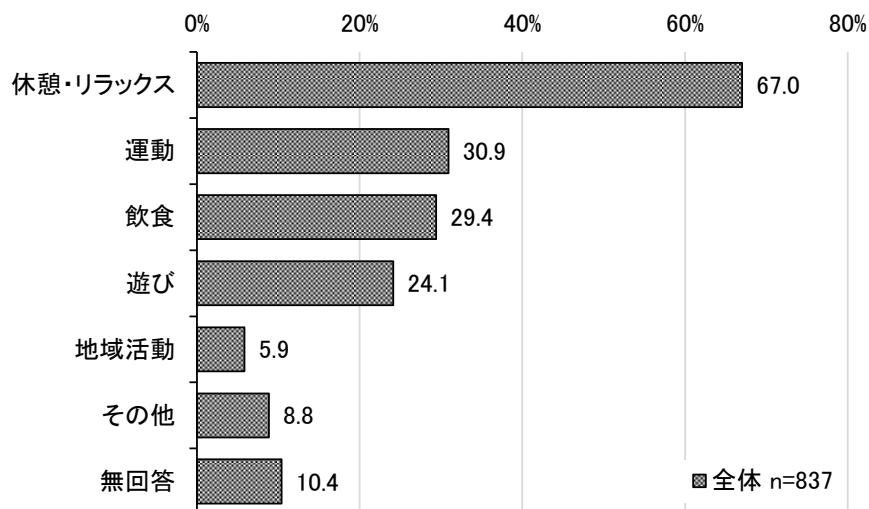
“ソラムナード羽田緑地”の利用状況については、「知らない」が56.3%で最も高く、次いで「行ったことがない」が36.8%、「行ったことがある」が5.9%となっている。



(7) 「ソラムナード羽田緑地」でしたいこと

問 25 「ソラムナード羽田緑地」でしたいことはありますか。（いくつでも）

“ソラムナード羽田緑地”でしたいことについては、「休憩・リラックス」が67.0%で最も高く、次いで「運動」が30.9%、「飲食」が29.4%となっている。

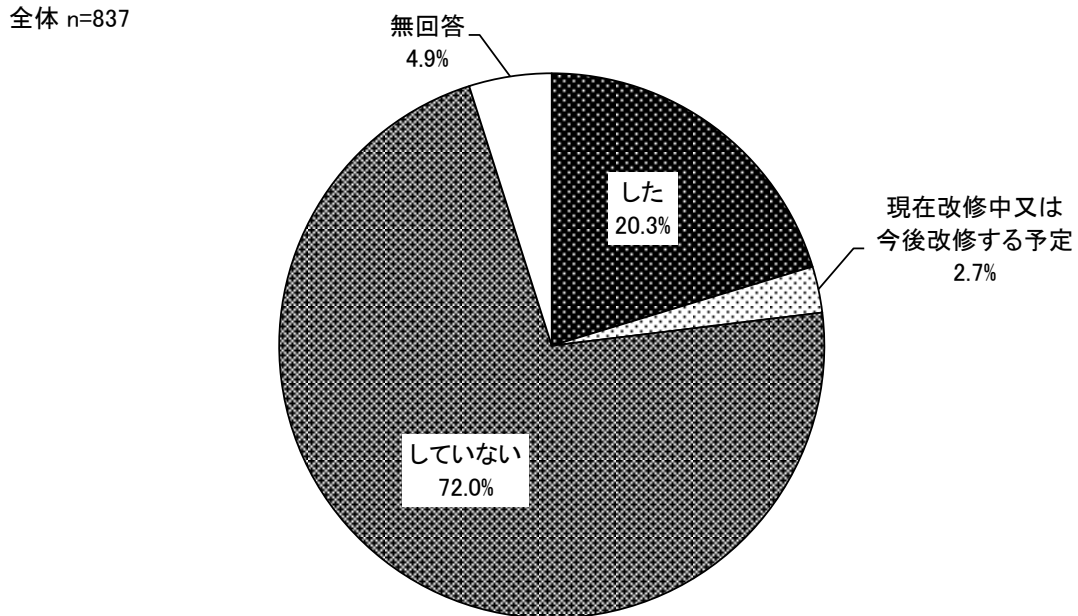


8 耐震改修について

(1) 住まいや所有建築物の耐震改修の状況

問 26 あなたは、現在のお住まいや区内に所有している建物の耐震改修をしましたか。(1つのみ)

住まいや所有建築物の耐震改修の状況については、「していない」が72.0%で最も高く、次いで「した」が20.3%、「現在改修中又は今後改修する予定」が2.7%となっている。

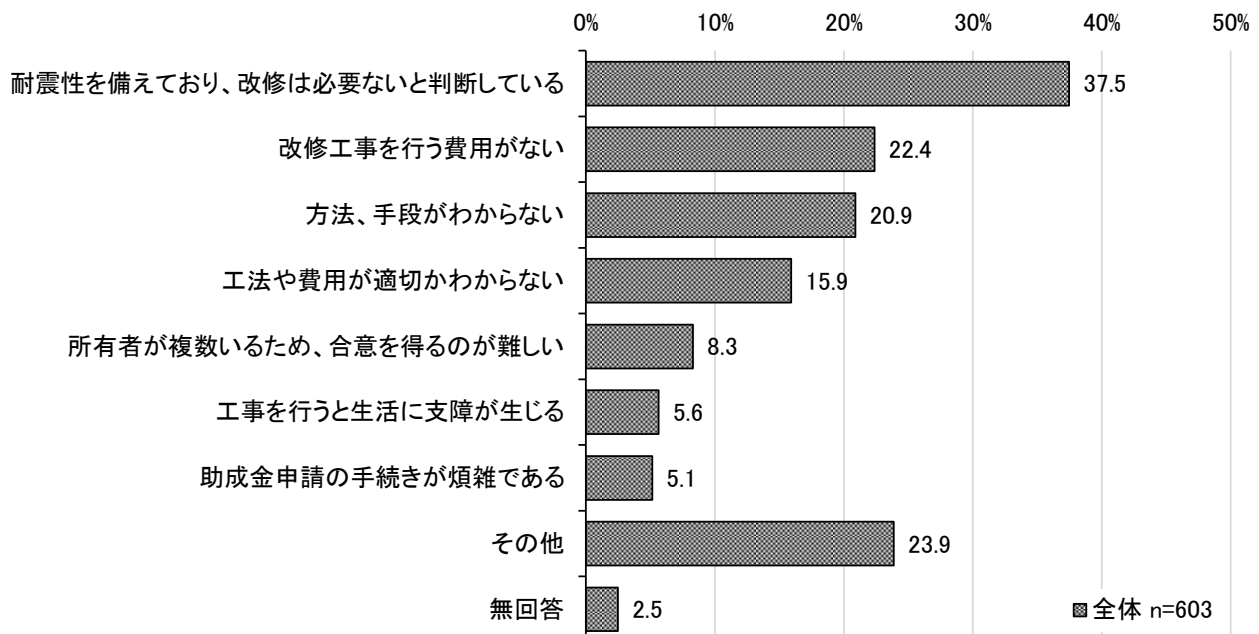


(2) 耐震改修を行っていない理由

【問 26 で「していない」と回答した方に伺います。】

問 26-1 耐震改修を行っていない理由は何ですか。(いくつでも)

耐震改修を行っていない理由については、「耐震性を備えており、改修は必要ないと判断している」が37.5%で最も高く、次いで「改修工事を行う費用がない」が22.4%、「方法、手段がわからない」が20.9%となっている。

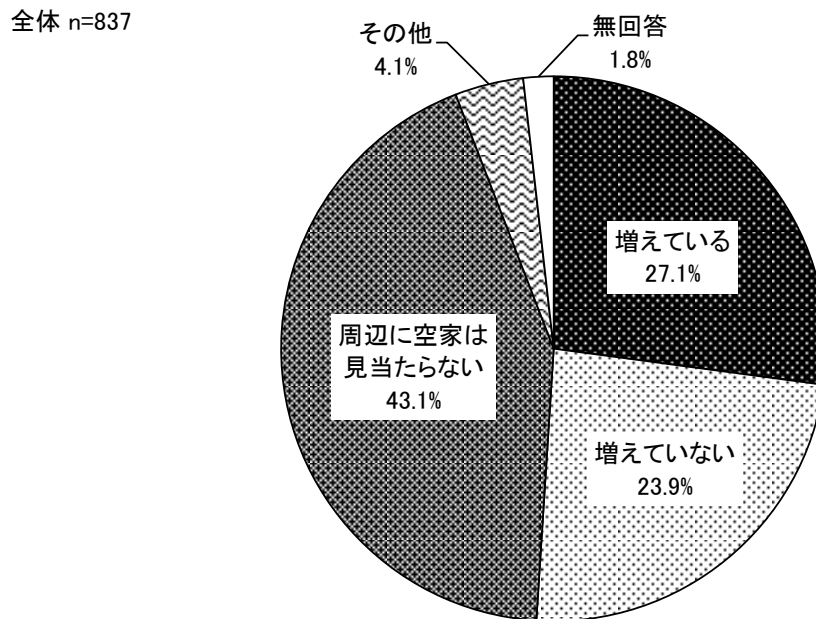


9 空家について

(1) 自宅周辺の空家の状況

問 27 ご自宅の周辺などで空家が増えていると感じますか。(1つのみ)

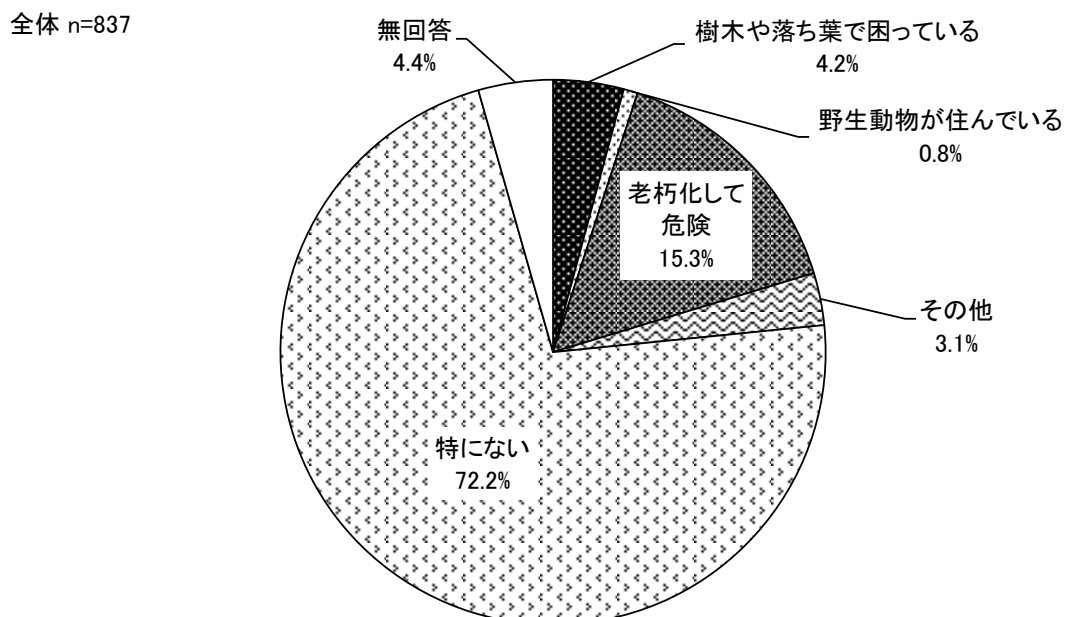
自宅周辺の空家の状況については、「周辺に空家は見当たらない」が43.1%で最も高く、次いで「増えている」が27.1%、「増えていない」が23.9%となっている。



(2) 空家によるトラブルや不都合

問 28 空家によりトラブルや不都合はありますか。(1つのみ)

空家によるトラブルや不都合については、「特にない」が72.2%で最も高く、次いで「老朽化して危険」が15.3%、「樹木や落ち葉で困っている」が4.2%となっている。



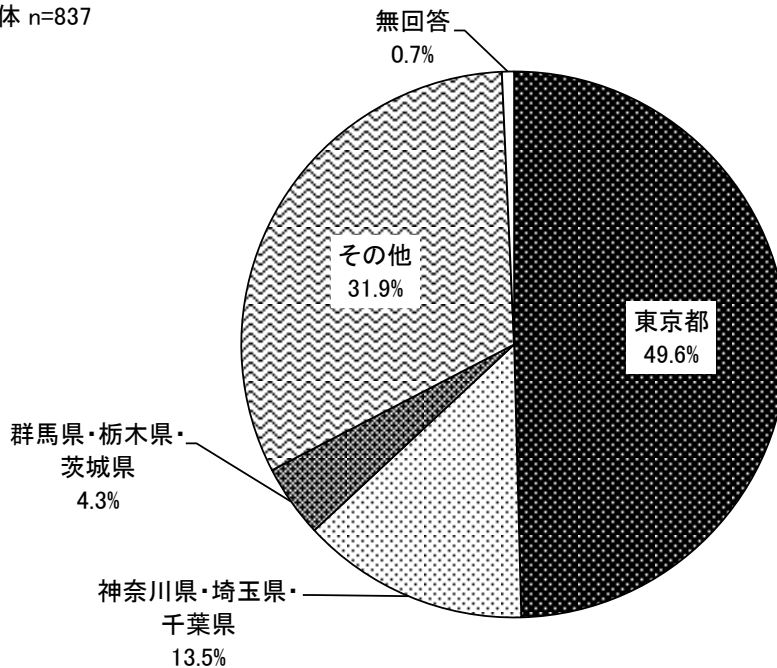
10 移住について

(1) 自身の出身地

問 29 あなたの出身地はどこですか。(1つのみ)

自身の出身地については、「東京都」が49.6%で最も高く、次いで「神奈川県・埼玉県・千葉県」が13.5%、「群馬県・栃木県・茨城県」が4.3%となっている。

全体 n=837

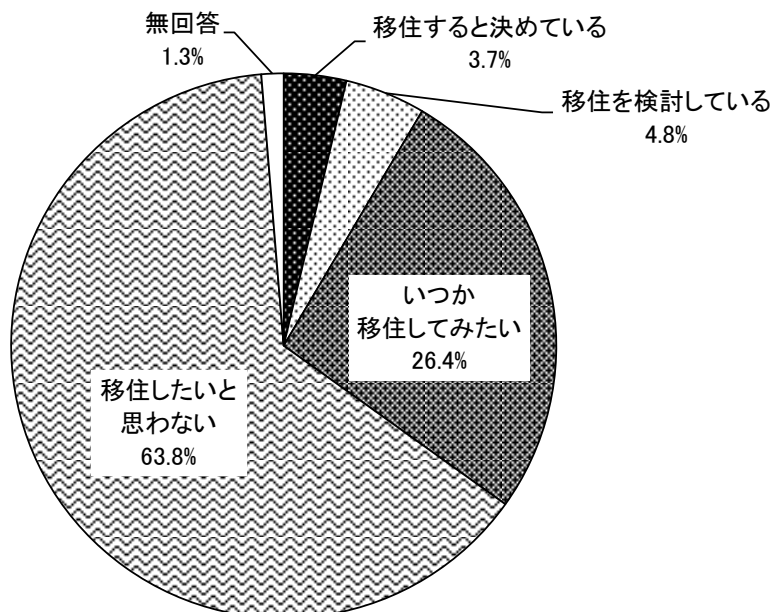


(2) 東京都外への移住意向

問 30 あなたは東京都外へ移住したいと思いますか。(1つのみ)

東京都外への移住意向については、「移住したいと思わない」が63.8%で最も高く、次いで「いつか移住してみたい」が26.4%、「移住を検討している」が4.8%となっている。

全体 n=837

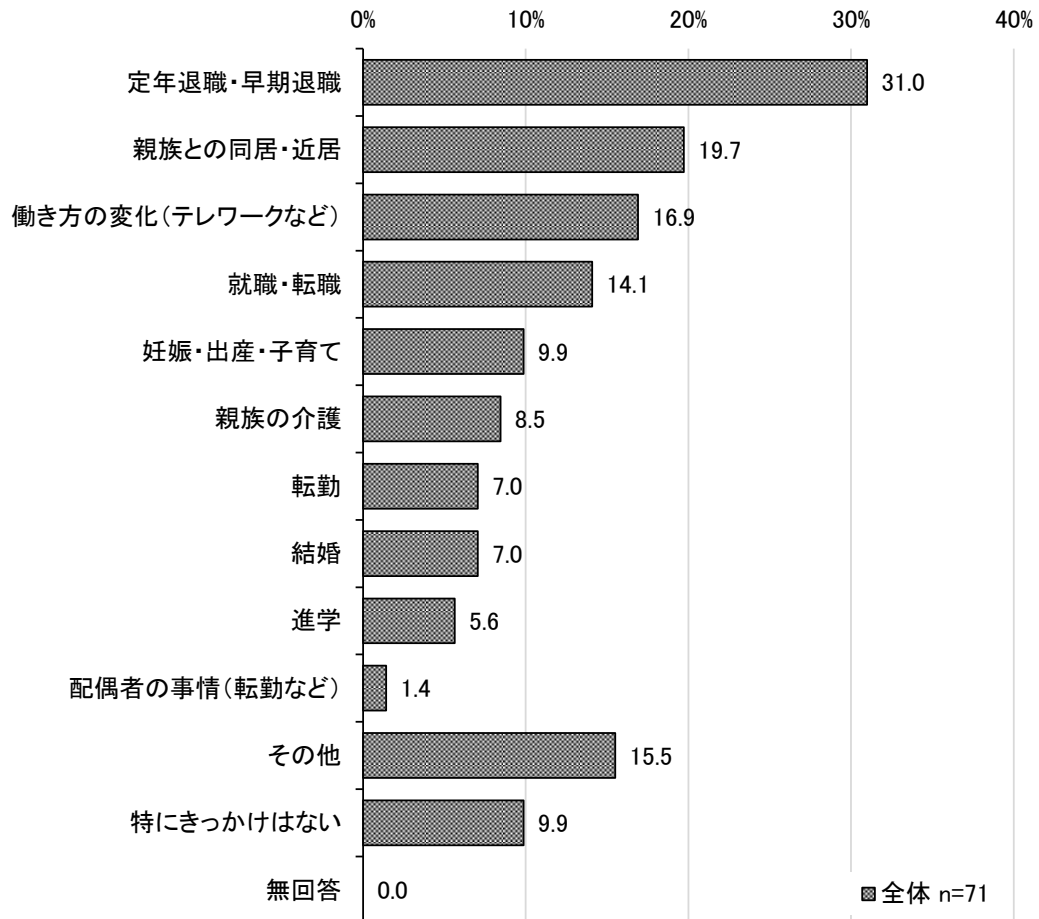


(3) 移住を考えるようになったきっかけ

【問 30 で「移住すると決めている」「移住を検討している」と回答した方に伺います。】

問 30-1 移住を考えるようになったきっかけは何ですか。(いくつでも)

移住を考えるようになったきっかけについては、「定年退職・早期退職」が31.0%で最も高く、次いで「親族との同居・近居」が19.7%、「働き方の変化(テレワークなど)」が16.9%となっている。

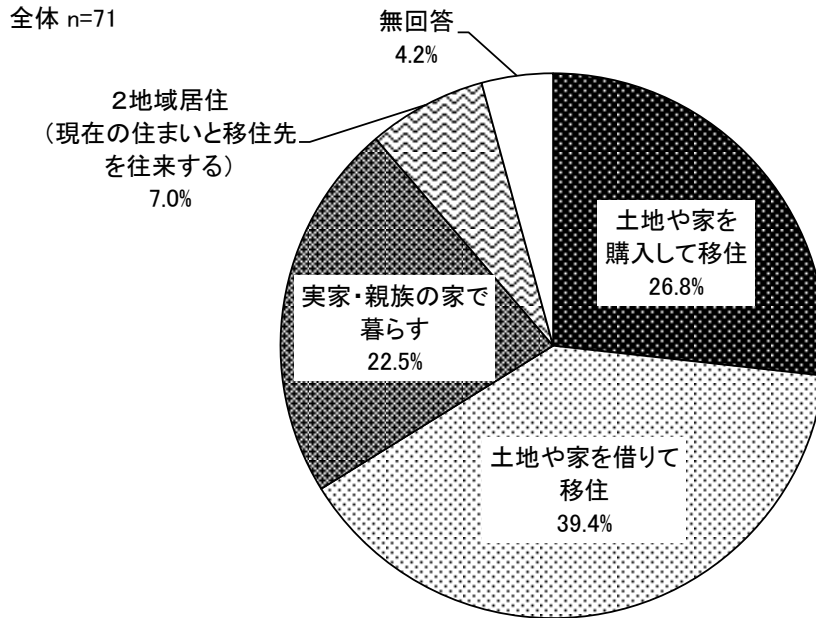


(4) 移住先での住まい

【問 30 で「移住すると決めている」「移住を検討している」と回答した方に伺います。】

問 30-2 移住する場合、住まいをどのように確保しようと考えていますか。(1つのみ)

移住先での住まいについては、「土地や家を借りて移住」が39.4%で最も高く、次いで「土地や家を購入して移住」が26.8%、「実家・親族の家で暮らす」が22.5%となっている。

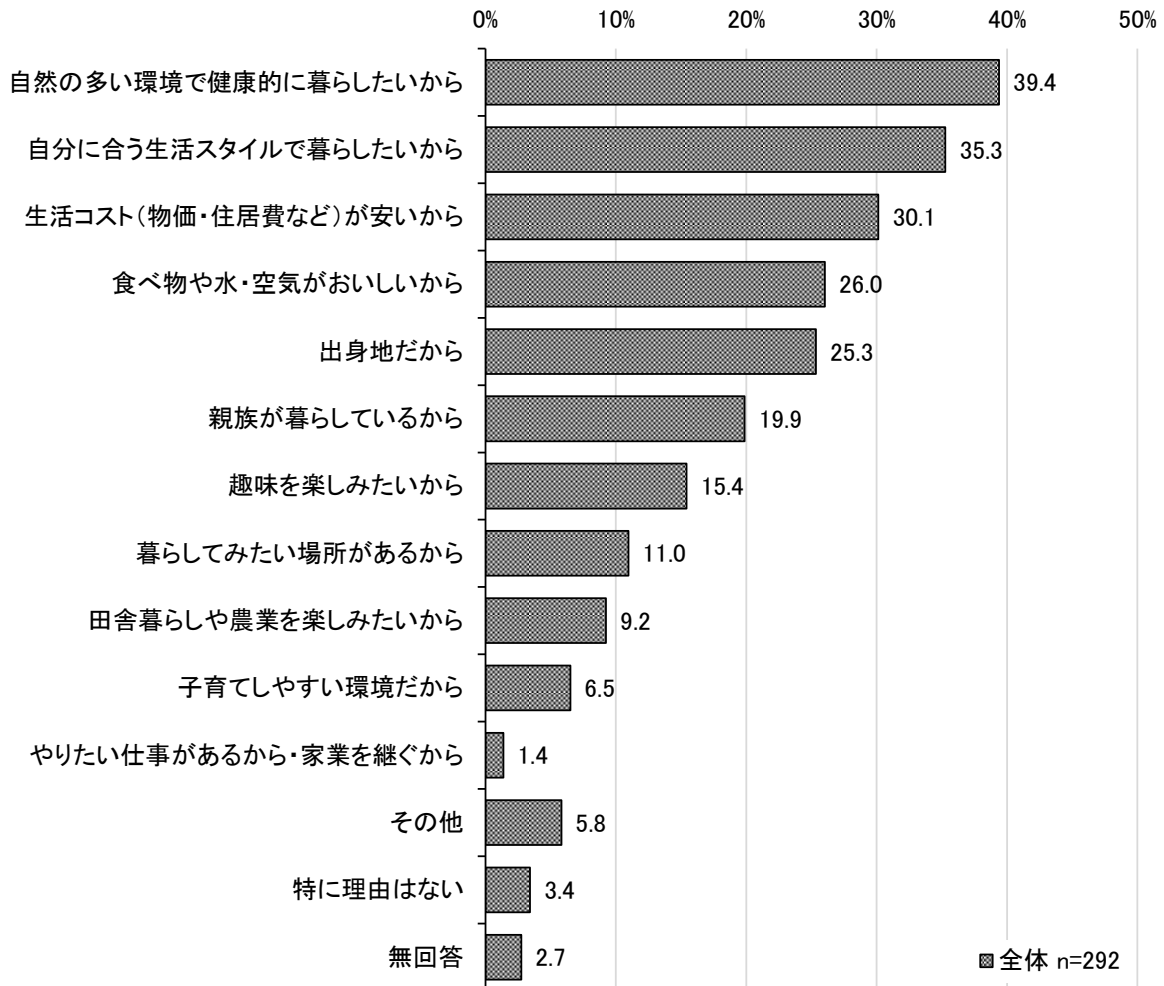


(5) 移住したいと思う理由

【問 30 で「移住すると決めている」「移住を検討している」「いつか移住してみたい」と回答した方に伺います。】

問 30-3 移住したいと思う理由は何ですか。(3つまで)

移住したいと思う理由については、「自然の多い環境で健康的に暮らしたいから」が 39.4%で最も高く、次いで「自分に合う生活スタイルで暮らしたいから」が 35.3%、「生活コスト(物価・住居費など)が安いから」が 30.1%となっている。



IV 中学生以上の区民の方が対象 ～ 防災の分野・自転車の利用についてなど～

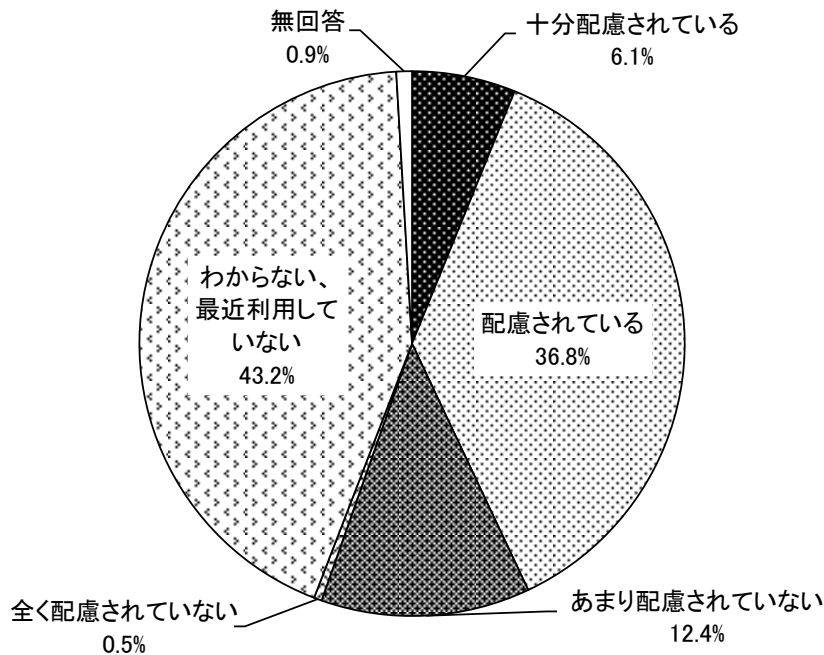
1 相談窓口について

(1) 大田区役所や区立施設等におけるバリアフリーや案内表示

問1 大田区役所（本庁舎、地域庁舎、特別出張所など）をはじめとした区立施設（公園含む）について、窓口のレイアウトや施設のバリアフリー、案内表示などが高齢者や障がい者、外国人などに配慮されていると思いますか。（1つのみ）

大田区役所や区立施設等におけるバリアフリーや案内表示については、「十分に配慮されている」、「配慮されている」の合計値《配慮されている》が42.9%である一方で、「あまり配慮されていない」、「全く配慮されていない」の合計値《配慮されていない》が12.9%と、《配慮されている》が30.0ポイント上回っている。

全体 n=863

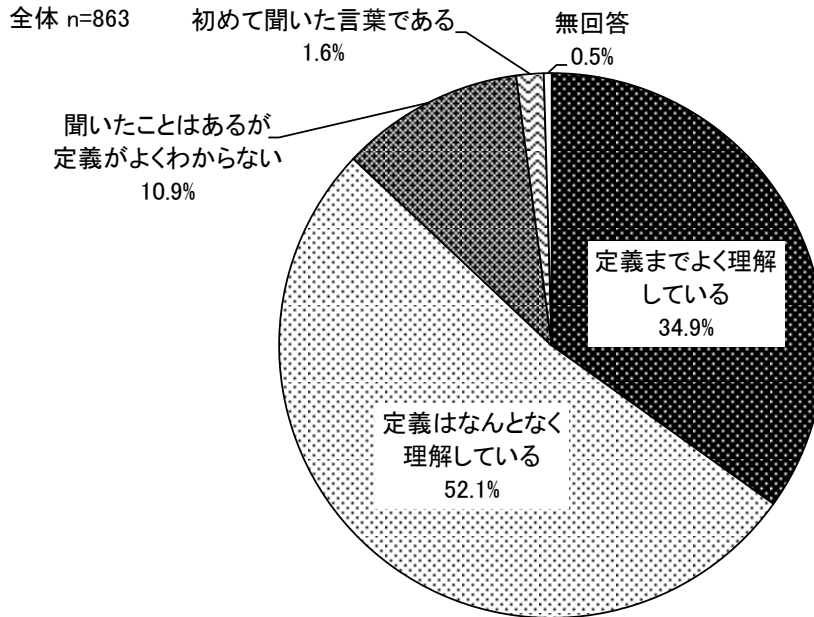


2 バリアフリー・ユニバーサルデザインについて

(1) 「バリアフリー」の認知度

問2 「バリアフリー」という言葉を知っていますか。(1つのみ)

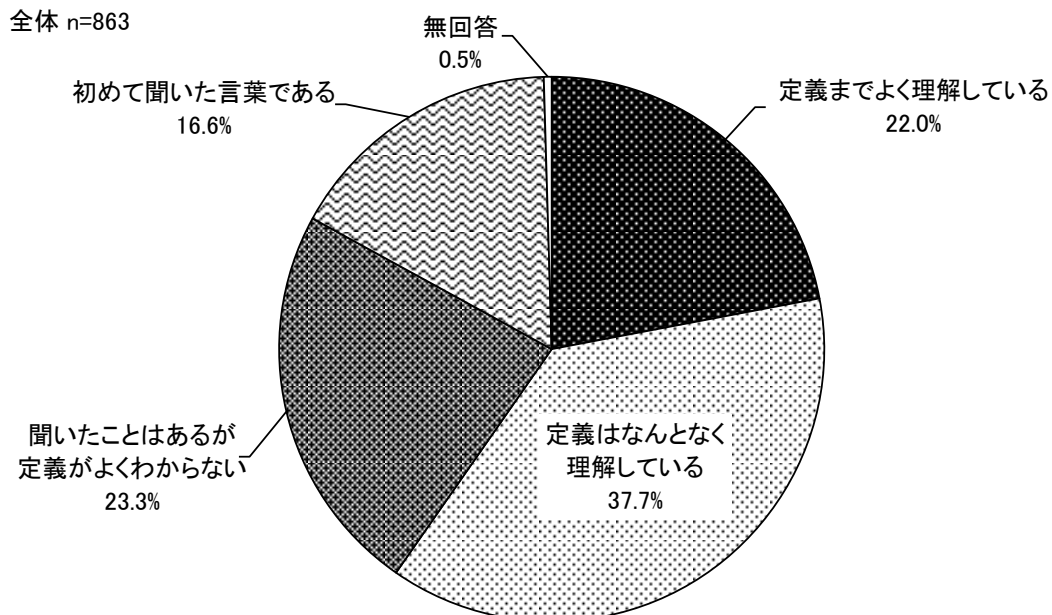
“バリアフリー”の認知度については、「定義までよく理解している」、「定義はなんとなく理解している」の合計値《理解している》は87.0%となっている。その内、「定義までよく理解している」は34.9%となっている。



(2) 「ユニバーサルデザイン」の認知度

問3 「ユニバーサルデザイン」という言葉を知っていますか。(1つのみ)

“ユニバーサルデザイン”の認知度については、「定義までよく理解している」、「定義はなんとなく理解している」の合計値《理解している》は59.7%となっている。その内、「定義までよく理解している」は22.0%となっている。

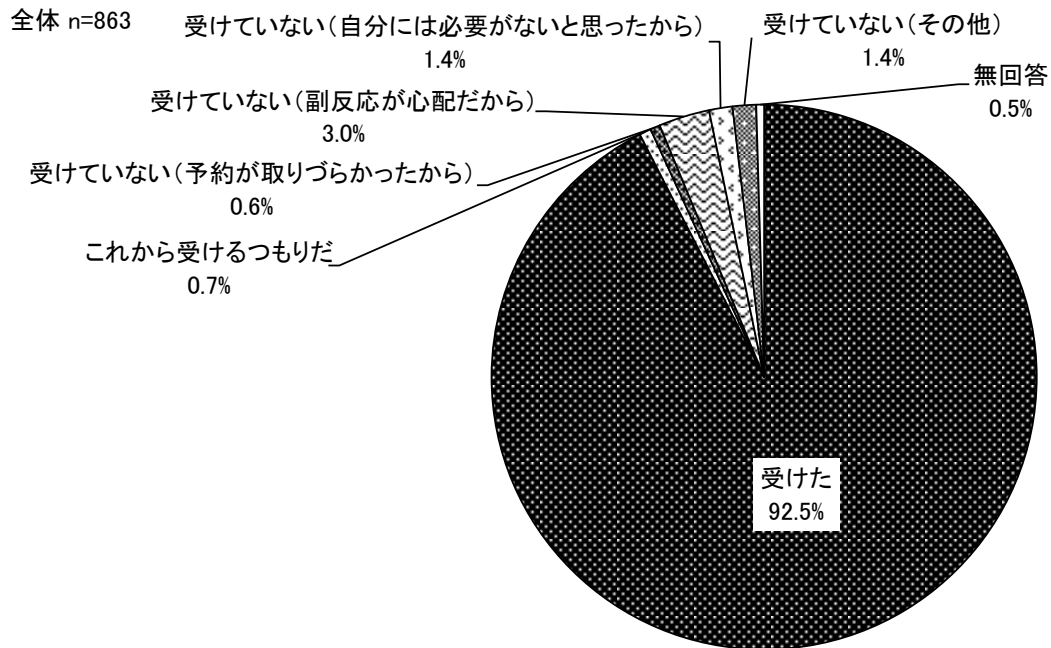


3 新型コロナウイルスワクチン接種について

(1) 新型コロナウイルスワクチンの接種状況

問4 あなたは新型コロナウイルスワクチンの予防接種を受けましたか。(1つのみ)

新型コロナウイルスワクチンの接種状況については、「受けた」が92.5%で最も高く、次いで「受けていない(副反応が心配だから)」が3.0%、「受けていない(自分には必要がないと思ったから)」、「受けていない(その他)」がともに1.4%となっている。



4 災害時の避難等について

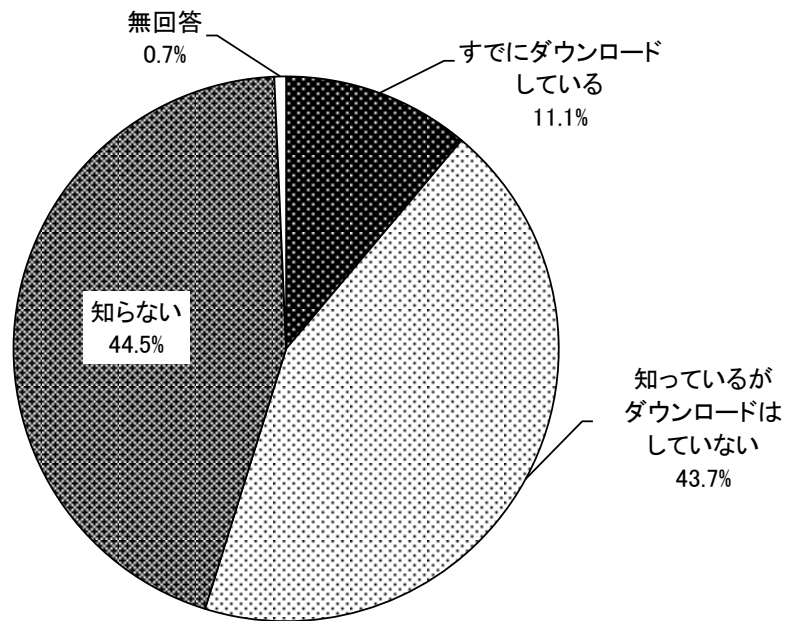
(1) 「大田区防災アプリ」の認知度

問5 「大田区防災アプリ」を知っていますか。(1つのみ)

“大田区防災アプリ”の認知度については、「すでにダウンロードしている」、「知っているがダウンロードはしていない」の合計値《ダウンロードしている・知っている》は54.8%となっている。その内、「すでにダウンロードしている」は11.1%となっている。

なお、「知らない」は44.5%となっている。

全体 n=863



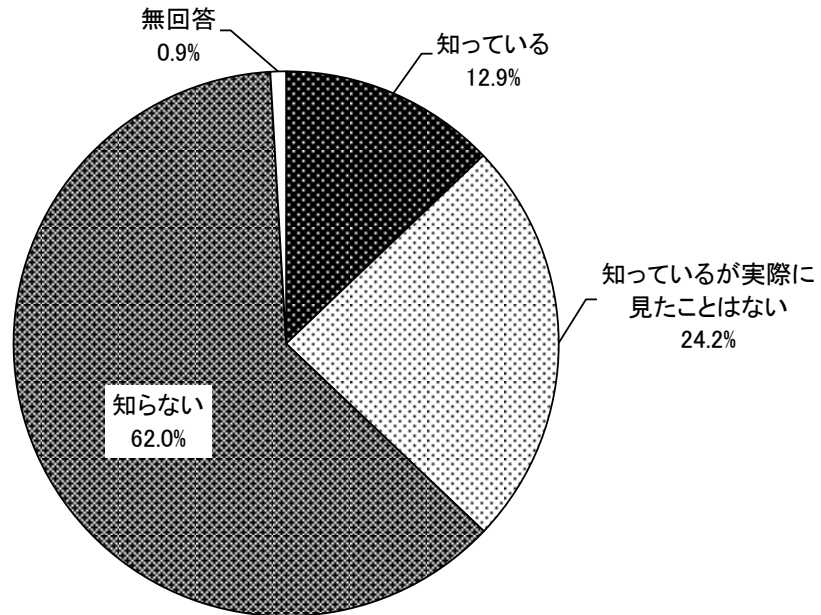
(2) 「大田区防災ポータルサイト」の認知度

問6 「大田区防災ポータルサイト」を知っていますか。(1つのみ)

“大田区防災ポータルサイト”の認知度については、「知っている」、「知っているが実際に見たことはない」の合計値《知っている》は37.1%となっている。その内、「知っているが実際に見たことはない」は24.2%となっている。

なお、「知らない」は62.0%となっている。

全体 n=863

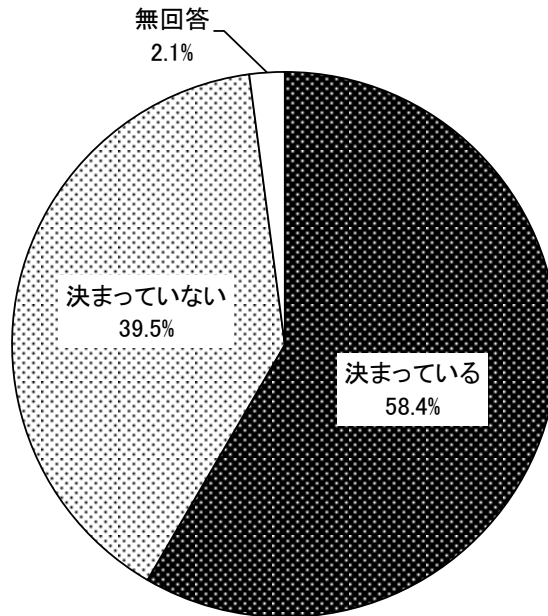


(3) 災害時の避難先の決定状況

問7 災害時の避難先は決まっていますか。(1つのみ)

災害時の避難先の決定状況については、「決まっている」が58.4%、「決まっていない」が39.5%と、「決まっている」が18.9ポイント上回っている。

全体 n=863



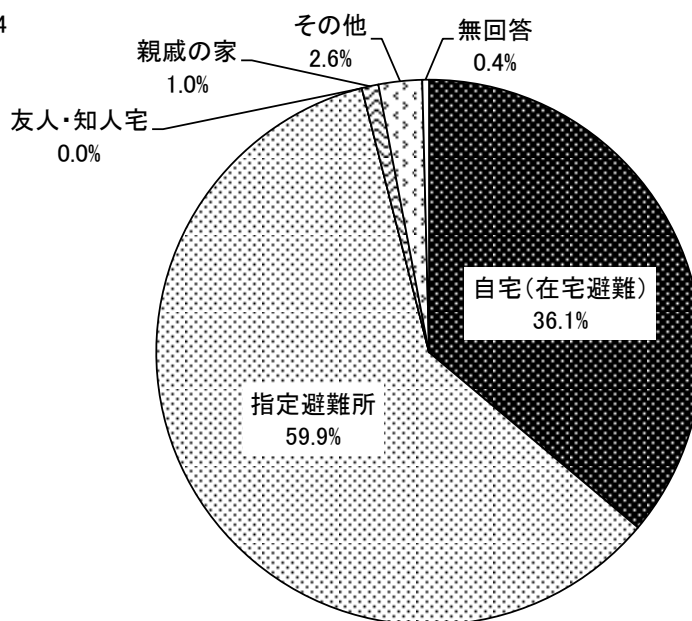
(4) 災害時の避難先

【問7で「決まっている」と回答した方に伺います。】

問7-1 避難先はどこですか。(1つのみ)

災害時の避難先については、「指定避難所」が59.9%で最も高く、次いで「自宅(在宅避難)」が36.1%、「親戚の家」が1.0%となっている。

全体 n=504

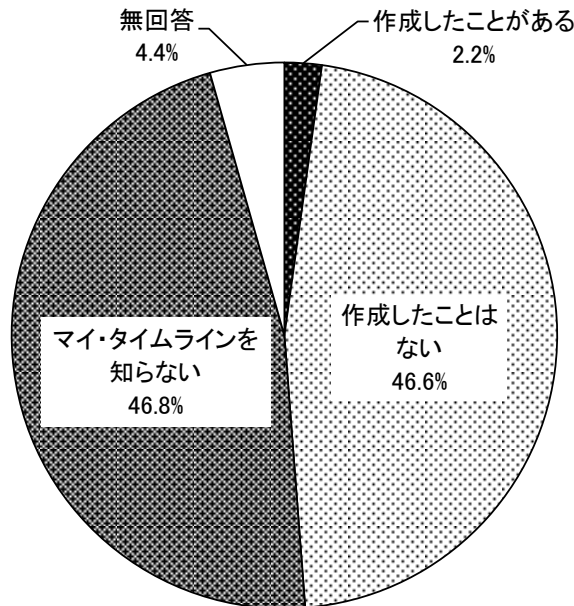


(5) 「マイ・タイムライン」の作成状況

問8 区は大規模災害に備え、家族構成や生活環境に合わせた防災行動をあらかじめ時系列にまとめておく「マイ・タイムライン（個人の避難計画）」の普及に努めていますが、あなたは「マイ・タイムライン」を作成したことがありますか。（1つのみ）

“マイ・タイムライン”の作成状況については、「マイ・タイムラインを知らない」が46.8%で最も高く、次いで「作成したことはない」が46.6%、「作成したことがある」が2.2%となっている。

全体 n=863



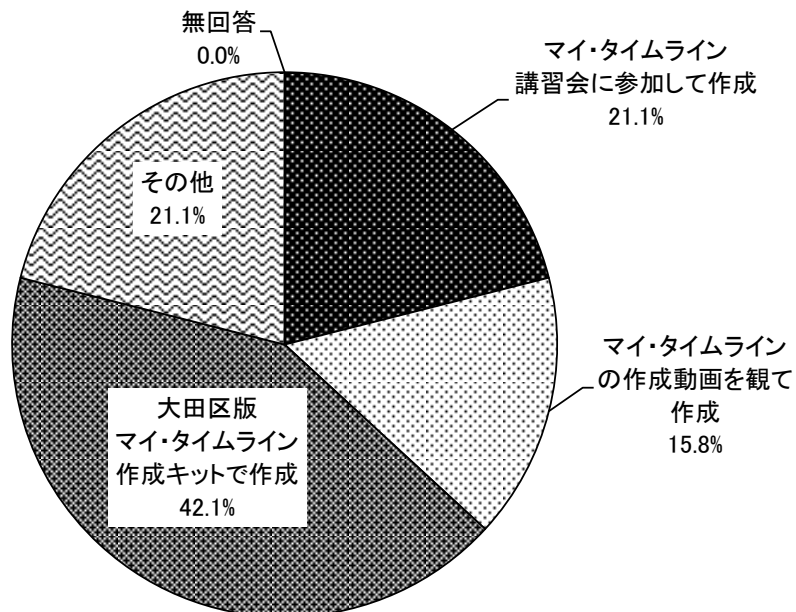
(6) 「マイ・タイムライン」の作成方法

【問8で「作成したことがある」と回答した方に伺います。】

問8-1 どのように作成しましたか。（1つのみ）

“マイ・タイムライン”の作成方法については、「大田区版マイ・タイムライン作成キットで作成」が42.1%で最も高く、次いで「マイ・タイムライン講習会に参加して作成」が21.1%、「マイ・タイムラインの作成動画を観て作成」が15.8%となっている。

全体 n=19



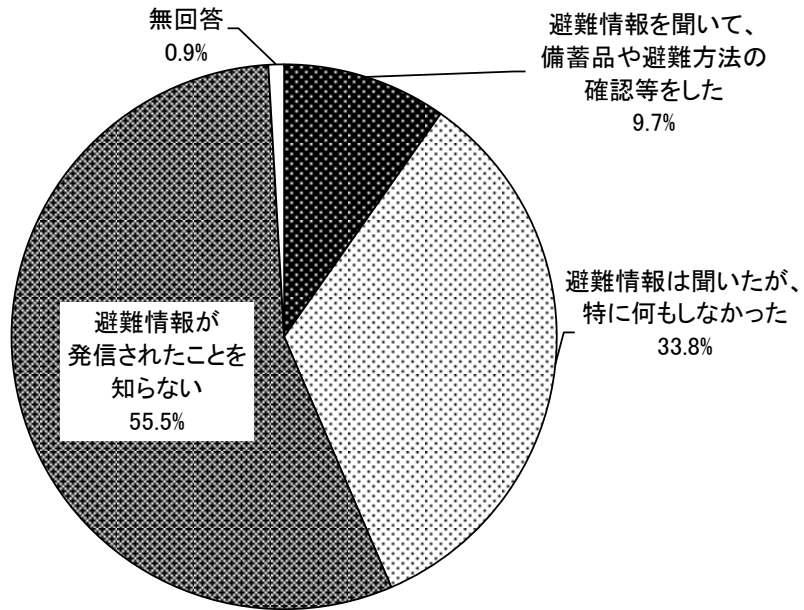
(7) 令和3年9月12日、情報伝達訓練として区から避難情報を発信したことの認知度

問9 令和3年9月12日に行った大田区総合防災訓練（風水害編）で、情報伝達訓練として様々な媒体で区から避難情報を発信したことを知っていますか。（1つのみ）

令和3年9月12日、情報伝達訓練として区から避難情報を発信したことの認知度については、「避難情報を聞いて、備蓄品や避難方法の確認等をした」、「避難情報は聞いたが、特に何もしなかった」の合計値《避難情報を聞いた》は43.5%となっている。その内、「避難情報を聞いて、備蓄品や避難方法の確認等をした」は9.7%となっている。

なお、「避難情報が発信されたことを知らない」は55.5%となっている。

全体 n=863

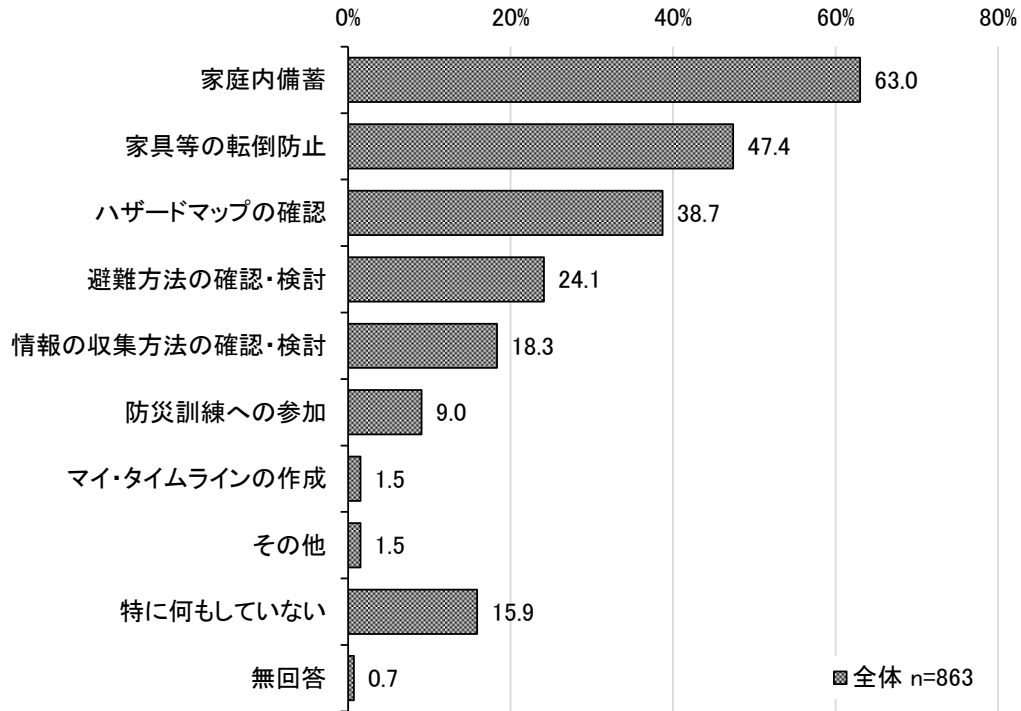


(8) 災害から自身を守るための取組

問 10 災害から自身を守るためにどのような取り組みをしていますか。(いくつでも)

災害から自身を守るための取組については、「家庭内備蓄」が63.0%で最も高く、次いで「家具等の転倒防止」が47.4%、「ハザードマップの確認」が38.7%となっている。

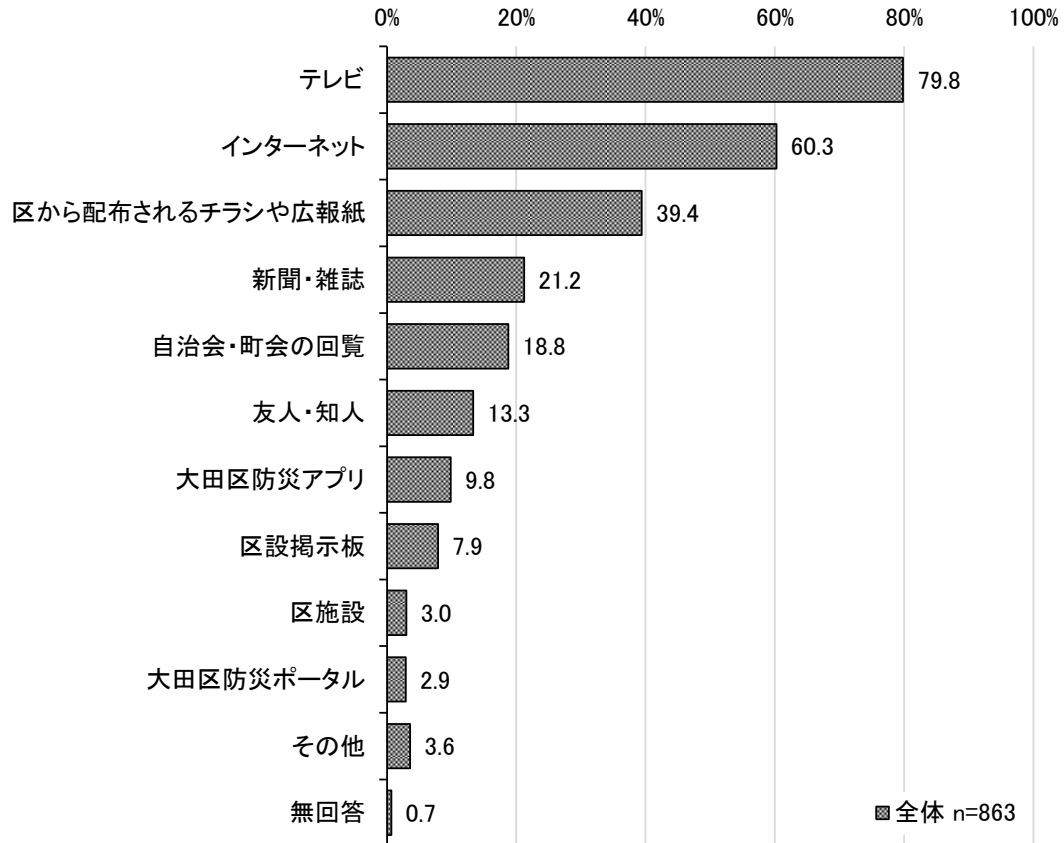
なお、「特に何もしていない」は15.9%となっている。



(9) 防災に関する情報の収集方法

問 11 防災に関する情報をどのように収集していますか。(いくつでも)

防災に関する情報の収集方法については、「テレビ」が79.8%で最も高く、次いで「インターネット」が60.3%、「区から配布されるチラシや広報紙」が39.4%となっている。

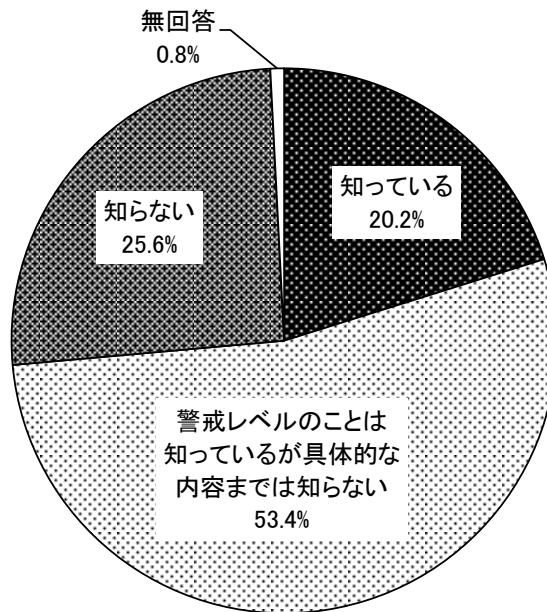


(10) 警戒レベルに応じた避難行動の認知度

問 12 令和3年5月に、避難の判断をするための避難情報が見直され、警戒レベル3で高齢者・障がい者、乳幼児等は避難を開始し、警戒レベル4までに全ての人が避難することとなりました。各警戒レベルに応じてとるべき避難行動を知っていますか。(1つのみ)

警戒レベルに応じた避難行動の認知度については、「警戒レベルのことは知っているが具体的な内容までは知らない」が53.4%で最も高く、次いで「知らない」が25.6%、「知っている」が20.2%となっている。

全体 n=863



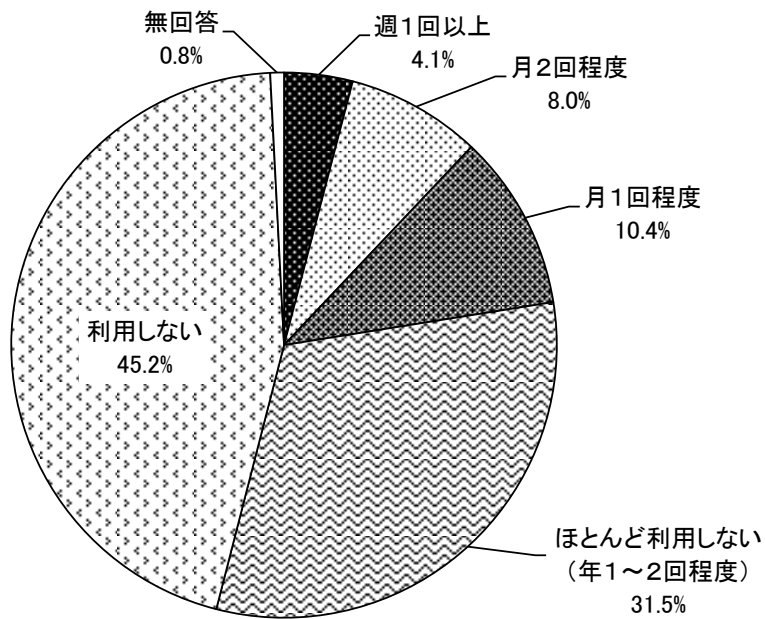
5 図書館について

(1) 図書館等の利用頻度

**問 13 あなたは、大田区立図書館又は大田文化の森情報館をどのくらい利用していますか。
(1つのみ)**

図書館等の利用頻度については、「週1回以上」、「月2回程度」、「月1回程度」の合計値《利用している》は22.5%である一方で、「ほとんど利用しない(年1～2回程度)」、「利用しない」の合計値《利用しない》は76.7%と、《利用しない》が54.2ポイント上回っている。

全体 n=863

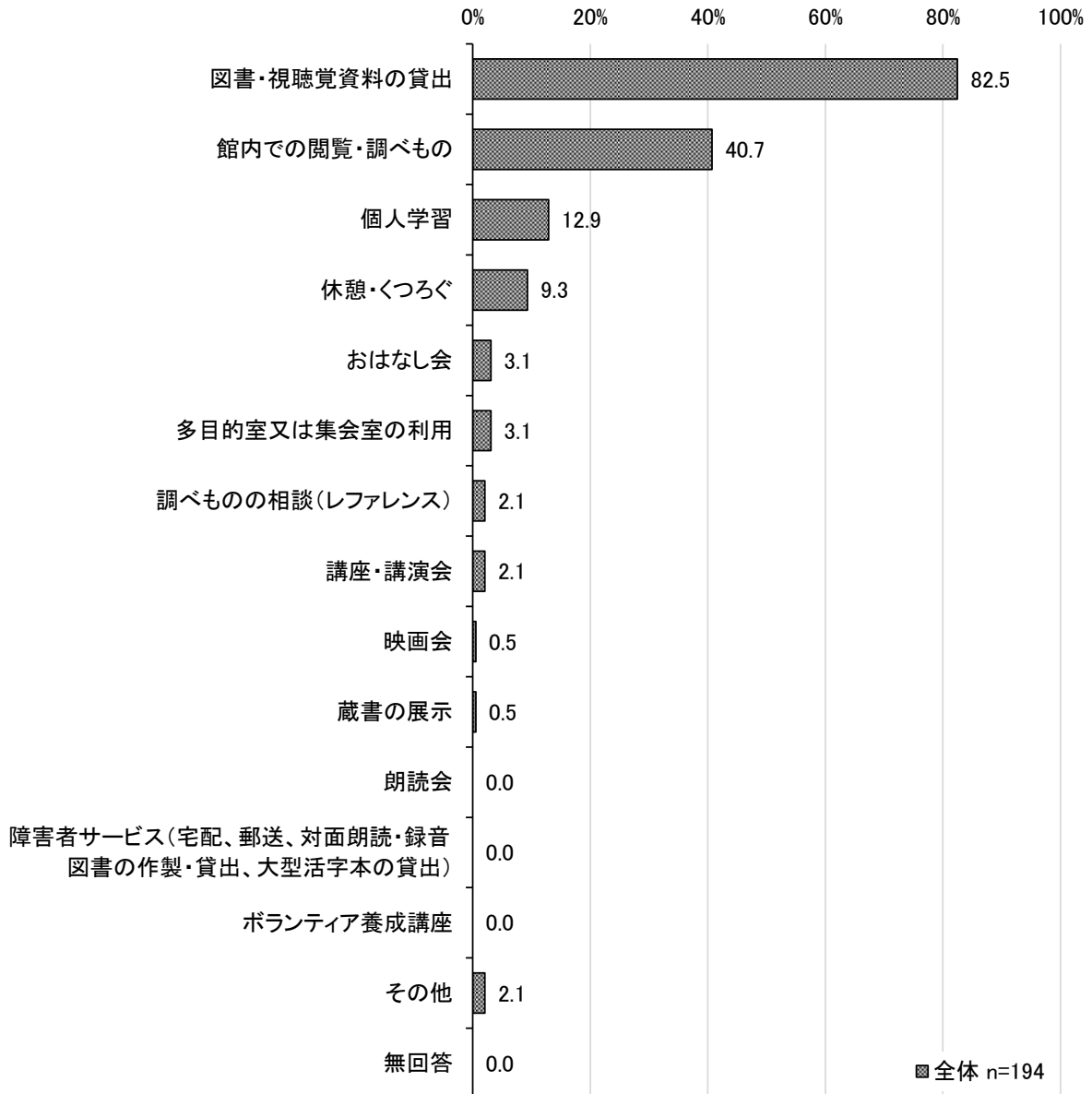


(2) 図書館で主に利用する機能・サービス

【問 13 で「週 1 回以上」「月 2 回程度」「月 1 回程度」と回答した方に伺います。】

問 13-1 図書館で主に利用している機能・サービスは何ですか。(いくつでも)

図書館で主に利用する機能・サービスについては、「図書・視聴覚資料の貸出」が 82.5%で最も高く、次いで「館内での閲覧・調べもの」が 40.7%、「個人学習」が 12.9%となっている。

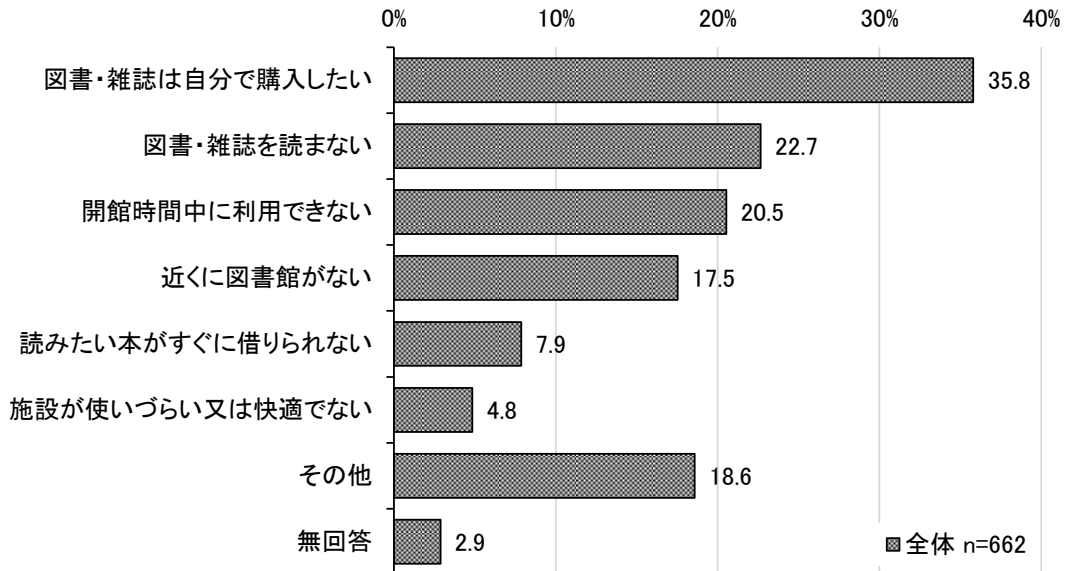


(3) 図書館を利用しない理由

【問 13 で「ほとんど利用しない（年 1～2 回程度）」「利用しない」と回答した方に伺います。】

問 13-2 図書館を利用しない理由は何ですか。（いくつでも）

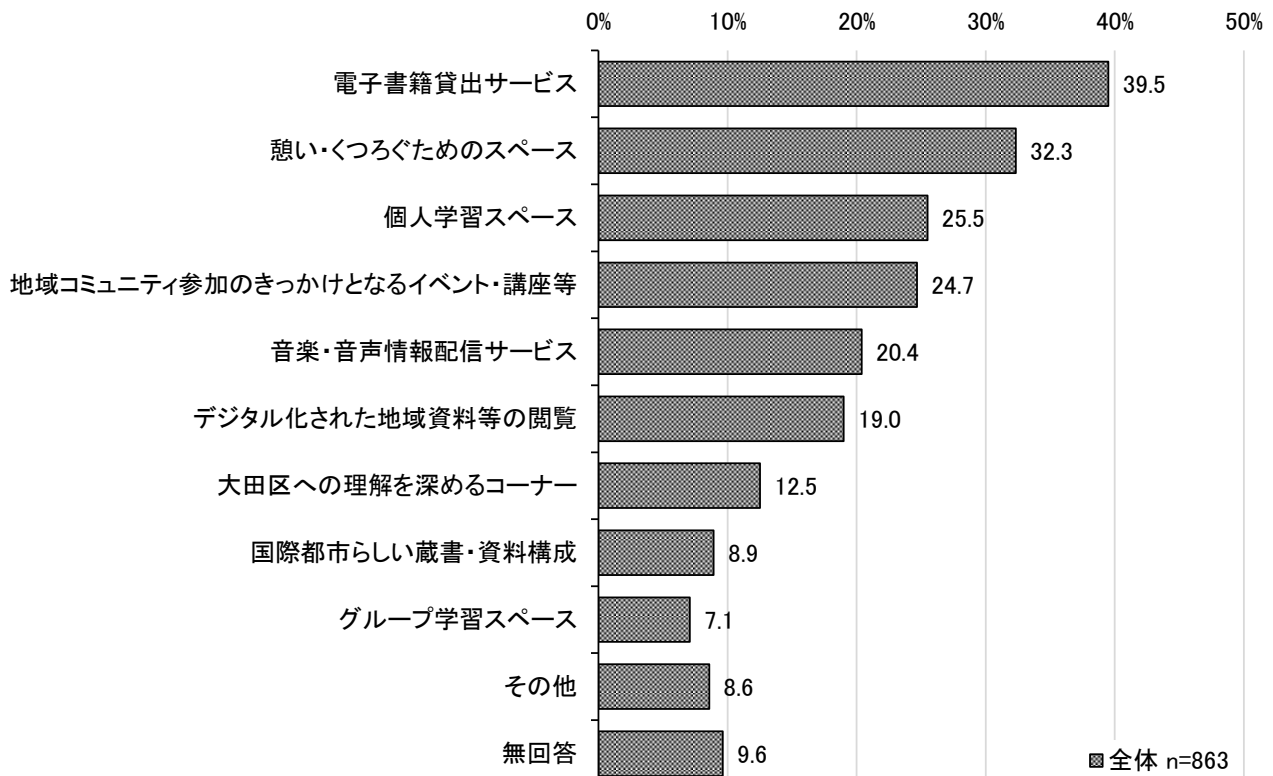
図書館を利用しない理由については、「図書・雑誌は自分で購入したい」が 35.8%で最も高く、次いで「図書・雑誌を読まない」が 22.7%、「開館時間中に利用できない」が 20.5%となっている。



(4) 図書館に期待する機能・サービス

問 14 これからの図書館に期待する機能・サービスについて該当するものを選択してください。（いくつでも）

図書館に期待する機能・サービスについては、「電子書籍貸出サービス」が 39.5%で最も高く、次いで「憩い・くつろぐためのスペース」が 32.3%、「個人学習スペース」が 25.5%となっている。



6 自然環境について

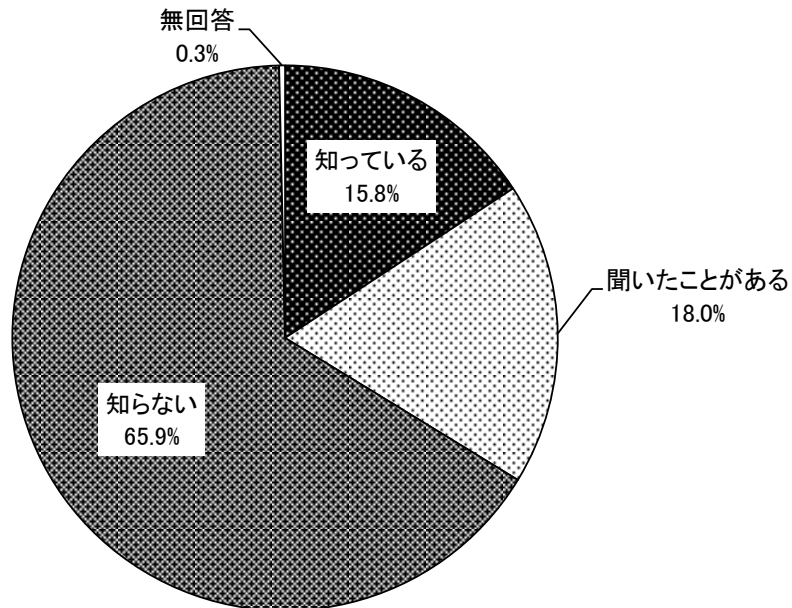
(1) 「コアジサシ」の認知度

問 15 絶滅の恐れのある渡り鳥「コアジサシ」を知っていますか。(1つのみ)

“コアジサシ”の認知度については、「知っている」、「聞いたことがある」の合計値《知っている》は33.8%となっている。

なお、「知らない」は65.9%となっている。

全体 n=863

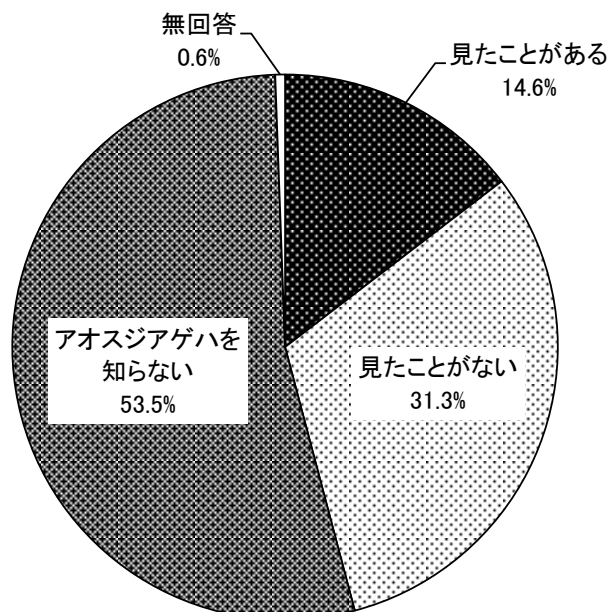


(2) 「アオスジアゲハ」を見たこと

問 16 あなたは、大田区内で「アオスジアゲハ」という蝶を見たことがありますか。(1つのみ)

“アオスジアゲハ”を見たことについては、「アオスジアゲハを知らない」が53.5%で最も高く、次いで「見たことがない」が31.3%、「見たことがある」が14.6%となっている。

全体 n=863



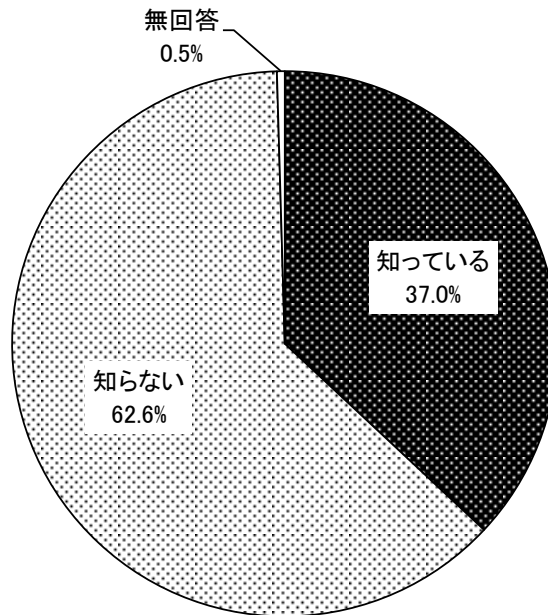
7 自転車の利用について

(1) 「コミュニティサイクル」の認知度

**問 17 あなたは、大田区内で「コミュニティサイクル」が運営されていることを知っていますか。
(1つのみ)**

“コミュニティサイクル”の認知度については、「知っている」が37.0%、「知らない」が62.6%と、「知らない」が25.6ポイント上回っている。

全体 n=863

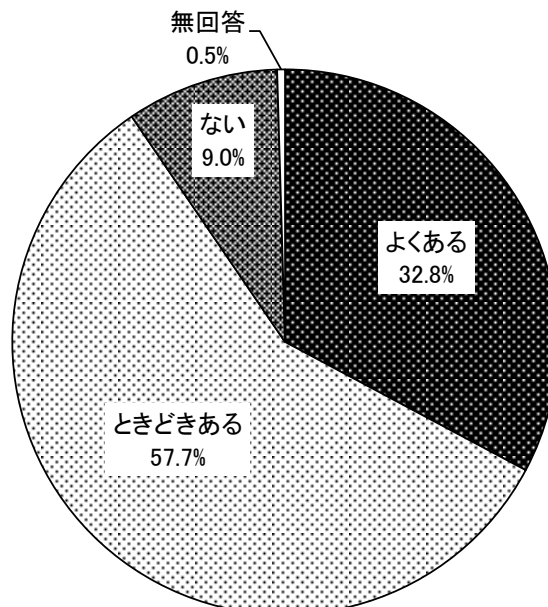


(2) 歩行時等における自転車に対する危機感

問 18 歩いているときなどに、他の人が乗る自転車に対して、怖いと思ったことや、ヒヤリとした経験はありますか。(1つのみ)

歩行時等における自転車に対する危機感については、「ときどきある」が57.7%で最も高く、次いで「よくある」が32.8%、「ない」が9.0%となっている。

全体 n=863

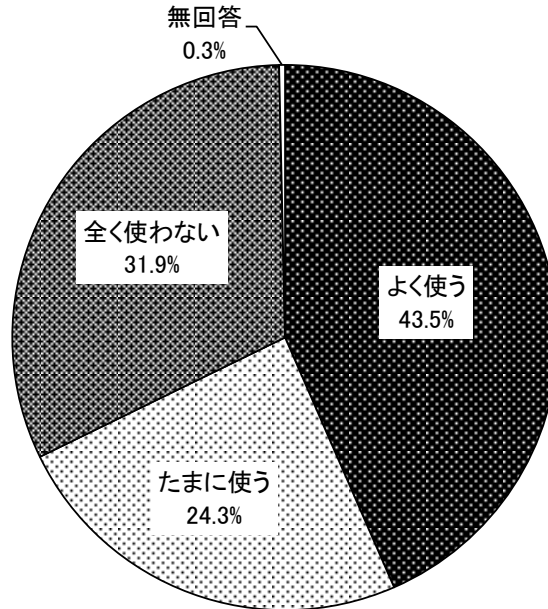


(3) 自転車の利用状況

問 19 あなたは、普段から自転車を使いますか。(1つのみ)

自転車の利用状況については、「よく使う」が43.5%で最も高く、次いで「全く使わない」が31.9%、「たまに使う」が24.3%となっている。

全体 n=863



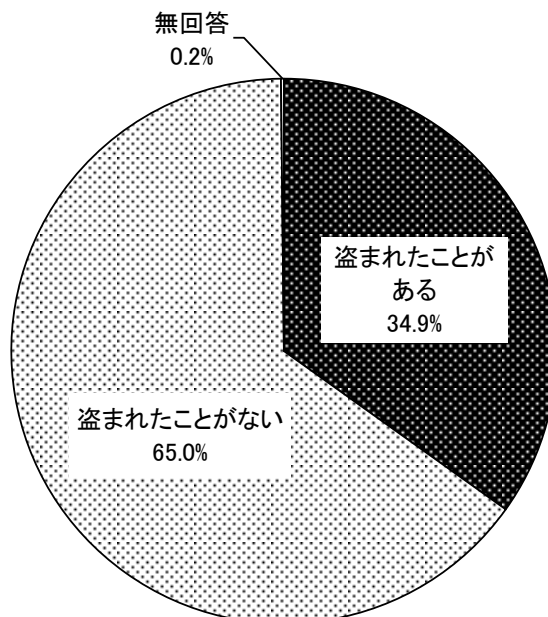
(4) 自転車の盗難被害の有無

【問 19で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

問 19-1 あなたは、過去に自転車を盗まれたことがありますか。(1つのみ)

自転車の盗難被害の有無については、「盗まれたことがある」が34.9%、「盗まれたことがない」が65.0%と、「盗まれたことがない」が30.1ポイント上回っている。

全体 n=585

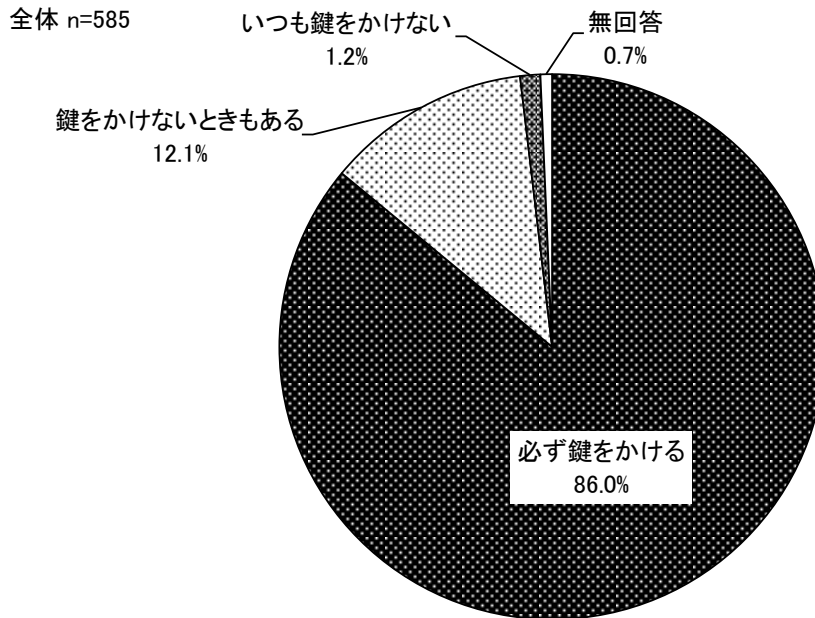


(5) 自転車の施錠状況

【問 19 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

問 19-2 あなたは、普段自転車から降りた後、鍵をかけますか。(1つのみ)

自転車の施錠状況については、「必ず鍵をかける」が86.0%で最も高く、次いで「鍵をかけないときもある」が12.1%、「いつも鍵をかけない」が1.2%となっている。

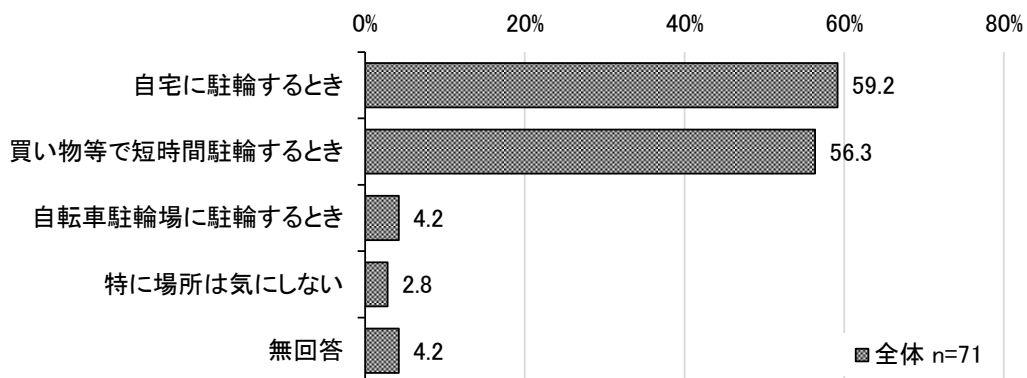


(6) 自転車を施錠しないときの状況

【問 19-2 で「鍵をかけないときもある」と回答した方に伺います。】

問 19-3 あなたが自転車に鍵をかけないのはどのようなときですか。(いくつでも)

自転車を施錠しないときの状況については、「自宅に駐輪するとき」が59.2%で最も高く、次いで「買い物等で短時間駐輪するとき」が56.3%、「自転車駐輪場に駐輪するとき」が4.2%となっている。



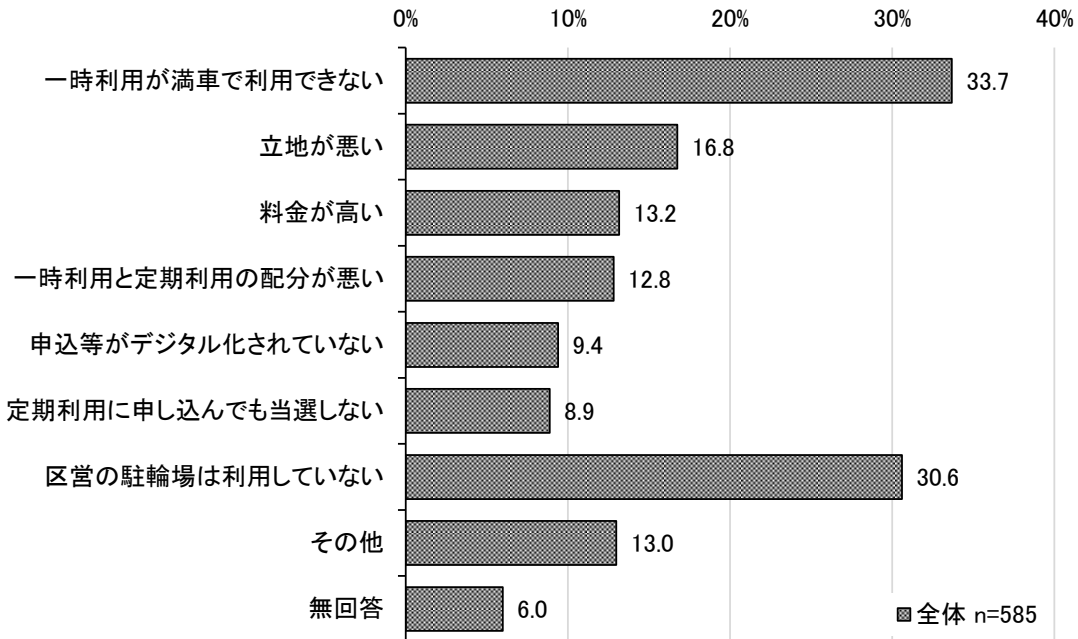
(7) 区営駐輪場で不便に感じていること

【問 19 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

問 19-4 あなたが区営の駐輪場を利用する際に不便に感じていることは何ですか。(いくつでも)

区営駐輪場で不便に感じていることについては、「一時利用が満車で利用できない」が 33.7%で最も高く、次いで「立地が悪い」が 16.8%、「料金が高い」が 13.2%となっている。

なお、「区営の駐輪場は利用していない」は 30.6%となっている。

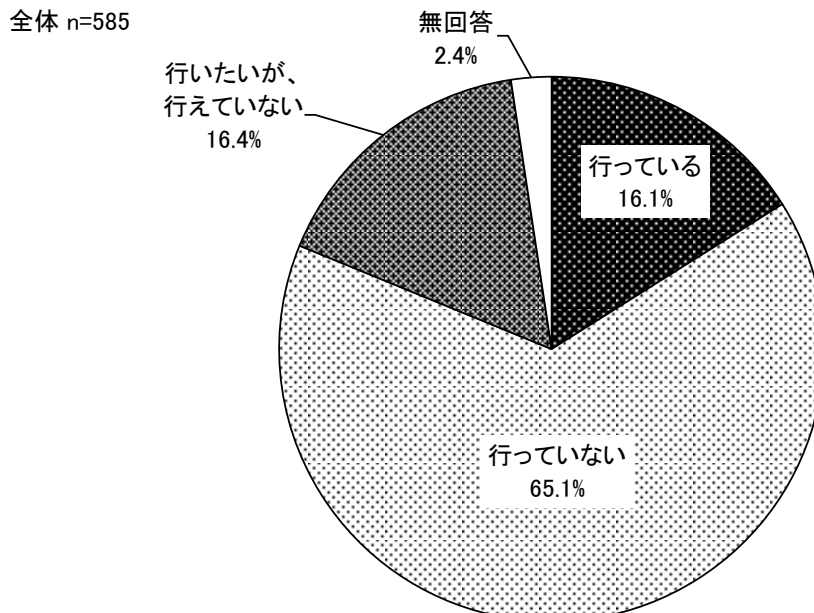


(8) サイクリングやサイクルスポーツの実施状況

【問 19 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

問 19-5 休日などの余暇時間があるときにサイクリングやサイクルスポーツを行っていますか。(1つのみ)

サイクリングやサイクルスポーツの実施状況については、「行っていない」が 65.1%で最も高く、次いで「行いたい、行えていない」が 16.4%、「行っている」が 16.1%となっている。



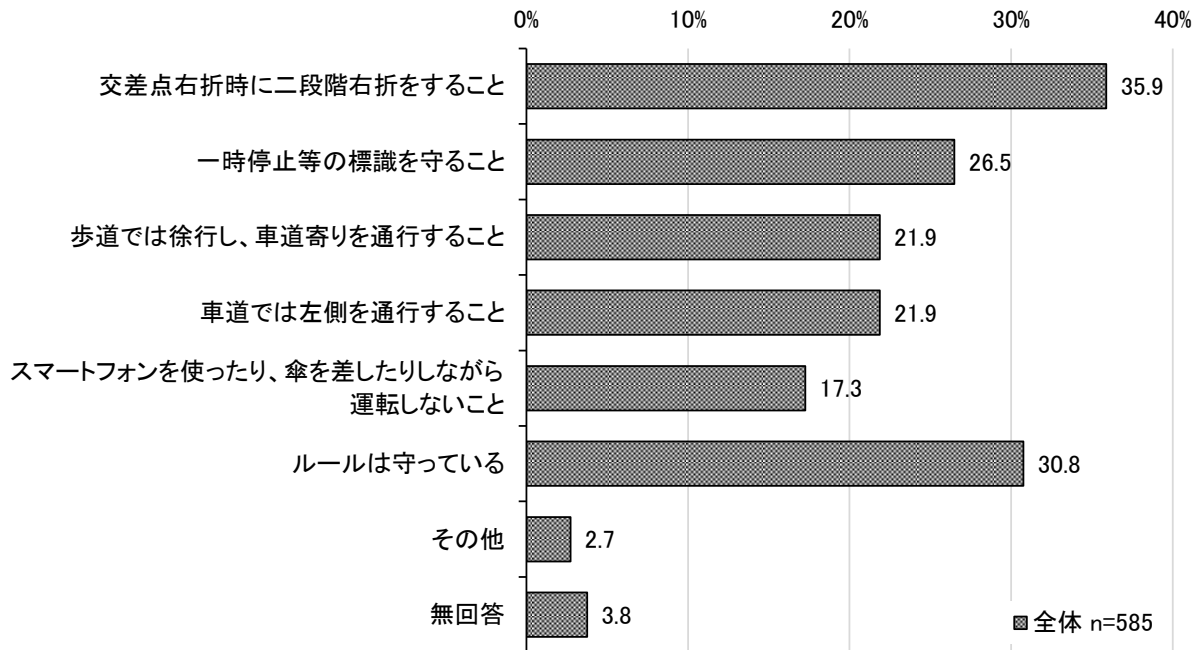
(9) 守れていないと思う交通ルール

【問 19 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

問 19-6 自転車に乗るときにご自身が守れていないと思う交通ルールは何ですか。(いくつでも)

守れていないと思う交通ルールについては、「交差点右折時に二段階右折をすること」が 35.9%で最も高く、次いで「一時停止等の標識を守ること」が 26.5%、「歩道では徐行し、車道寄りを通行すること」、「車道では左側を通行すること」がともに 21.9%となっている。

なお、「ルールは守っている」は 30.8%となっている。

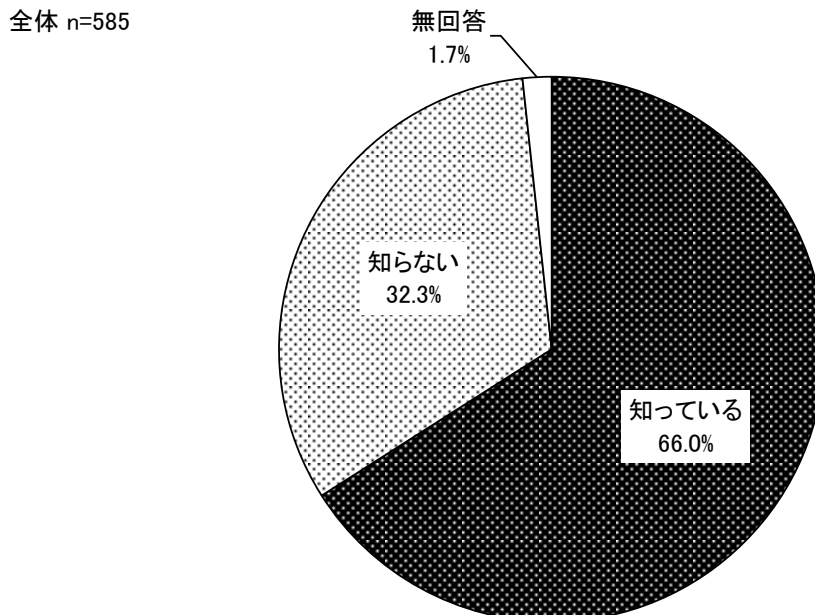


(10) 「自転車等放置禁止区域」の認知度

【問 19 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

問 19-7 あなたは、自転車等放置禁止区域を知っていますか。(1つのみ)

“自転車等放置禁止区域”の認知度については、「知っている」が 66.0%、「知らない」が 32.3%と、「知っている」が 33.7ポイント上回っている。

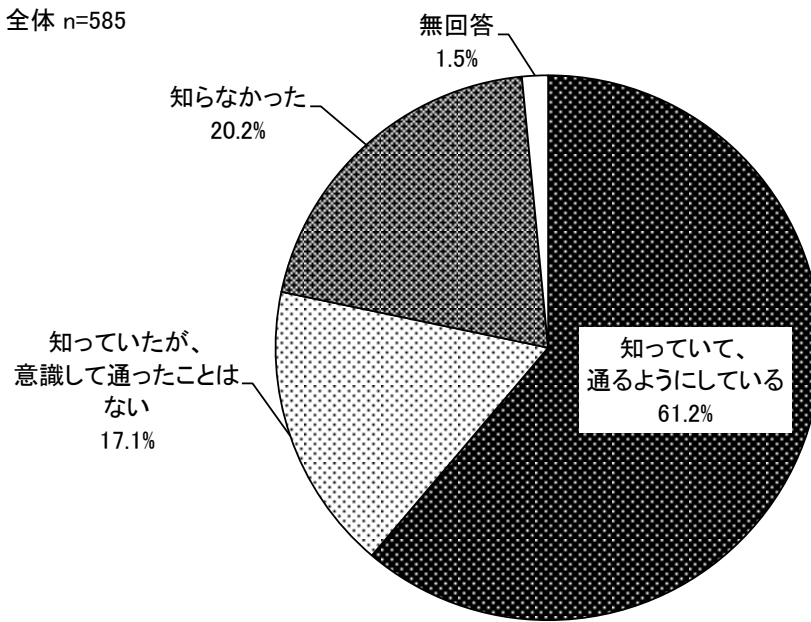


(11) 「自転車ナビマーク・ナビライン」の認知度

【問 19 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

問 19-8 自転車の通行場所や進行方向を示す「自転車ナビマーク・ナビライン（矢羽根型路面表示）」を知っていますか。（1つのみ）

“自転車ナビマーク・ナビライン”の認知度については、「知っていて、通るようにしている」が 61.2% で最も高く、次いで「知らなかった」が 20.2%、「知っていたが、意識して通ったことはない」が 17.1% となっている。



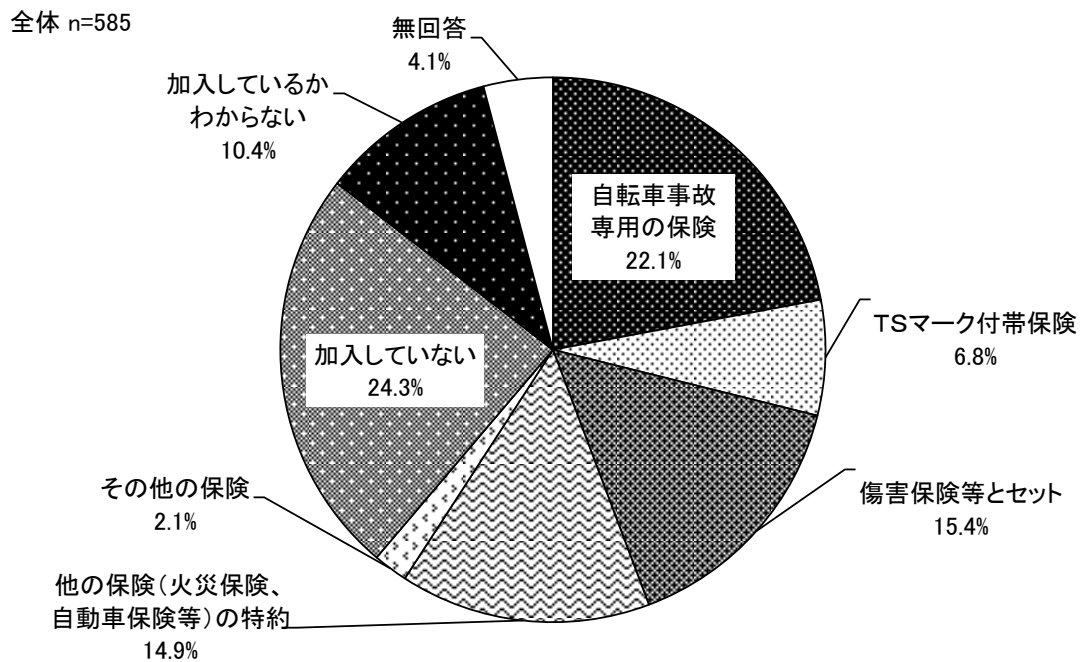
(12) 損害賠償保険への加入状況

【問 19 で「よく使う」「たまに使う」と回答した方に伺います。】

問 19-9 あなたは、自転車事故に係る損害賠償保険に加入していますか。(1つのみ)

損害賠償保険への加入状況については、「自転車事故専用の保険」、「TSマーク付帯保険」、「傷害保険等とセット」、「他の保険（火災保険、自動車保険等）の特約」、「その他の保険」の合計値《加入している》は61.3%である一方で、「加入していない」は24.3%と、《加入している》が37.0ポイント上回っている。

なお、《加入している》の内、「自転車事故専用の保険」が22.1%で最も高く、次いで「傷害保険等とセット」が15.4%、「他の保険（火災保険、自動車保険等）の特約」が14.9%となっている。

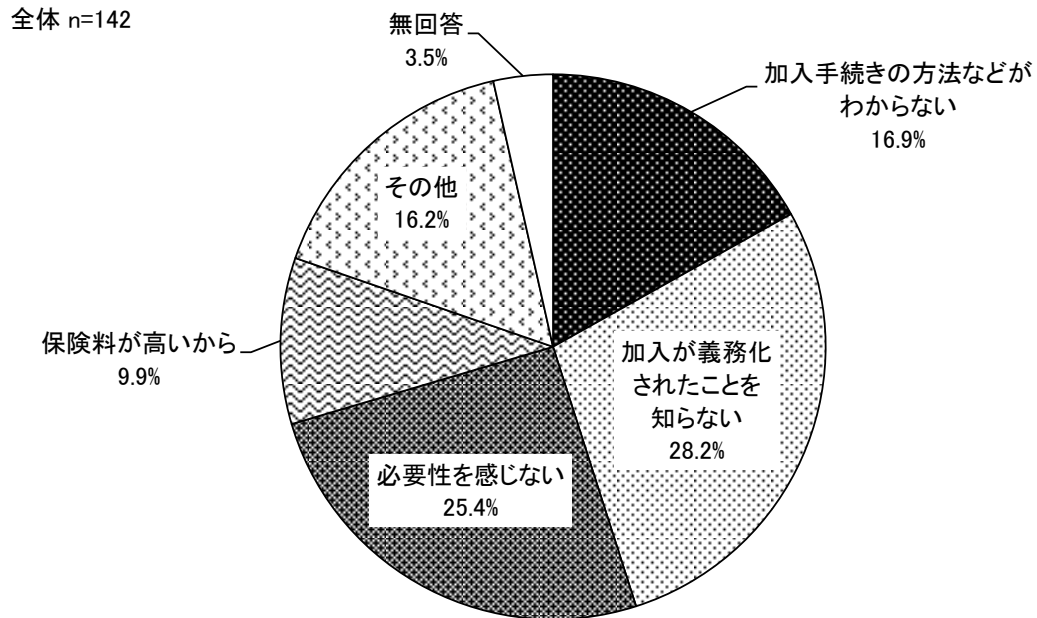


(13) 損害賠償保険に加入していない理由

【問 19-9 で「加入していない」と回答した方に伺います。】

問 19-10 あなたが保険に加入していない理由は何ですか。(1つのみ)

損害賠償保険に加入していない理由については、「加入が義務化されたことを知らない」が 28.2%で最も高く、次いで「必要性を感じない」が 25.4%、「加入手続きの方法などがわからない」が 16.9%となっている。



**令和3年度
区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査
【概要版】**

令和4年2月

発行：大田区企画経営部企画課
〒144-8621
大田区蒲田五丁目13番14号
電話：03-5744-1444（直通）
FAX：03-5744-1502